

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	ITキャリアデザインⅠ	
実務家教員授業		
学部・学科	情報処理科	
履修年次	1年次	
開講学期	前期	
科目区分	必修	
授業方法	講義	
授業時間	30単位時間	
授業コマ数	15コマ	
授業概要	面接試験で求められるビジネスマナーの基礎を学ぶ。	
授業の進め方	テキストによる講義と実技的な演習	
達成目標	面接時の入退室及び自己PRが出来るようになる。	
教科書	オリジナル教材	
特記		
授業計画	1 就職の心構え	31
	2 自己分析（1）	32
	3 自己分析（2）	33
	4 自己分析（3）	34
	5 自己分析（4）	35
	6 自己PR作成（1）	36
	7 自己PR作成（2）	37
	8 自己PR作成（3）	38
	9 自己PR作成（4）	39
	10 効果測定 自己PR	40
	11 筆記試験とは	41
	12 一般常識対策（1）	42
	13 一般常識対策（2）	43
	14 適性試験対策（1）	44
	15 適性試験対策（2）	45
	16	46
	17	47
	18	48
	19	49
	20	50
	21	51
	22	52
	23	53
	24	54
	25	55
	26	56
	27	57
	28	58
	29	59
	30	60
成績評価方法 (試験実施方法)	提出物評価100% 授業内で取り組む提出課題で評価	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容		
授業科目	ITキャリアデザインII		
実務家教員授業			
学部・学科	情報処理科		
履修年次	1年次		
開講学期	後期		
科目区分	必修		
授業方法	講義		
授業時間	90単位時間		
授業コマ数	45コマ		
授業概要	面接試験で求められるビジネスマナーの習得及び実演		
授業の進め方	テキストによる講義と実技的な演習		
達成目標	面接時の多角的な質問に受け答え出来るようになる。		
教科書	オリジナル教材		
特記			
授業計画	1	面接試験とは	31 作文演習（2）
	2	面接試験における質問研究（1）	32 インターネットによるアクセス
	3	面接試験における質問研究（2）	33 電子メールによるアクセス
	4	面接試験における質問研究（3）	34 電話によるアクセス
	5	説明会・選考試験とは	35 電話応対実践（1）
	6	入退室方法の確認	36 電話応対実践（2）
	7	面接力トレーニング（1）	37 電話応対実践（3）
	8	面接力トレーニング（2）	38 効果測定 電話応対
	9	応募書類の準備	39 就職活動における自己管理
	10	履歴書作成（1）	40 面接トレーニング（7）
	11	履歴書作成（2）	41 面接トレーニング（8）
	12	履歴書作成（3）	42 就職マニュアルの確認
	13	仕事・会社選びの基礎知識	43 就職システムの利用方法
	14	企業研究シート作成（1）	44 面接トレーニング（9）
	15	企業研究シート作成（2）	45 面接トレーニング（10）
	16	企業研究シート作成（3）	46
	17	志望動機作成（1）	47
	18	志望動機作成（2）	48
	19	志望動機作成（3）	49
	20	面接力トレーニング（3）	50
	21	面接力トレーニング（4）	51
	22	面接試験における質問研究（4）	52
	23	面接試験における質問研究（5）	53
	24	面接試験における質問研究（6）	54
	25	面接力トレーニング（5）	55
	26	面接力トレーニング（6）	56
	27	エントリーシート作成（1）	57
	28	エントリーシート作成（2）	58
	29	エントリーシート作成（3）	59
	30	作文演習（1）	60
成績評価方法 (試験実施方法)	提出物評価100% 授業内で取り組む提出課題で評価		
備考			

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	一般教養 I	
実務家教員授業		
学部・学科	情報処理科	
履修年次	1 年次	
開講学期	前期	
科目区分	必修	
授業方法	演習	
授業時間	30 単位時間	
授業コマ数	15 コマ	
授業概要	社会人として必要な一般常識の習得、適性試験対策、漢字の習得。	
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う。	
達成目標	各項目での演習問題で合格点を達成する。	
教科書	オリジナル教材	
特記		
授業計画	1	一般常識対策（1）
	2	一般常識対策（2）
	3	一般常識対策（3）
	4	一般常識対策（4）
	5	一般常識対策（5）
	6	適性試験対策（1）
	7	適性試験対策（2）
	8	適性試験対策（3）
	9	適性試験対策（4）
	10	適性試験対策（5）
	11	漢字試験対策（1）
	12	漢字試験対策（2）
	13	漢字試験対策（3）
	14	漢字試験対策（4）
	15	効果測定 漢字
	16	
	17	
	18	
	19	
	20	
	21	
	22	
	23	
	24	
	25	
	26	
	27	
	28	
	29	
	30	
成績評価方法 (試験実施方法)	提出物評価100% 授業内で取り組む提出課題で評価	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	IT基礎知識 I	
実務家教員授業	○	
学部・学科	情報処理科	
履修年次	1 年次	
開講学期	前期	
科目区分	必修	
授業方法	講義・演習	
授業時間	90 単位時間	
授業コマ数	45 コマ	
授業概要	基本情報技術者 修了試験の対策を行う。	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	基本情報技術者 修了試験の出題内容を理解する。	
教科書	オリジナル教材	
特記	ITエンジニア経験をもつ教員による実習授業	
授業計画	1 第1章 ハードウェア I	31 第8章 セキュリティ(3) 第9章 システム構成要素(1)
	2 第2章 基礎理論 (1)	32 第9章 システム構成要素 (2)
	3 問題演習	33 問題演習
	4 第2章 基礎理論 (2)	34 第9章 システム構成要素 (3)
	5 第2章 基礎理論 (3)	35 第10章 マルチメディア
	6 問題演習	36 問題演習
	7 第3章 ハードウェア II (1)	37 第11章 システム開発 (1)
	8 第3章 ハードウェア II (2)	38 第11章 システム開発 (2)
	9 問題演習	39 問題演習
	10 第3章 ハードウェア II (1)	40 第12章 マネジメント (1)
	11 第4章 ソフトウェア (1)	41 第12章 マネジメント (2)
	12 問題演習	42 問題演習
	13 第4章 ソフトウェア (2)	43 第13章 ストラテジ (1)
	14 第4章 ソフトウェア (3)	44 第13章 ストラテジ (2)
	15 問題演習	45 問題演習
	16 第4章 ソフトウェア(4) 第5章 アルゴリズム(1)	46
	17 第5章 アルゴリズム (2)	47
	18 問題演習	48
	19 第5章 アルゴリズム (3)	49
	20 第6章 データベース (1)	50
	21 問題演習	51
	22 第6章 データベース (2)	52
	23 第6章 データベース (3)	53
	24 問題演習	54
	25 第7章 ネットワーク (1)	55
	26 第7章 ネットワーク (2)	56
	27 問題演習	57
	28 第7章 ネットワーク(3) 第8章 セキュリティ(1)	58
	29 第8章 セキュリティ (2)	59
	30 問題演習	60
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの得点で評価	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容		
授業科目	IT基礎知識II		
実務家教員授業	○		
学部・学科	情報処理科		
履修年次	1年次		
開講学期	前期		
科目区分	必修		
授業方法	演習		
授業時間	90単位時間		
授業コマ数	45コマ		
授業概要	基本情報技術者修了試験の問題演習を行う。		
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義		
達成目標	基本情報技術者修了試験で合格点を取得できるようになる。		
教科書	オリジナル教材		
特記	ITエンジニア経験をもつ教員による実習授業		
授業計画	1	項目別問題演習(1)	31 総合問題演習(5)
	2	項目別問題演習(1)	32 総合問題演習(5)
	3	項目別問題演習(1)	33 総合問題演習(5)
	4	項目別問題演習(2)	34 総合問題演習(6)
	5	項目別問題演習(2)	35 総合問題演習(6)
	6	項目別問題演習(2)	36 総合問題演習(6)
	7	項目別問題演習(3)	37 直前対策問題演習(1)
	8	項目別問題演習(3)	38 直前対策問題演習(1)
	9	項目別問題演習(3)	39 直前対策問題演習(1)
	10	項目別問題演習(4)	40 直前対策問題演習(2)
	11	項目別問題演習(4)	41 直前対策問題演習(2)
	12	項目別問題演習(4)	42 直前対策問題演習(2)
	13	項目別問題演習(5)	43 直前対策問題演習(3)
	14	項目別問題演習(5)	44 直前対策問題演習(3)
	15	項目別問題演習(5)	45 直前対策問題演習(3)
	16	項目別問題演習(6)	46
	17	項目別問題演習(6)	47
	18	項目別問題演習(6)	48
	19	総合問題演習(1)	49
	20	総合問題演習(1)	50
	21	総合問題演習(1)	51
	22	総合問題演習(2)	52
	23	総合問題演習(2)	53
	24	総合問題演習(2)	54
	25	総合問題演習(3)	55
	26	総合問題演習(3)	56
	27	総合問題演習(3)	57
	28	総合問題演習(4)	58
	29	総合問題演習(4)	59
	30	総合問題演習(4)	60
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの得点で評価		
備考			

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	JavaScript	
実務家教員授業		
学部・学科	情報処理科	
履修年次	1 年次	
開講学期	前期	
科目区分	必修	
授業方法	実習	
授業時間	60 単位時間	
授業コマ数	30 コマ	
授業概要	JavaScript	
授業の進め方	テキストによる講義と基礎的な実習	
達成目標	JavaScriptを使用した動的なWebページの作成ができる	
教科書	3ステップでしっかり学ぶJavaScript入門[改訂2版]（技術評論社）	
特記		
授業計画	1 JavaScriptの基礎知識	31
	2 はじめてのプログラム（1）	32
	3 はじめてのプログラム（2）	33
	4 変数と演算について（1）	34
	5 変数と演算について（2）	35
	6 条件分岐（1）	36
	7 条件分岐（2）	37
	8 繰り返し（1）	38
	9 繰り返し（2）	39
	10 ユーザ定義関数の作成	40
	11 オブジェクトの操作（1）	41
	12 オブジェクトの操作（2）	42
	13 オブジェクトの操作（3）	43
	14 配列の基礎	44
	15 配列の操作	45
	16 効果測定 JavaScript(1)	46
	17 Webブラウザのオブジェクト（1）	47
	18 Webブラウザのオブジェクト（2）	48
	19 Webブラウザのオブジェクト（3）	49
	20 デジタル時計の作成	50
	21 イメージを操作する	51
	22 ユーザ定義オブジェクト	52
	23 DOMの操作（1）	53
	24 DOMの操作（2）	54
	25 DOMの操作（3）	55
	26 Ajax（1）	56
	27 Ajax（2）	57
	28 Ajax（3）	58
	29 Ajax（4）	59
	30 効果測定 JavaScript(2)	60
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 効果測定(実習課題)の得点で評価	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容		
授業科目	Python		
実務家教員授業	○		
学部・学科	情報処理科		
履修年次	1年次		
開講学期	前期		
科目区分	必修		
授業方法	実習		
授業時間	90単位時間		
授業コマ数	45コマ		
授業概要	Python3の基本文法とプログラムの実装		
授業の進め方	テキストによる講義と基礎的な実習		
達成目標	CUIベースのプログラムをPythonで実装できる		
教科書	新・明解 Python入門（SBクリエイティブ）		
特記	ITエンジニア経験を持つ教員による実習		
授業計画	1	Pythonをはじめる	31 クラス（1）
	2	画面への表示とキーボードからの入力	32 クラス（2）
	3	制御・条件分岐（1）	33 クラス変数とクラスメソッド
	4	制御・条件分岐（2）	34 繙承（1）
	5	制御・条件分岐（3）	35 繙承（2）
	6	プログラムの構成要素	36 例外処理（1）
	7	制御・繰り返し（1）	37 例外処理（2）
	8	制御・繰り返し（2）	38 ファイル処理の基礎（1）
	9	制御・繰り返し（3）	39 ファイル処理の基礎（2）
	10	オブジェクトと型（1）	40 バイナリファイル
	11	オブジェクトと型（2）	41 総合演習（1）
	12	文字列の基礎	42 総合演習（2）
	13	文字列の操作	43 総合演習（3）
	14	文字列の書式化	44 総合演習（4）
	15	効果測定 Python（1）	45 効果測定 Python（3）
	16	リスト（1）	46
	17	リスト（2）	47
	18	リスト（3）	48
	19	リスト（4）	49
	20	タプル	50
	21	辞書	51
	22	集合	52
	23	関数の基礎（1）	53
	24	関数の基礎（2）	54
	25	文書化文字列とアノテーション	55
	26	名前空間とスコープ	56
	27	高階関数とラムダ式	57
	28	モジュール	58
	29	パッケージ	59
	30	効果測定 Python（2）	60
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 効果測定(実習課題)の得点で評価		
備考			

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	オブジェクト指向分析設計	
実務家教員授業		
学部・学科	情報処理科	
履修年次	1 年次	
開講学期	前期	
科目区分	必修	
授業方法	実習	
授業時間	60単位時間	
授業コマ数	30コマ	
授業概要	ユースケース駆動設計によるオブジェクト指向分析・設計について学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と基礎的な実習	
達成目標	分析から設計・実装までのソフトウェアライフサイクルに対応できる	
教科書	システムの分析と設計 図解とUMLによるアプローチ	
特記		
授業計画	1 各種ツールの準備と実習	31
	2 システム分析の本質	32
	3 図解技法の応用	33
	4 実習	34
	5 実習	35
	6 システム分析・設計の手順	36
	7 UMLの基本	37
	8 UMLの基本	38
	9 システム分析の事例実習	39
	10 システム分析の事例実習	40
	11 システム分析の事例実習	41
	12 システム分析の事例実習	42
	13 システム分析の事例実習	43
	14 システム分析の事例実習	44
	15 効果測定	45
	16 システム分析の事例実習	46
	17 システム分析の事例実習	47
	18 システム分析の事例実習	48
	19 UMLを用いたシステム設計の基礎	49
	20 システム設計の事例実習	50
	21 システム設計の事例実習	51
	22 システム設計の事例実習	52
	23 総合実習	53
	24 総合実習	54
	25 総合実習	55
	26 総合実習	56
	27 総合実習	57
	28 総合実習	58
	29 総合実習	59
	30 効果測定	60
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 効果測定(実習課題)の得点で評価	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	アジャイルソフトウェア開発	
実務家教員授業		
学部・学科	情報処理科	
履修年次	1 年次	
開講学期	後期	
科目区分	必修	
授業方法	実習	
授業時間	30単位時間	
授業コマ数	15コマ	
授業概要	アジャイルの概要とアジャイルを適用したユースケース駆動設計について学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と基礎的な実習	
達成目標	アジャイル開発体制に適応できる	
教科書	アジャイル開発への道案内	
特記		
授業計画	1	アジャイル開発の現状と課題
	2	アジャイル開発の概要
	3	アジャイル開発の特徴
	4	アジャイル開発のプロセス
	5	アジャイル開発の効果とリスク
	6	上流工程を組み込んだ拡張アジャイル開発
	7	アジャイル開発の事例
	8	実習
	9	事例を用いたアジャイルユースケース駆動設計
	10	事例を用いたアジャイルユースケース駆動設計
	11	事例を用いたアジャイルユースケース駆動設計
	12	事例を用いたアジャイルユースケース駆動設計
	13	事例を用いたアジャイルユースケース駆動設計
	14	事例を用いたアジャイルユースケース駆動設計
	15	効果測定
	16	
	17	
	18	
	19	
	20	
	21	
	22	
	23	
	24	
	25	
	26	
	27	
	28	
	29	
	30	
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 効果測定(実習課題)の得点で評価	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容		
授業科目	Java		
実務家教員授業	○		
学部・学科	情報処理科		
履修年次	1 年次		
開講学期	後期		
科目区分	必修		
授業方法	実習		
授業時間	120 単位時間		
授業コマ数	60 コマ		
授業概要	Javaの基本文法とオブジェクト指向プログラミングについて学ぶ		
授業の進め方	テキストによる講義と基礎的な実習		
達成目標	オブジェクト指向プログラミングをベースとした各種プログラムをJavaで実装できる		
教科書	新・明解Java入門、Java8問題集		
特記	ITエンジニア経験を持つ教員による実習		
授業計画	1 Javaの特徴	31 抽象クラス	
	2 変数	32 抽象クラス	
	3 制御構文・分岐、if文	33 インタフェース	
	4 制御構文・分岐、if文	34 インタフェース	
	5 制御構文・分岐、switch文 キーワード・識別子・演算子	35 実習	
	6 制御構文・繰り返し do-while文	36 文字と文字列	
	7 制御構文・繰り返し while文	37 文字と文字列	
	8 制御構文・繰り返し for文	38 例外処理	
	9 制御構文・繰り返し	39 例外処理	
	10 基本型と演算	40 効果測定	
	11 配列	41 総合実習 基礎	
	12 配列	42 総合実習 基礎	
	13 配列	43 総合実習 基本的なプログラムの構造	
	14 実習	44 総合実習 コンピュータで扱うデータ表	
	15 効果測定	45 総合実習 変数／定数と型	
	16 メソッド	46 総合実習 演算と演算子	
	17 メソッド	47 総合実習 配列の宣言・生成	
	18 メソッド	48 総合実習 配列の宣言・生成	
	19 クラスの基本	49 総合実習 制御文	
	20 クラスの基本	50 総合実習 制御文	
	21 日付クラスの作成	51 総合実習 クラスとオブジェクト	
	22 日付クラスの作成	52 総合実習 クラスとオブジェクト	
	23 クラス変数とクラスメソッド	53 総合実習 クラスの関係	
	24 クラス変数とクラスメソッド	54 総合実習 クラスの関係	
	25 クラス変数とクラスメソッド	55 総合実習 クラスの継承	
	26 パッケージ	56 総合実習 クラスの継承	
	27 クラスの派生と多相性	57 総合実習 例外処理	
	28 クラスの派生と多相性	58 総合実習 例外処理	
	29 クラスの派生と多相性	59 総合実習	
	30 効果測定	60 効果測定	
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 効果測定(実習課題)の得点で評価		
備考			

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	ITパスポート	
実務家教員授業		
学部・学科	情報処理科	
履修年次	1 年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択A	
授業方法	講義	
授業時間	120 単位時間	
授業コマ数	60 コマ	
授業概要	ITパスポートの学習を行う。	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	ITパスポート試験に出題される内容を理解する。	
教科書	オリジナル教材	
特記		
授業計画	1 ストラテジ系 (1)	31 テクノロジ系 (1)
	2 問題演習 (1)	32 問題演習 (1)
	3 ストラテジ系 (2)	33 テクノロジ系 (2)
	4 問題演習 (2)	34 問題演習 (2)
	5 ストラテジ系 (3)	35 テクノロジ系 (3)
	6 問題演習 (3)	36 問題演習 (3)
	7 ストラテジ系 (4)	37 テクノロジ系 (4)
	8 問題演習 (4)	38 問題演習 (4)
	9 ストラテジ系 (5)	39 テクノロジ系 (5)
	10 問題演習 (5)	40 問題演習 (5)
	11 ストラテジ系 (6)	41 テクノロジ系 (6)
	12 問題演習 (6)	42 問題演習 (6)
	13 ストラテジ系 (7)	43 テクノロジ系 (7)
	14 問題演習 (7)	44 問題演習 (7)
	15 ストラテジ系 (8)	45 テクノロジ系 (8)
	16 問題演習 (8)	46 問題演習 (8)
	17 ストラテジ系 (9)	47 テクノロジ系 (9)
	18 問題演習 (9)	48 問題演習 (9)
	19 ストラテジ系 (10)	49 テクノロジ系 (10)
	20 問題演習 (10)	50 問題演習 (10)
	21 ストラテジ系問題演習	51 テクノロジ系 (11)
	22 マネジメント系 (1)	52 問題演習 (11)
	23 問題演習 (1)	53 テクノロジ系 (12)
	24 マネジメント系 (2)	54 問題演習 (12)
	25 問題演習 (2)	55 テクノロジ系 (13)
	26 マネジメント系 (3)	56 問題演習 (13)
	27 問題演習 (3)	57 総合問題演習 (1) 実施 1
	28 マネジメント系 (4)	58 総合問題演習 (1) 実施 2
	29 問題演習 (4)	59 総合問題演習 (1) 解答解説 1
	30 マネジメント系問題演習	60 総合問題演習 (1) 解答解説 2
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの得点で評価	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容		
授業科目	コンピュータリテラシー		
実務家教員授業			
学部・学科	情報処理科		
履修年次	1 年次		
開講学期	前期		
科目区分	選択A		
授業方法	実習		
授業時間	30 単位時間		
授業コマ数	15 コマ		
授業概要	Officeソフト（Word・Excel・PowerPoint）の操作について学ぶ		
授業の進め方	テキストによる講義と実習		
達成目標	Word、Excel、PowerPointの基本的な操作方法を身につける		
教科書	情報利活用基本演習		
特記			
授業計画	1	コンピューターの基本操作	31
	2	一般的なビジネス文書の作成	32
	3	シンプルなレポートや報告書の作成	33
	4	表・画像・図形を使った文書の作成	34
	5	効果測定	35
	6	プレゼンテーションの企画	36
	7	わかりやすいストーリー構成	37
	8	センスアップするレイアウトデザイン	38
	9	イメージを伝えるイラスト・写真活用	39
	10	効果測定	40
	11	表作成の基本操作	41
	12	見やすく使いやすい表にする編集操作	42
	13	数式・関数を活用した集計表の作成	43
	14	グラフの基本	44
	15	効果測定	45
	16		46
	17		47
	18		48
	19		49
	20		50
	21		51
	22		52
	23		53
	24		54
	25		55
	26		56
	27		57
	28		58
	29		59
	30		60
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 効果測定(実習課題)の得点で評価		
備考			

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	HTML/CSS	
実務家教員授業		
学部・学科	情報処理科	
履修年次	1 年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択A	
授業方法	実習	
授業時間	30 単位時間	
授業コマ数	15 コマ	
授業概要	HTMLとCSSを使ったホームページの作成について学ぶ	
授業の進め方	有識者の指導による講義と実習	
達成目標	HTMLとCSSを使用してWebページの作成ができる	
教科書	いちばんやさしいHTML5&CSS3の教本	
特記		
授業計画	1	Webサイト作成準備
	2	HTMLの基本
	3	HTML文書の設計
	4	共通ページから個別ページの作成
	5	共通ページから個別ページの作成
	6	CSSの基本
	7	CSSの基本
	8	CSS 共通部分のデザイン
	9	CSS 共通部分のデザイン
	10	コンテンツのデザイン整形
	11	コンテンツのデザイン整形
	12	スマートフォンへの対応
	13	スマートフォンへの対応
	14	Webサイトの公開・機能追加
	15	効果測定
	16	
	17	
	18	
	19	
	20	
	21	
	22	
	23	
	24	
	25	
	26	
	27	
	28	
	29	
	30	
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 効果測定(実習課題)の得点で評価	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容		
授業科目	データベース		
実務家教員授業			
学部・学科	情報処理科		
履修年次	1 年次		
開講学期	前期		
科目区分	選択A		
授業方法	実習		
授業時間	30 単位時間		
授業コマ数	15 コマ		
授業概要	SQLの基本文法とリレーショナルデータベースの設計と実装について学ぶ		
授業の進め方	有識者の指導による講義と実習		
達成目標	リレーショナルデータベースの設計とデータベースに対するSQLの実装ができる		
教科書	スッキリわかる SQL入門		
特記			
授業計画	1	Webサイト作成準備	31
	2	HTMLの基本	32
	3	HTML文書の設計	33
	4	共通ページから個別ページの作成	34
	5	共通ページから個別ページの作成	35
	6	CSSの基本	36
	7	CSSの基本	37
	8	CSS 共通部分のデザイン	38
	9	CSS 共通部分のデザイン	39
	10	コンテンツのデザイン整形	40
	11	コンテンツのデザイン整形	41
	12	スマートフォンへの対応	42
	13	スマートフォンへの対応	43
	14	Webサイトの公開・機能追加	44
	15	効果測定	45
	16		46
	17		47
	18		48
	19		49
	20		50
	21		51
	22		52
	23		53
	24		54
	25		55
	26		56
	27		57
	28		58
	29		59
	30		60
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 効果測定(実習課題)の得点で評価		
備考			

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	簿記入門 I	
実務家教員授業		
学部・学科	情報処理科	
履修年次	1 年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択 B	
授業方法	講義	
授業時間	30 単位時間	
授業コマ数	15 コマ	
授業概要	株式会社における複式簿記の基本原理を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と基礎的な演習	
達成目標	簿記の基本原理の理解する	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1 簿記の目的（基礎編）	31
	2 簿記一巡 I（基礎編）	32
	3 簿記一巡 II（基礎編）	33
	4 商品売買（基礎編）	34
	5 決算整理 I（基礎編）	35
	6 精算表（基礎編）	36
	7 現金および預金（基礎編）	37
	8 手形（基礎編）	38
	9 決算整理 II（基礎編）	39
	10 その他の債権および債務（基礎編）	40
	11 有形固定資産（基礎編）	41
	12 決算整理 III（基礎編）	42
	13 決算整理 IV（基礎編）	43
	14 株式会社の純資産（基礎編）	44
	15 英米式決算法（基礎編）	45
	16	46
	17	47
	18	48
	19	49
	20	50
	21	51
	22	52
	23	53
	24	54
	25	55
	26	56
	27	57
	28	58
	29	59
	30	60
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% 基本的な知識を測定する試験で評価	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	2級商業簿記基礎 I	
実務家教員授業		
学部・学科	情報処理科	
履修年次	1 年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択C	
授業方法	講義	
授業時間	60 単位時間	
授業コマ数	30 コマ	
授業概要	基本的な財務報告書類の作成方法・株式会社会計の基礎を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と基礎的な演習	
達成目標	決算整理を中心とした会計処理、勘定形式の報告書類の理解、企業取引に対する会計処理の理解を目的とする	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1 総論（基礎編）	31
	2 収益と費用（基礎編）	32
	3 棚卸資産（基礎編）	33
	4 現金預金（基礎編）	34
	5 債権・債務等（基礎編）	35
	6 有価証券①（基礎編）	36
	7 有価証券②（基礎編）	37
	8 固定資産①（基礎編）	38
	9 固定資産②（基礎編）	39
	10 固定資産③（基礎編）	40
	11 固定資産④（基礎編）	41
	12 為替換算会計①（基礎編）	42
	13 為替換算会計②（基礎編）	43
	14 引当金（基礎編）	44
	15 法人税等①（基礎編）	45
	16 法人税等②（基礎編）	46
	17 株式会社の純資産（基礎編）	47
	18 企業結合（基礎編）	48
	19 確認テスト（第1回）	49
	20 株主資本等変動計算書（基礎編）	50
	21 連結会計①（基礎編）	51
	22 連結会計②（基礎編）	52
	23 連結会計③（基礎編）	53
	24 連結会計④（基礎編）	54
	25 連結会計⑤（基礎編）	55
	26 連結会計⑥（基礎編）	56
	27 本支店会計（基礎編）	57
	28 製造業を営む会社の決算処理	58
	29 伝票と帳簿（基礎編）	59
	30 確認テスト（第2回）	60
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% 基本的な知識を測定する試験で評価	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	2級工業簿記基礎 I	
実務家教員授業		
学部・学科	情報処理科	
履修年次	1 年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択C	
授業方法	講義	
授業時間	60 単位時間	
授業コマ数	30 コマ	
授業概要	工企業を前提とする会計処理の基礎を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と基礎的な演習	
達成目標	伝統的な個別原価計算および総合原価計算を学び、一部、原価計算の基礎についても習熟することを目的とする	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1 工業簿記の基礎（基礎編）	31
	2 個別原価計算の手続き（基礎編）	32
	3 材料費会計（基礎編）	33
	4 労務費会計（基礎編）	34
	5 経費会計（基礎編）	35
	6 製造間接費会計（基礎編）	36
	7 製造間接費差異の原因別分析（基礎編）	37
	8 単純個別原価計算 I（基礎編）	38
	9 単純個別原価計算 II（基礎編）	39
	10 工企業の財務諸表（基礎編）	40
	11 工業簿記総まとめ①（基礎編）	41
	12 部門別計算 I（基礎編）	42
	13 部門別計算 II（基礎編）	43
	14 確認テスト（第1回）	44
	15 工業簿記総まとめ②（基礎編）	45
	16 総合原価計算の手続き（基礎編）	46
	17 単純総合原価計算（基礎編）	47
	18 減損および仕損（基礎編）	48
	19 工程別総合原価計算（基礎編）	49
	20 組別総合原価計算（基礎編）	50
	21 等級別総合原価計算（基礎編）	51
	22 標準原価計算 I（基礎編）	52
	23 標準原価計算 II（基礎編）	53
	24 標準原価計算 III（基礎編）	54
	25 工業簿記総まとめ③（基礎編）	55
	26 CVP分析 I（基礎編）	56
	27 CVP分析 II（基礎編）	57
	28 直接原価計算（基礎編）	58
	29 工業簿記総まとめ④（基礎編）	59
	30 確認テスト（第2回）	60
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% 基本的な知識を測定する試験で評価	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	2級簿記総合 I	
実務家教員授業		
学部・学科	情報処理科	
履修年次	1 年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択 B	
授業方法	講義	
授業時間	90 単位時間	
授業コマ数	45 コマ	
授業概要	商企業および工企業の会計処理を問題演習を通じて学び、 本支店会計、連結会計、原価計算の基礎も学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と基礎的な演習	
達成目標	簿記2級レベルの会計知識と計算技術の習得を目的とする	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1 商業簿記総まとめ① (基礎編)	31 総合問題演習① (テスト形式_基礎編)
	2 商業簿記総まとめ② (基礎編)	32 総合問題演習② (テスト形式_基礎編)
	3 商業簿記総まとめ③ (基礎編)	33 総合問題演習③ (テスト形式_基礎編)
	4 商業簿記総まとめ④ (基礎編)	34 総合問題演習④ (テスト形式_基礎編)
	5 商業簿記総まとめ⑤ (基礎編)	35 総合問題演習⑤ (テスト形式_基礎編)
	6 商業簿記総まとめ⑥ (基礎編)	36 総合問題演習⑥ (テスト形式_基礎編)
	7 商業簿記総まとめ⑦ (基礎編)	37 総合問題演習⑦ (テスト形式_基礎編)
	8 商業簿記総まとめ⑧ (基礎編)	38 総合問題演習⑧ (テスト形式_基礎編)
	9 商業簿記総まとめ⑨ (基礎編)	39 総合問題演習⑨ (テスト形式_基礎編)
	10 商業簿記総まとめ⑩ (基礎編)	40 総合問題演習⑩ (テスト形式_基礎編)
	11 商業簿記総まとめ⑪ (基礎編)	41 総合問題演習⑪ (テスト形式_基礎編)
	12 商業簿記総まとめ⑫ (基礎編)	42 総合問題演習⑫ (テスト形式_基礎編)
	13 商業簿記総まとめ⑬ (基礎編)	43 総合問題演習⑬ (テスト形式_基礎編)
	14 商業簿記総まとめ⑭ (基礎編)	44 総合問題演習⑭ (テスト形式_基礎編)
	15 商業簿記総まとめ⑮ (基礎編)	45 総合問題演習⑮ (テスト形式_基礎編)
	16 工業簿記総まとめ① (基礎編)	46
	17 工業簿記総まとめ② (基礎編)	47
	18 工業簿記総まとめ③ (基礎編)	48
	19 工業簿記総まとめ④ (基礎編)	49
	20 工業簿記総まとめ⑤ (基礎編)	50
	21 工業簿記総まとめ⑥ (基礎編)	51
	22 工業簿記総まとめ⑦ (基礎編)	52
	23 工業簿記総まとめ⑧ (基礎編)	53
	24 工業簿記総まとめ⑨ (基礎編)	54
	25 工業簿記総まとめ⑩ (基礎編)	55
	26 工業簿記総まとめ⑪ (基礎編)	56
	27 工業簿記総まとめ⑫ (基礎編)	57
	28 工業簿記総まとめ⑬ (基礎編)	58
	29 工業簿記総まとめ⑭ (基礎編)	59
	30 工業簿記総まとめ⑮ (基礎編)	60
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% 基本的な知識を測定する試験で評価	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	3級商業簿記基礎	
実務家教員授業	○	
学部・学科	情報処理科	
履修年次	1 年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択D	
授業方法	講義	
授業時間	90 単位時間	
授業コマ数	45 コマ	
授業概要	株式会社における複式簿記の基本原理、簿記の基本原理を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る（実務経験者による講義）	
達成目標	株式会社を前提とした一般的な企業取引に対する会計処理、企業取引に対する会計処理、報告書類の理解を目的とする	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1 簿記の目的	31 仕入帳・売上帳
	2 簿記一巡	32 商品有高帳
	3 株式会社の資本	33 手形記入帳
	4 商品売買I（商品売買、3分法、売掛金・買掛金）	34 試算表の作成
	5 商品売買II（返品、分記法）	35 伝票会計①
	6 商品売買III（仕入諸掛・販売諸掛、前受金・前払金、受取商品券）	36 伝票会計②
	7 決算①（繰越商品および仕入の決算整理）	37 確認テスト（第3回）
	8 決算②（決算整理後残高試算表）	38 商業簿記総まとめ②
	9 決算③（精算表）	39 商業簿記総まとめ③
	10 現金および預金I（現金、普通預金、当座預金）	40 商業簿記総まとめ④
	11 現金および預金II（複数口座の管理、当座借越）	41 商業簿記総まとめ⑤
	12 手形および電子記録債権・債務	42 商業簿記総まとめ⑥
	13 確認テスト（第1回）	43 商業簿記総まとめ⑦
	14 商業簿記総まとめ①	44 商業簿記総まとめ⑧
	15 決算④（受取手形および売掛金の決算整理）	45 商業簿記総まとめ⑨
	16 有形固定資産	46
	17 決算⑤（有形固定資産の決算整理）	47
	18 その他の債権および債務I（未収入金・未払金）	48
	19 その他の債権および債務II（クレジット売掛金、手形貸付金・借入金）	49
	20 その他の債権および債務III（仮払金・仮受金、差入保証金）	50
	21 その他の収益および費用	51
	22 決算⑥（費用および収益の決算整理）	52
	23 税金	53
	24 決算⑦（その他の決算整理）	54
	25 その他の勘定および訂正仕訳	55
	26 損益計算書および貸借対照表I	56
	27 損益計算書および貸借対照表II	57
	28 確認テスト（第2回）	58
	29 主要簿と補助簿	59
	30 現金出納帳および当座預金出納帳	60
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% 基本的な知識を測定する試験で評価	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容		
授業科目	3級簿記総合		
実務家教員授業	○		
学部・学科	情報処理科		
履修年次	1年次		
開講学期	前期		
科目区分	選択D		
授業方法	講義		
授業時間	120単位時間		
授業コマ数	60コマ		
授業概要	基礎レベルではやや難しい会計処理を問題演習を通じて学ぶ		
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る（実務経験者による授業）		
達成目標	簿記3級レベルの会計知識と計算技術の習得を目的とする		
教科書	オリジナルテキスト		
特記			
授業計画	1	商業簿記総まとめ①（基礎編）	31 総合問題対策①
	2	商業簿記総まとめ②（基礎編）	32 総合問題対策②
	3	商業簿記総まとめ③（基礎編）	33 総合問題対策③
	4	商業簿記総まとめ④（基礎編）	34 総合問題対策④
	5	商業簿記総まとめ⑤（基礎編）	35 総合問題対策⑤
	6	商業簿記総まとめ⑥（基礎編）	36 総合問題対策⑥
	7	商業簿記総まとめ⑦（基礎編）	37 総合問題対策⑦
	8	商業簿記総まとめ⑧（基礎編）	38 総合問題対策⑧
	9	商業簿記総まとめ⑨（基礎編）	39 総合問題対策⑨
	10	商業簿記総まとめ⑩（基礎編）	40 総合問題対策⑩
	11	商業簿記総まとめ⑪（基礎編）	41 総合問題対策⑪
	12	商業簿記総まとめ⑫（基礎編）	42 総合問題対策⑫
	13	商業簿記総まとめ⑬（基礎編）	43 総合問題対策⑬
	14	商業簿記総まとめ⑭（基礎編）	44 総合問題対策⑭
	15	商業簿記総まとめ⑮（基礎編）	45 総合問題対策⑮
	16	商業簿記総まとめ⑯（応用編）	46 総合問題演習①
	17	商業簿記総まとめ⑰（応用編）	47 総合問題演習②
	18	商業簿記総まとめ⑲（応用編）	48 総合問題演習③
	19	商業簿記総まとめ⑳（応用編）	49 総合問題演習④
	20	商業簿記総まとめ㉑（応用編）	50 総合問題演習⑤
	21	商業簿記総まとめ㉒（応用編）	51 総合問題演習⑥
	22	商業簿記総まとめ㉓（応用編）	52 総合問題演習⑦
	23	商業簿記総まとめ㉔（応用編）	53 総合問題演習⑧
	24	商業簿記総まとめ㉕（応用編）	54 総合問題演習⑨
	25	商業簿記総まとめ㉖（応用編）	55 総合問題演習⑩
	26	商業簿記総まとめ㉗（応用編）	56 総合問題演習⑪
	27	商業簿記総まとめ㉘（応用編）	57 総合問題演習⑫
	28	商業簿記総まとめ㉙（応用編）	58 総合問題演習⑬
	29	商業簿記総まとめ㉚（応用編）	59 総合問題演習⑭
	30	商業簿記総まとめ㉛（応用編）	60 総合問題演習⑮
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% 基本的な知識を測定する試験で評価		
備考			

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容		
授業科目	PHP		
実務家教員授業			
学部・学科	情報処理科		
履修年次	1 年次		
開講学期	後期		
科目区分	選択E		
授業方法	実習		
授業時間	90 単位時間		
授業コマ数	45 コマ		
授業概要	PHP及びMySQLの実装		
授業の進め方	テキストによる講義と基礎的な実習		
達成目標	PHPのプログラムを実装できるようになる		
教科書	詳細！PHP 7 + MySQL 入門ノート（ソーテック社）		
特記			
授業計画	1	インターネットの概要	31 操作実習
	2	HTMLの構成（1）	32 phpMyAdmin（1）
	3	HTMLの構成（2）	33 phpMyAdmin（2）
	4	HTMLの構成（3）	34 データベース接続（1）
	5	HTMLの構成（4）	35 データベース接続（2）
	6	スタイルシートの構成	36 データベース接続（3）
	7	操作実習	37 データベース接続（4）
	8	操作実習	38 クラスとオブジェクト（1）
	9	Xamppの使用方法（1）	39 クラスとオブジェクト（2）
	10	Xamppの使用方法（2）	40 ショッピングサイト開発実習（1）
	11	PHPの文法（1）	41 ショッピングサイト開発実習（2）
	12	PHPの文法（2）	42 ショッピングサイト開発実習（3）
	13	制御構造（1）	43 ショッピングサイト実習開発（4）
	14	制御構造（2）	44 まとめ
	15	配列（1）	45 効果測定 PHP
	16	配列（2）	46
	17	配列のループ処理（1）	47
	18	配列のループ処理（2）	48
	19	操作実習	49
	20	操作実習	50
	21	フォームの作成（1）	51
	22	フォームの作成（2）	52
	23	リンクの作成	53
	24	操作実習	54
	25	操作実習	55
	26	クッキー（1）	56
	27	クッキー（2）	57
	28	セッション（1）	58
	29	セッション（2）	59
	30	操作実習	60
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 効果測定(実習課題)の得点で評価		
備考			

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容		
授業科目	フロントエンドフレームワーク		
実務家教員授業			
学部・学科	情報処理科		
履修年次	1年次		
開講学期	後期		
科目区分	選択E		
授業方法	実習		
授業時間	90単位時間		
授業コマ数	45コマ		
授業概要	Vue.jsの基本文法とシングルページアプリケーションの作成について学ぶ		
授業の進め方	テキストによる講義と基礎的な実習		
達成目標	Vue.jsを使用してシングルページアプリケーションの作成ができる		
教科書	動かして学ぶ！Vue.js開発入門		
特記			
授業計画	1	Vue.jsの概要	31 アニメーションの表示
	2	Vue.jsのインストール	32 アニメーションの表示
	3	データの表示	33 実習
	4	属性の指定	34 Vue.jsでのToDoリスト
	5	実習	35 Vue.jsでのToDoリスト
	6	ユーザの入力	36 実習
	7	ユーザの入力	37 部品にまとめる：コンポーネント
	8	ユーザの入力	38 部品にまとめる：コンポーネント
	9	ユーザの入力	39 部品にまとめる：コンポーネント
	10	実習	40 部品にまとめる：コンポーネント
	11	ユーザの操作	41 実習
	12	ユーザの操作	42 JSONデータの表示
	13	ユーザの操作	43 JSONデータの表示
	14	実習	44 JSONデータの表示
	15	効果測定	45 効果測定
	16	条件と繰り返し	46
	17	条件と繰り返し	47
	18	条件と繰り返し	48
	19	条件と繰り返し	49
	20	実習	50
	21	Google Chartsとの連動	51
	22	データの変化の監視	52
	23	データの変化の監視	53
	24	実習	54
	25	データの変化の監視	55
	26	データの変化の監視	56
	27	実習	57
	28	Markdownエディタ	58
	29	総合実習	59
	30	効果測定	60
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 効果測定(実習課題)の得点で評価		
備考			

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	サーバサイドフレームワーク	
実務家教員授業		
学部・学科	情報処理科	
履修年次	1年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択E	
授業方法	実習	
授業時間	90単位時間	
授業コマ数	45コマ	
授業概要	Laravelを使用したサーバサイドアプリケーションの作成について学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と基礎的な実習	
達成目標	Laravelを使用してサーバサイドWebアプリケーションの作成ができる	
教科書	PHPフレームワーク Laravel入門	
特記		
授業計画	1 Laravelの概要と準備	31 Restfulサービス
	2 ルーティングとコントローラ	32 Restfulサービス
	3 ルーティングとコントローラ	33 効果測定
	4 ルーティングとコントローラ	34 サーバサイドアプリ構築実習
	5 実習	35 サーバサイドアプリ構築実習
	6 ビューとテンプレート	36 サーバサイドアプリ構築実習
	7 ビューとテンプレート	37 サーバサイドアプリ構築実習
	8 ビューとテンプレート	38 サーバサイドアプリ構築実習
	9 ビューとテンプレート	39 サーバサイドアプリ構築実習
	10 実習	40 サーバサイドアプリ構築実習
	11 リクエスト・レスポンスの補完	41 サーバサイドアプリ構築実習
	12 リクエスト・レスポンスの補完	42 サーバサイドアプリ構築実習
	13 リクエスト・レスポンスの補完	43 サーバサイドアプリ構築実習
	14 リクエスト・レスポンスの補完	44 サーバサイドアプリ構築実習
	15 リクエスト・レスポンスの補完	45 効果測定
	16 効果測定	46
	17 データベースの利用	47
	18 データベースの利用	48
	19 データベースの利用	49
	20 データベースの利用	50
	21 実習	51
	22 Eloquent ORM	52
	23 Eloquent ORM	53
	24 Eloquent ORM	54
	25 Eloquent ORM	55
	26 Eloquent ORM	56
	27 実習	57
	28 Restfulサービス	58
	29 Restfulサービス	59
	30 Restfulサービス	60
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 効果測定(実習課題)の得点で評価	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	C言語	
実務家教員授業		
学部・学科	情報処理科	
履修年次	1年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択F	
授業方法	実習	
授業時間	90単位時間	
授業コマ数	45コマ	
授業概要	C言語の基本文法とCUIベースプログラムの作成およびネットワークプログラミングについて学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と基礎的な実習	
達成目標	OS回りおよびネットワーク関連の基本プログラムをC言語で実装できる	
教科書	基礎知識からコンピュータの本質まで C言語本格入門	
特記		
授業計画	1 C言語の特徴	31 動的メモリでデータの置く場所を作る方法
	2 データ識別と保持	32 動的メモリでデータの置く場所を作る方法
	3 データ識別と保持	33 動的メモリでデータの置く場所を作る方法
	4 データ加工と保存	34 動的メモリでデータの置く場所を作る方法
	5 データ加工と保存	35 動的メモリでデータの置く場所を作る方法
	6 プログラムの記述	36 データの保存と読み出し
	7 プログラムの記述	37 データの保存と読み出し
	8 プログラムの記述	38 データの保存と読み出し
	9 プログラムの記述	39 データの保存と読み出し
	10 プログラムの記述	40 避けて通れない応用
	11 プログラムを機能でまとめる方法	41 避けて通れない応用
	12 プログラムを機能でまとめる方法	42 避けて通れない応用
	13 プログラムを機能でまとめる方法	43 避けて通れない応用
	14 さまざまな前処理	44 避けて通れない応用
	15 さまざまな前処理	45 効果測定
	16 データをまとめて場所を指定する方法	46
	17 データをまとめて場所を指定する方法	47
	18 データをまとめて場所を指定する方法	48
	19 データをまとめて場所を指定する方法	49
	20 データをまとめて場所を指定する方法	50
	21 データをまとめて場所を指定する方法	51
	22 効果測定	52
	23 異なるデータ型をまとめる方法	53
	24 異なるデータ型をまとめる方法	54
	25 異なるデータ型をまとめる方法	55
	26 異なるデータ型をまとめる方法	56
	27 異なるデータ型をまとめる方法	57
	28 異なるデータ型をまとめる方法	58
	29 文字列の操作	59
	30 文字列の操作	60
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 効果測定(実習課題)の得点で評価	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容		
授業科目	Linux		
実務家教員授業			
学部・学科	情報処理科		
履修年次	1 年次		
開講学期	後期		
科目区分	選択 F		
授業方法	実習		
授業時間	90 単位時間		
授業コマ数	45 コマ		
授業概要	Linuxの概要と基本コマンド、シェルプログラミングの基本について学ぶ		
授業の進め方	テキストによる講義と基礎的な実習		
達成目標	Linuxの基本コマンドを使って簡単なシェルプログラムを作成できる		
教科書	いちばんやさしいLinuxコマンド入門教室／シェルスクリプト基本リファレンス		
特記			
授業計画	1	Linux操作の基本	31
	2	Linux操作の基本	32
	3	ファイルの操作	33
	4	ファイルの操作	34
	5	シェルと日常作業コマンド	35
	6	シェルと日常作業コマンド	36
	7	テキスト処理コマンド	37
	8	テキスト処理コマンド	38
	9	パッケージの管理	39
	10	ネットワークコマンド	40
	11	ネットワークコマンド	41
	12	システム管理コマンド	42
	13	システム管理コマンド	43
	14	システム管理コマンド	44
	15	効果測定	45
	16	シェル・シェルスクリプトの基本	46
	17	シェルスクリプトの基本事項	47
	18	シェル文法の循環構造	48
	19	複合コマンド	49
	20	組み込みコマンド	50
	21	組み込みコマンド	51
	22	パラメータ	52
	23	パラメータ展開	53
	24	クオートとコマンド置換	54
	25	各種展開	55
	26	リダイレクト	56
	27	よく使う外部コマンド	57
	28	配列	58
	29	シェルスクリプトのノウハウと定石	59
	30	効果測定	60
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 効果測定(実習課題)の得点で評価		
備考			

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	ネットワークプログラミング	
実務家教員授業		
学部・学科	情報処理科	
履修年次	1年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択F	
授業方法	実習	
授業時間	120単位時間	
授業コマ数	60コマ	
授業概要	C言語によるソケットプログラミングについて学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と基礎的な実習	
達成目標	LinuxのネットワークプログラムをC言語で実装できる	
教科書	TCP/IPソケットプログラミング C言語編	
特記		
授業計画	1 ソケットの基礎：作成と破棄、アドレスの指定	31 ソケットプログラミング：実習
	2 ソケットの基礎：TCPクライアント	32 ソケットプログラミング：クライアントごとにプロセスを作成
	3 ソケットの基礎：TCPサーバ	33 ソケットプログラミング：クライアントごとにスレッドを作成
	4 ソケットの基礎：実習	34 ソケットプログラミング：制限付きマルチタスク
	5 ソケットの基礎：実習	35 ソケットプログラミング：実習
	6 ソケットの基礎：実習	36 ソケットプログラミング：実習
	7 メッセージの作成：データのエンコード	37 ソケットプログラミング：実習
	8 メッセージの作成：バイト順	38 ソケットプログラミング：多重化
	9 メッセージの作成：整列とパディング	39 ソケットプログラミング：実習
	10 メッセージの作成：フレーミングと解析	40 ソケットプログラミング：実習
	11 メッセージの作成：実習	41 ソケットプログラミング：実習
	12 メッセージの作成：実習	42 ソケットプログラミング：ブロードキャスト
	13 メッセージの作成：実習	43 ソケットプログラミング：マルチキャスト
	14 UDPソケット：UDPクライアント	44 ソケットプログラミング：ブロードキャストとマルチキャストの比較
	15 UDPソケット：UDPサーバ	45 ソケットプログラミング：実習
	16 UDPソケット：UDPソケットによるデータの送受信	46 ソケットプログラミング：実習
	17 UDPソケット：実習	47 ソケットプログラミング：実習
	18 UDPソケット：実習	48 効果測定
	19 UDPソケット：実習	49 ソケットAPIの舞台裏：TCPにおけるバッファリング
	20 効果測定	50 ソケットAPIの舞台裏：デッドロック、パフォーマンスへの影響
	21 ソケットプログラミング：ソケットオプション	51 ソケットAPIの舞台裏：TCPソケットのライフサイクル
	22 ソケットプログラミング：シグナル	52 ソケットAPIの舞台裏：多重分離
	23 ソケットプログラミング：実習	53 ソケットAPIの舞台裏：実習
	24 ソケットプログラミング：実習	54 ソケットAPIの舞台裏：実習
	25 ソケットプログラミング：実習	55 ドメインネームサービス：名前とIPアドレスの対応付け
	26 ソケットプログラミング：ノンブロッキングソケット	56 ドメインネームサービス：名前によるサービス情報の検索
	27 ソケットプログラミング：同期I/O	57 ドメインネームサービス：実習
	28 ソケットプログラミング：タイムアウト	58 総合実習
	29 ソケットプログラミング：実習	59 総合実習
	30 ソケットプログラミング：実習	60 効果測定
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 効果測定(実習課題)の得点で評価	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	ビジネス教養 I	
実務家教員授業		
学部・学科	情報処理科	
履修年次	1 年次	
開講学期	通期	
科目区分	選択G	
授業方法	演習	
授業時間	30 単位時間	
授業コマ数	15 コマ	
授業概要	企業内で多岐にわたり使用される電卓のスピード、正確性を高める実技演習を行う。	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	電卓技能の向上を目的とする。	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1 電卓の使い方、端数の取り扱い	31
	2 電卓演習①	32
	3 電卓演習②	33
	4 電卓演習③	34
	5 電卓演習④	35
	6 電卓演習⑤	36
	7 電卓演習⑥	37
	8 電卓演習⑦	38
	9 電卓演習⑧	39
	10 電卓演習⑨	40
	11 電卓演習⑩	41
	12 電卓演習⑪	42
	13 電卓演習⑫	43
	14 電卓演習⑬	44
	15 確認テスト	45
	16	46
	17	47
	18	48
	19	49
	20	50
	21	51
	22	52
	23	53
	24	54
	25	55
	26	56
	27	57
	28	58
	29	59
	30	60
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト 100% 科目習熟度を測定するテスト	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容		
授業科目	ライフプランニング概論Ⅰ		
実務家教員授業			
学部・学科	情報処理科		
履修年次	1年次		
開講学期	後期		
科目区分	選択G		
授業方法	講義・演習		
授業時間	30単位時間		
授業コマ数	15コマ		
授業概要	健康保険や公的年金等に関する専門的な用語の理解、基本的な計算方法を学ぶ。		
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習		
達成目標	専門用語、専門知識を身につけ、的確な解法で問題を解き、答えを導き出す。		
教科書	オリジナルテキスト		
特記			
授業計画	1	ライフプランニングと資金計画①	31
	2	ライフプランニングと資金計画②	32
	3	ライフプランニングと資金計画③	33
	4	ライフプランニングと資金計画④	34
	5	ライフプランニングと資金計画⑤	35
	6	ライフプランニングと資金計画⑥	36
	7	ライフプランニングと資金計画⑦	37
	8	ライフプランニングと資金計画⑧	38
	9	ライフプランニングと資金計画⑨	39
	10	ライフプランニングと資金計画⑩	40
	11	ライフプランニングと資金計画⑪	41
	12	ライフプランニングと資金計画⑫	42
	13	まとめ 総復習①	43
	14	まとめ 総復習②	44
	15	確認テスト	45
	16		46
	17		47
	18		48
	19		49
	20		50
	21		51
	22		52
	23		53
	24		54
	25		55
	26		56
	27		57
	28		58
	29		59
	30		60
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト		
備考			

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容		
授業科目	リスク管理概論 I		
実務家教員授業			
学部・学科	情報処理科		
履修年次	1 年次		
開講学期	後期		
科目区分	選択G		
授業方法	講義・演習		
授業時間	30 単位時間		
授業コマ数	15 コマ		
授業概要	保険制度に関する専門的な用語の理解、基本的な計算方法を学ぶ。		
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習		
達成目標	専門用語、専門知識を身につけ、的確な解法で問題を解き、答えを導き出す。		
教科書	オリジナルテキスト		
特記			
授業計画	1	リスク管理①	31
	2	リスク管理②	32
	3	リスク管理③	33
	4	リスク管理④	34
	5	リスク管理⑤	35
	6	リスク管理⑥	36
	7	リスク管理⑦	37
	8	リスク管理⑧	38
	9	リスク管理⑨	39
	10	リスク管理⑩	40
	11	リスク管理⑪	41
	12	リスク管理⑫	42
	13	まとめ 総復習①	43
	14	まとめ 総復習②	44
	15	確認テスト	45
	16		46
	17		47
	18		48
	19		49
	20		50
	21		51
	22		52
	23		53
	24		54
	25		55
	26		56
	27		57
	28		58
	29		59
	30		60
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト 100% 科目習熟度を測定するテスト		
備考			

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容		
授業科目	金融資産運用設計概論 I		
実務家教員授業			
学部・学科	情報処理科		
履修年次	1 年次		
開講学期	後期		
科目区分	選択G		
授業方法	講義・演習		
授業時間	30 単位時間		
授業コマ数	15 コマ		
授業概要	金融資産、経済等に関連する専門的な用語の理解、基本的な計算方法を学ぶ		
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習		
達成目標	専門用語、専門知識を身につけ、的確な解法で問題を解き、答えを導き出す。		
教科書	オリジナルテキスト		
特記			
授業計画	1	金融資産運用①	31
	2	金融資産運用②	32
	3	金融資産運用③	33
	4	金融資産運用④	34
	5	金融資産運用⑤	35
	6	金融資産運用⑥	36
	7	金融資産運用⑦	37
	8	金融資産運用⑧	38
	9	金融資産運用⑨	39
	10	金融資産運用⑩	40
	11	金融資産運用⑪	41
	12	金融資産運用⑫	42
	13	まとめ 総復習①	43
	14	まとめ 総復習②	44
	15	確認テスト	45
	16		46
	17		47
	18		48
	19		49
	20		50
	21		51
	22		52
	23		53
	24		54
	25		55
	26		56
	27		57
	28		58
	29		59
	30		60
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト 100% 科目習熟度を測定するテスト		
備考			

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容		
授業科目	タックスプランニング概論 I		
実務家教員授業			
学部・学科	情報処理科		
履修年次	1 年次		
開講学期	後期		
科目区分	選択G		
授業方法	講義・演習		
授業時間	30 単位時間		
授業コマ数	15 コマ		
授業概要	所得税を中心に専門的な用語の理解、基本的な計算方法を学ぶ。		
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習		
達成目標	専門用語、専門知識を身につけ、的確な解法で問題を解き、答えを導き出す。		
教科書	オリジナルテキスト		
特記			
授業計画	1	タックスプランニング①	31
	2	タックスプランニング②	32
	3	タックスプランニング③	33
	4	タックスプランニング④	34
	5	タックスプランニング⑤	35
	6	タックスプランニング⑥	36
	7	タックスプランニング⑦	37
	8	タックスプランニング⑧	38
	9	タックスプランニング⑨	39
	10	タックスプランニング⑩	40
	11	タックスプランニング⑪	41
	12	タックスプランニング⑫	42
	13	まとめ 総復習①	43
	14	まとめ 総復習②	44
	15	確認テスト	45
	16		46
	17		47
	18		48
	19		49
	20		50
	21		51
	22		52
	23		53
	24		54
	25		55
	26		56
	27		57
	28		58
	29		59
	30		60
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト 100% 科目習熟度を測定するテスト		
備考			

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	不動産運用設計概論 I	
実務家教員授業		
学部・学科	情報処理科	
履修年次	1 年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択G	
授業方法	講義・演習	
授業時間	30 単位時間	
授業コマ数	15 コマ	
授業概要	不動産に関連する法律や規制など専門的な用語の理解、基本的な計算方法を学ぶ。	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	専門用語、専門知識を身につけ、的確な解法で問題を解き、答えを導き出す。	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1 不動産①	31
	2 不動産②	32
	3 不動産③	33
	4 不動産④	34
	5 不動産⑤	35
	6 不動産⑥	36
	7 不動産⑦	37
	8 不動産⑧	38
	9 不動産⑨	39
	10 不動産⑩	40
	11 不動産⑪	41
	12 不動産⑫	42
	13 まとめ 総復習①	43
	14 まとめ 総復習②	44
	15 確認テスト	45
	16	46
	17	47
	18	48
	19	49
	20	50
	21	51
	22	52
	23	53
	24	54
	25	55
	26	56
	27	57
	28	58
	29	59
	30	60
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト 100% 科目習熟度を測定するテスト	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容		
授業科目	相続・事業継承設計概論 I		
実務家教員授業			
学部・学科	情報処理科		
履修年次	1 年次		
開講学期	後期		
科目区分	選択G		
授業方法	講義・演習		
授業時間	30 単位時間		
授業コマ数	15 コマ		
授業概要	相続・贈与等に関連する専門的な用語の理解、基本的な計算方法を学ぶ。		
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習		
達成目標	専門用語、専門知識を身につけ、的確な解法で問題を解き、答えを導き出す。		
教科書	オリジナルテキスト		
特記			
授業計画	1	相続・事業継承①	31
	2	相続・事業継承②	32
	3	相続・事業承継③	33
	4	相続・事業承継④	34
	5	相続・事業承継⑤	35
	6	相続・事業承継⑥	36
	7	相続・事業承継⑦	37
	8	相続・事業承継⑧	38
	9	相続・事業承継⑨	39
	10	相続・事業承継⑩	40
	11	相続・事業承継⑪	41
	12	相続・事業承継⑫	42
	13	まとめ 総復習①	43
	14	まとめ 総復習②	44
	15	確認テスト	45
	16		46
	17		47
	18		48
	19		49
	20		50
	21		51
	22		52
	23		53
	24		54
	25		55
	26		56
	27		57
	28		58
	29		59
	30		60
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト 100% 科目習熟度を測定するテスト		
備考			

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容		
授業科目	Excel基礎		
実務家教員授業			
学部・学科	情報処理科		
履修年次	1年次		
開講学期	後期		
科目区分	選択G		
授業方法	実習		
授業時間	60単位時間		
授業コマ数	30コマ		
授業概要	Excelの基礎操作を理解する		
授業の進め方	テキストによる講義と基礎的な実習		
達成目標	MOS Excelレベルの操作を習得する		
教科書	テキスト及び参考書		
特記			
授業計画	1	総まとめ 問題対策・演習①	
	2	総まとめ 問題対策・演習②	
	3	総まとめ 問題対策・演習③	
	4	総まとめ 問題対策・演習④	
	5	総まとめ 問題対策・演習⑤	
	6	総まとめ 問題対策・演習⑥	
	7	総まとめ 問題対策・演習⑦	
	8	総まとめ 問題対策・演習⑧	
	9	総まとめ 問題対策・演習⑨	
	10	総まとめ 問題対策・演習⑩	
	11	総まとめ 問題対策・演習⑪	
	12	総まとめ 問題対策・演習⑫	
	13	総まとめ 問題対策・演習⑬	
	14	総まとめ 問題対策・演習⑭	
	15	総まとめ 問題対策・演習⑮	
	16	総まとめ 問題対策・演習⑯	
	17	総まとめ 問題対策・演習⑰	
	18	総まとめ 問題対策・演習⑱	
	19	総まとめ 問題対策・演習⑲	
	20	総まとめ 問題対策・演習⑳	
	21	総まとめ 問題対策・演習㉑	
	22	総まとめ 問題対策・演習㉒	
	23	総まとめ 問題対策・演習㉓	
	24	総合問題演習①	
	25	総合問題演習②	
	26	総合問題演習③	
	27	総合問題演習④	
	28	総合問題演習⑤	
	29	総合問題演習⑥	
	30	模擬試験	
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100% 模擬試験における得点で評価		
備考			

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	Excel応用	
実務家教員授業		
学部・学科	情報処理科	
履修年次	1 年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択G	
授業方法	実習	
授業時間	30 単位時間	
授業コマ数	15 コマ	
授業概要	MOS Excel試験に合格するために必要な操作に関する総合的な知識を身につけるための演習	
授業の進め方	テキストによる講義と基礎的な実習	
達成目標	Excelの主な機能を利用して、複数のシートを含むブックの作成・編集、データの抽出や並べ替え、数式の作成、関数の使用、グラフを利用したデータの視覚的表現、印刷設定など、さまざまな目的や状況に応じて数値データを扱うことができる	
教科書	テキスト及び参考書	
特記		
授業計画	1 ワークシートやブックの作成と管理 2 セルやセル範囲のデータの管理 3 テーブルの作成 4 テーブルの作成 5 関数を使用してのデータ集計① 6 関数を使用してのデータ集計② 7 関数を使用しての条件付き計算① 8 関数を使用しての条件付き計算② 9 関数を使用しての条件付き計算③ 10 関数を使用した文字列の整形や変更① 11 関数を使用した文字列の整形や変更② 12 グラフの作成① 13 グラフの作成② 14 グラフの書式設定 15 オブジェクトの挿入や書式設定 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30	
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 実技による効果測定で評価	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容		
授業科目	ITキャリアデザインIII		
実務家教員授業			
学部・学科	情報処理科		
履修年次	2年次		
開講学期	前期		
科目区分	選択H		
授業方法	講義・演習		
授業時間	60単位時間		
授業コマ数	30コマ		
授業概要	職種研究や企業研究などの講義ならびに適正試験対策等		
授業の進め方	テキストによる講義と実技的な演習		
達成目標	適した業界、職種を理解し就職活動の方向性を決定する		
教科書	オリジナル教材		
特記			
授業計画	1	求人紹介（1）	31
	2	面接トレーニング（1）	32
	3	業界研究（1）	33
	4	業界研究（2）	34
	5	業界研究（3）	35
	6	求人紹介（2）	36
	7	面接トレーニング（2）	37
	8	職種研究（1）	38
	9	職種研究（2）	39
	10	職種研究（3）	40
	11	求人紹介（3）	41
	12	面接トレーニング（3）	42
	13	企業研究（1）	43
	14	企業研究（2）	44
	15	企業研究（3）	45
	16	求人紹介（4）	46
	17	面接トレーニング（4）	47
	18	適性試験対策（1）	48
	19	適性試験対策（2）	49
	20	適性試験対策（3）	50
	21	求人紹介（5）	51
	22	面接トレーニング（5）	52
	23	エントリーシート対策（1）	53
	24	エントリーシート対策（2）	54
	25	エントリーシート対策（3）	55
	26	求人紹介（6）	56
	27	面接トレーニング（6）	57
	28	グループディスカッション対策（1）	58
	29	グループディスカッション対策（2）	59
	30	効果測定 面接	60
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 実技による効果測定で評価		
備考			

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	ITキャリアデザインIV	
実務家教員授業		
学部・学科	情報処理科	
履修年次	2年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択H	
授業方法	講義・演習	
授業時間	60単位時間	
授業コマ数	30コマ	
授業概要	ロールプレイингを用いた実践授業	
授業の進め方	テキストによる講義と実技的な演習	
達成目標	適した業界、職種を理解し就職活動の方向性を決定する	
教科書	オリジナル教材	
特記		
授業計画	1 求人紹介（1）	31
	2 面接トレーニング（1）	32
	3 面接トレーニング（2）	33
	4 適性試験対策（1）	34
	5 適性試験対策（2）	35
	6 求人紹介（2）	36
	7 面接トレーニング（3）	37
	8 面接トレーニング（4）	38
	9 エントリーシート対策（1）	39
	10 エントリーシート対策（2）	40
	11 求人紹介（3）	41
	12 面接トレーニング（5）	42
	13 面接トレーニング（6）	43
	14 グループディスカッション対策（1）	44
	15 グループディスカッション対策（2）	45
	16 求人紹介（4）	46
	17 面接トレーニング（7）	47
	18 面接トレーニング（8）	48
	19 適性試験対策3	49
	20 適性試験対策4	50
	21 求人紹介（5）	51
	22 面接トレーニング（9）	52
	23 面接トレーニング（10）	53
	24 エントリーシート対策（3）	54
	25 エントリーシート対策（4）	55
	26 求人紹介（6）	56
	27 面接トレーニング（11）	57
	28 面接トレーニング（12）	58
	29 企業研究レポート作成	59
	30 効果測定 企業研究レポート	60
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 実技による効果測定で評価	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容		
授業科目	ビジネスマナー I		
実務家教員授業			
学部・学科	情報処理科		
履修年次	2 年次		
開講学期	後期		
科目区分	選択H		
授業方法	講義・演習		
授業時間	30 単位時間		
授業コマ数	15 コマ		
授業概要	新入社員に求められる電話応対スキルなどを学ぶ		
授業の進め方	テキストによる講義と実技的な演習		
達成目標	ビジネスマナーを身に付け、また円滑な電話応対ができるようになる		
教科書	オリジナル教材		
特記			
授業計画	1	意識付け、ガイダンス	31
	2	学校と職場の違い	32
	3	職場のマナー	33
	4	仕事の進め方	34
	5	「ほう・れん・そう」とは	35
	6	挨拶の種類	36
	7	笑顔・お辞儀	37
	8	正しい敬語の使い方	38
	9	応対の基本	39
	10	電話応対のマナー	40
	11	電話の受け方	41
	12	電話のかけ方	42
	13	状況別の電話対応	43
	14	効果測定対策	44
	15	効果測定 電話応対実技	45
	16		46
	17		47
	18		48
	19		49
	20		50
	21		51
	22		52
	23		53
	24		54
	25		55
	26		56
	27		57
	28		58
	29		59
	30		60
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 実技による効果測定で評価		
備考			

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容		
授業科目	クラウドコンピューティング		
実務家教員授業			
学部・学科	情報処理科		
履修年次	2年次		
開講学期	前期		
科目区分	選択Ⅰ		
授業方法	実習		
授業時間	90単位時間		
授業コマ数	45コマ		
授業概要	AWSを利用したクラウドコンピューティングの実装について学ぶ		
授業の進め方	テキストによる講義と基礎的な実習		
達成目標	クラウド環境で高可用性を実現するWeb開発環境の実装ができる		
教科書	AWS Academyテキスト		
特記			
授業計画	1	オンプレミス環境の構築 基礎	31 Auto Scaling
	2	オンプレミス環境の構築 基礎	32 負荷分散とScalingの実装
	3	オンプレミス環境の構築 基礎	33 負荷分散とScalingの実装
	4	オンプレミス環境の構築 應用	34 クラウドのセキュリティ
	5	オンプレミス環境の構築 應用	35 IAMロールとポリシー
	6	オンプレミス環境の構築 應用	36 ベストプラクティスとコンプライアンス
	7	オンプレミスとクラウドの比較	37 AWSセキュリティ実装
	8	クラウドコンピューティングの概要	38 AWSセキュリティ実装
	9	クラウドエコノミクス	39 クラウドアーキテクチャの設計
	10	AWSインフラストラクチャと主要なサービス	40 クラウドアーキテクチャの設計
	11	コンピューティングサービス	41 クラウドの請求とサポートサービス
	12	Amazon EC2 コンピューティング実習	42 総合実習
	13	ストレージサービス:EBS	43 総合実習
	14	EBSストレージ構築・活用実習	44 総合実習
	15	ストレージサービス:Amazon S3	45 効果測定
	16	Amazon S3ストレージ構築・活用実習	46
	17	ストレージサービス: EFS・Glacier概要	47
	18	AWS VPC概要	48
	19	AWS セキュリティグループ	49
	20	VPC+Webサーバ構築実習	50
	21	AWS Cloud Front概要	51
	22	Amazon RDS	52
	23	RDS環境構築実習	53
	24	Amazon DynamoDB	54
	25	DynamoDB環境構築実習	55
	26	Redshift/Aurora 概要	56
	27	高可用性DB 構築実習	57
	28	高可用性DB 構築実習	58
	29	Elastic Load Balancing (ELB)	59
	30	Amazon CloudWatch	60
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 効果測定(実習課題)の得点で評価		
備考			

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	AI基礎プログラミング	
実務家教員授業		
学部・学科	情報処理科	
履修年次	2年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択Ⅰ	
授業方法	実習	
授業時間	90単位時間	
授業コマ数	45コマ	
授業概要	Pythonによる最低限のライブラリで実装するAIシステムについて学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と基礎的な実習	
達成目標	深層学習システムに必須な基本的な技術の実装に対応できる	
教科書	PythonによるAIプログラミング入門	
特記		
授業計画	1 人工知能の概要	31 音声認識
	2 教師あり学習を用いた分類と回帰	32 音声認識
	3 教師あり学習を用いた分類と回帰	33 物体検出と追跡
	4 教師あり学習を用いた分類と回帰	34 物体検出と追跡
	5 アンサンブル学習を用いた予測分析	35 物体検出と追跡
	6 アンサンブル学習を用いた予測分析	36 人工ニューラルネットワーク
	7 教師なし学習を用いたパターン検出	37 人工ニューラルネットワーク
	8 教師なし学習を用いたパターン検出	38 人工ニューラルネットワーク
	9 教師なし学習を用いたパターン検出	39 強化学習
	10 推薦エンジンを作る	40 強化学習
	11 推荐エンジンを作る	41 強化学習
	12 論理プログラミング	42 置込みニューラルネットを用いたディープラーニング
	13 論理プログラミング	43 置込みニューラルネットを用いたディープラーニング
	14 ヒューリスティック探索	44 置込みニューラルネットを用いたディープラーニング
	15 ヒューリスティック探索	45 効果測定
	16 ヒューリスティック探索	46
	17 遺伝的アルゴリズム	47
	18 遺伝的アルゴリズム	48
	19 遺伝的アルゴリズム	49
	20 人工知能を使ったゲーム	50
	21 人工知能を使ったゲーム	51
	22 人工知能を使ったゲーム	52
	23 効果測定	53
	24 自然言語処理	54
	25 自然言語処理	55
	26 自然言語処理	56
	27 連続データの確率的推論	57
	28 連続データの確率的推論	58
	29 連続データの確率的推論	59
	30 音声認識	60
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 効果測定(実習課題)の得点で評価	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	IoTシステム基礎	
実務家教員授業		
学部・学科	情報処理科	
履修年次	2年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択Ⅰ	
授業方法	実習	
授業時間	90単位時間	
授業コマ数	45コマ	
授業概要	IoTの仕組みを学びPythonおよびIoT関連ライブラリを使用したシステム実装について学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と基礎的な実習	
達成目標	IoTの仕組みの理解およびIoT関連ライブラリを使用したシステムの実装を理解する	
教科書	Pythonで動かして学ぶ！あたらしいIoTの教科書	
特記		
授業計画	1 IoTの概要	31 実習
	2 IoTの仕組み	32 実習
	3 Raspberry Piのセットアップ	33 IoTとAI
	4 Raspberry Piの初期化	34 IoTとAI
	5 Raspberry Piへのリモートアクセス	35 IoTとAI
	6 Raspberry Piへのリモートアクセス	36 IoTとAI
	7 Raspberry PiでのLED	37 実習
	8 Raspberry PiでのLED	38 実習
	9 実習	39 実習
	10 実習	40 IoTとセキュリティ
	11 実習	41 IoTとセキュリティ
	12 センサーによるデータの取得	42 実習
	13 センサーによるデータの取得	43 実習
	14 実習	44 実習
	15 実習	45 効果測定
	16 実習	46
	17 クラウドストレージへのデータ保存	47
	18 クラウドストレージへのデータ保存	48
	19 実習	49
	20 実習	50
	21 実習	51
	22 効果測定	52
	23 IoTとデータの可視化	53
	24 IoTとデータの可視化	54
	25 実習	55
	26 実習	56
	27 実習	57
	28 IoTとアクチュエーターの遠隔操作	58
	29 IoTとアクチュエーターの遠隔操作	59
	30 実習	60
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 効果測定(実習課題)の得点で評価	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	ネットワーク・サーバセキュリティ運用	
実務家教員授業		
学部・学科	情報処理科	
履修年次	2年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択J	
授業方法	実習	
授業時間	90単位時間	
授業コマ数	45コマ	
授業概要	セキュリティの基礎を習得してネットワーク設計に活用することを学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と基礎的な実習	
達成目標	サーバ構築やネットワーク構築ができるようになる	
教科書	セキュリティ技術の教科書／情報セキュリティマネジメント試験によくでる問題集	
特記		
授業計画	1 情報セキュリティとサイバーセキュリティ	31 情報セキュリティマネジメント事例研究
	2 インターネット技術の基礎	32 情報セキュリティマネジメント事例研究
	3 インターネット技術の基礎	33 情報セキュリティマネジメント事例研究
	4 セキュリティに対する脅威	34 情報セキュリティマネジメント事例研究
	5 セキュリティに対する脅威	35 情報セキュリティマネジメント事例研究
	6 暗号技術・認証技術・PKI	36 情報セキュリティマネジメント事例研究
	7 暗号技術・認証技術・PKI	37 情報セキュリティマネジメント事例研究
	8 通信の制御とサーバー攻撃対策技術	38 情報セキュリティマネジメント事例研究
	9 通信の制御とサーバー攻撃対策技術	39 情報セキュリティマネジメント事例研究
	10 Webシステムのセキュリティ	40 情報セキュリティマネジメント事例研究
	11 Webシステムのセキュリティ	41 情報セキュリティマネジメント事例研究
	12 メールシステムのセキュリティ	42 情報セキュリティマネジメント事例研究
	13 メールシステムのセキュリティ	43 情報セキュリティマネジメント事例研究
	14 DNSシステムのセキュリティ	44 情報セキュリティマネジメント事例研究
	15 セキュアプロトコル	45 効果測定
	16 セキュアプロトコル	46
	17 セキュアプロトコル	47
	18 セキュアプロトコル	48
	19 システムセキュリティ	49
	20 システムセキュリティ	50
	21 情報セキュリティマネジメント	51
	22 情報セキュリティマネジメント	52
	23 情報セキュリティマネジメント	53
	24 効果測定	54
	25 情報セキュリティマネジメント事例研究	55
	26 情報セキュリティマネジメント事例研究	56
	27 情報セキュリティマネジメント事例研究	57
	28 情報セキュリティマネジメント事例研究	58
	29 情報セキュリティマネジメント事例研究	59
	30 情報セキュリティマネジメント事例研究	60
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 効果測定(実習課題)の得点で評価	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	ネットワーク構築	
実務家教員授業		
学部・学科	情報処理科	
履修年次	2年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択J	
授業方法	実習	
授業時間	90単位時間	
授業コマ数	45コマ	
授業概要	ネットワーク設計に必要な知識を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と基礎的な実習	
達成目標	高可用ネットワークの設計ができるようになる	
教科書	ネットワーク技術&設計入門／パケットキャプチャの教科書	
特記		
授業計画	1 ネットワーク構築の流れ	31 パケットキャプチャの流れ
	2 物理設計	32 Wiresharkの使い方
	3 物理設計	33 Wiresharkの使い方
	4 物理設計	34 レイヤー2プロトコル
	5 物理設計	35 レイヤー2プロトコル
	6 物理設計	36 レイヤー3プロトコル
	7 物理設計	37 レイヤー3プロトコル
	8 論理設計	38 レイヤー3プロトコル
	9 論理設計	39 レイヤー4プロトコル
	10 論理設計	40 レイヤー4プロトコル
	11 論理設計	41 アプリケーションプロトコル
	12 論理設計	42 アプリケーションプロトコル
	13 論理設計	43 アプリケーションプロトコル
	14 論理設計	44 総合実習
	15 効果測定	45 効果測定
	16 セキュリティ設計・負荷分散設計	46
	17 セキュリティ設計・負荷分散設計	47
	18 セキュリティ設計・負荷分散設計	48
	19 セキュリティ設計・負荷分散設計	49
	20 セキュリティ設計・負荷分散設計	50
	21 セキュリティ設計・負荷分散設計	51
	22 セキュリティ設計・負荷分散設計	52
	23 高可用性設計	53
	24 高可用性設計	54
	25 高可用性設計	55
	26 高可用性設計	56
	27 管理設計	57
	28 管理設計	58
	29 管理設計	59
	30 効果測定	60
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 効果測定(実習課題)の得点で評価	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容		
授業科目	サーバ構築		
実務家教員授業			
学部・学科	情報処理科		
履修年次	2年次		
開講学期	前期		
科目区分	選択J		
授業方法	実習		
授業時間	90単位時間		
授業コマ数	45コマ		
授業概要	サーバの構築およびサービスプログラムの構築について学ぶ		
授業の進め方	テキストによる講義と基礎的な実習		
達成目標	サーバ稼働サービスを理解して構築できる		
教科書	28日で即戦力！サーバ技術者養成講座		
特記			
授業計画	1	サーバー環境の基礎	31 データベースサーバ
	2	サーバー環境の基礎	32 セキュリティ強化と応用
	3	利用技術の基礎-Windows	33 セキュリティ強化と応用(メールサーバ)
	4	利用技術の基礎-UNIX/Linux	34 セキュリティ強化と応用(WWWサーバ)
	5	利用技術の基礎-UNIX/Linux	35 SSHトンネル・ゲートウェイ
	6	利用技術の基礎-UNIX/Linux	36 仮想化
	7	サーバ導入技術	37 仮想化
	8	サーバ導入技術	38 他のサーバOS
	9	サーバアプリケーションの仕組みと構築	39 運用管理技術
	10	サーバアプリケーションの仕組みと構築	40 ドメイン導入の手続き
	11	サーバアプリケーションの仕組みと構築	41 実習
	12	メールサーバ	42 実習
	13	メールサーバ	43 実習
	14	メールサーバ	44 総合実習
	15	ホームページサーバ	45 効果測定
	16	ホームページサーバ	46
	17	sambaとスーパーサーバ	47
	18	sambaとスーパーサーバ	48
	19	セキュリティ・システムの仕組みと構築	49
	20	SSL	50
	21	SSL	51
	22	SSHトンネル	52
	23	ファイアウォール	53
	24	ファイアウォール	54
	25	SSHバージョン2	55
	26	総合実習	56
	27	効果測定	57
	28	IPsec	58
	29	自動侵入検出システム	59
	30	自動侵入検出システム	60
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 効果測定(実習課題)の得点で評価		
備考			

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	クラウドネイティブ開発	
実務家教員授業		
学部・学科	情報処理科	
履修年次	2年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択K	
授業方法	実習	
授業時間	90単位時間	
授業コマ数	45コマ	
授業概要	AWS Lambdaを使用したクラウドネイティブシステムの基礎を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と基礎的な実習	
達成目標	AWS Lambdaを通じてクラウドネイティブシステム構築の基礎を理解する	
教科書	AWS Lambda実践ガイド	
特記		
授業計画	1 Lambdaで実現するサーバーレスシステム	31 メールの送信
	2 サンプル用Lambda関数の仕様	32 クロスオリジンの注意点
	3 Lambdaの利用に必要なアクセス権	33 実習
	4 Lambda関数の作成	34 実習
	5 Lambda関数の実行	35 実習
	6 実習	36 実習
	7 実習	37 SQSとSNSトピックのイベント事例
	8 実習	38 DynamoDBテーブルによるメールアドレス管理
	9 イベントの発生とLambda関数	39 S3バケットとSQSの構成
	10 Lambdaコンテナ	40 SQSからメッセージを取り出してメール送信
	11 Lambda関数の実行	41 パウンスマールの処理
	12 Lambda関数を呼び出すイベントソース	42 総合実習
	13 定期的にLambda関数を実行する例	43 総合実習
	14 実習	44 総合実習
	15 実習	45 効果測定
	16 実習	46
	17 S3のイベント事例	47
	18 S3バケットの作成	48
	19 バケットに対するイベント	49
	20 ライブリヤ込みのLambda関数の作成	50
	21 実習	51
	22 実習	52
	23 実習	53
	24 効果測定	54
	25 API Gatewayのイベント事例	55
	26 API GatewayとLambda関数の組合せ	56
	27 API Gatewayから実行されるLambda関数	57
	28 DynamoDBの基本	58
	29 Lambda関数でのDynamoDBアクセス	59
	30署名付きURLの発行	60
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 効果測定(実習課題)の得点で評価	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容		
授業科目	卒業研究開発 I		
実務家教員授業			
学部・学科	情報処理科		
履修年次	2 年次		
開講学期	後期		
科目区分	選択 K		
授業方法	実習		
授業時間	90 単位時間		
授業コマ数	45 コマ		
授業概要	システム開発上流工程における開発ツールについて学ぶ		
授業の進め方	有識者の指導を基にグループワークなどを通じ、実践的知識の習得		
達成目標	要求定義ができるようになる		
教科書	オリジナル教材		
特記			
授業計画	1 卒業研究とは	31	ユースケースモデリング分析（7）
	2 業界研究（1）	32	ユースケースモデリング分析（8）
	3 業界研究（2）	33	ユースケースモデリング分析（9）
	4 業界研究（3）	34	ユースケースモデリング分析（10）
	5 企画立案（1）	35	ユースケースモデリング分析（11）
	6 企画立案（2）	36	ユースケースモデリング分析（12）
	7 企画立案（3）	37	ユースケースモデリング分析（13）
	8 企画立案（4）	38	ユースケースモデリング分析（14）
	9 企画立案（5）	39	要求レビューの理論
	10 企画立案（6）	40	要求レビューの実践
	11 企画書の作成（1）	41	要求レビュー（1）
	12 企画書の作成（2）	42	要求レビュー（2）
	13 企画書の作成（3）	43	要求レビュー（3）
	14 企画書の作成（4）	44	要求レビュー（4）
	15 中間発表準備（1）	45	要求レビュー（5）
	16 中間発表準備（2）	46	
	17 中間発表準備（3）	47	
	18 中間発表（1）	48	
	19 ドメインモデリングの理論	49	
	20 ドメインモデリングの実践	50	
	21 ドメインモデリング分析（1）	51	
	22 ドメインモデリング分析（2）	52	
	23 ユースケースモデリングの理論	53	
	24 ユースケースモデリングの実践	54	
	25 ユースケースモデリング分析（1）	55	
	26 ユースケースモデリング分析（2）	56	
	27 ユースケースモデリング分析（3）	57	
	28 ユースケースモデリング分析（4）	58	
	29 ユースケースモデリング分析（5）	59	
	30 ユースケースモデリング分析（6）	60	
成績評価方法 (試験実施方法)	研究発表100% 研究成果のプレゼンテーションに対する有識者の講評		
備考			

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容		
授業科目	卒業研究開発II		
実務家教員授業			
学部・学科	情報処理科		
履修年次	2年次		
開講学期	後期		
科目区分	選択K		
授業方法	実習		
授業時間	90単位時間		
授業コマ数	45コマ		
授業概要	システム開発上流工程における外部設計について学ぶ。		
授業の進め方	有識者の指導を基にグループワークなどを通じ、実践的知識の習得		
達成目標	ロバストネス分析の手法を理解し、シーケンス図が作成できるようになる、		
教科書	オリジナル教材		
特記			
授業計画	1 中間発表準備（1）	31	シーケンス図作成（2）
	2 中間発表準備（2）	32	シーケンス図作成（3）
	3 中間発表準備（3）	33	シーケンス図作成（4）
	4 中間発表準備（4）	34	シーケンス図作成（5）
	5 中間発表	35	シーケンス図作成（6）
	6 ロバストネス分析の理論	36	シーケンス図作成（7）
	7 ロバストネス分析の実践	37	シーケンス図作成（8）
	8 ロバストネス分析（1）	38	シーケンス図作成（9）
	9 ロバストネス分析（2）	39	シーケンス図作成（10）
	10 ロバストネス分析（3）	40	シーケンス図作成（11）
	11 ロバストネス分析（4）	41	シーケンス図作成（12）
	12 ロバストネス分析（5）	42	シーケンス図作成（13）
	13 ロバストネス分析（6）	43	シーケンス図作成（14）
	14 ロバストネス分析（7）	44	シーケンス図作成（15）
	15 ロバストネス分析（8）	45	シーケンス図作成（16）
	16 予備設計レビューの理論	46	
	17 予備設計レビューの実践	47	
	18 予備設計レビュー（1）	48	
	19 予備設計レビュー（2）	49	
	20 予備設計レビュー（3）	50	
	21 予備設計レビュー（4）	51	
	22 予備設計レビュー（5）	52	
	23 予備設計レビュー（6）	53	
	24 予備設計レビュー（7）	54	
	25 予備設計レビュー（8）	55	
	26 テクニカルアーキテクチャの理論	56	
	27 テクニカルアーキテクチャの実践	57	
	28 シーケンス図作成の理論	58	
	29 シーケンス図作成の実践	59	
	30 シーケンス図作成（1）	60	
成績評価方法 (試験実施方法)	研究発表100% 研究成果のプレゼンテーションに対する有識者の講評		
備考			

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容		
授業科目	卒業研究開発III		
実務家教員授業			
学部・学科	情報処理科		
履修年次	2年次		
開講学期	後期		
科目区分	選択K		
授業方法	実習		
授業時間	90単位時間		
授業コマ数	45コマ		
授業概要	システム開発上流工程における内部設計について学ぶ。		
授業の進め方	有識者の指導を基にグループワークなどを通じ、実践的知識の習得		
達成目標	詳細設計ができるようになる。		
教科書	オリジナル教材		
特記			
授業計画	1	シーケンス図作成（1）	31 プログラミング(開発)（1）
	2	シーケンス図作成（2）	32 プログラミング(開発)（2）
	3	シーケンス図作成（3）	33 プログラミング(開発)（3）
	4	シーケンス図作成（4）	34 プログラミング(開発)（4）
	5	シーケンス図作成（5）	35 プログラミング(開発)（5）
	6	シーケンス図作成（6）	36 プログラミング(開発)（6）
	7	シーケンス図作成（7）	37 プログラミング(開発)（7）
	8	シーケンス図作成（8）	38 プログラミング(開発)（8）
	9	シーケンス図作成（9）	39 プログラミング(開発)（9）
	10	シーケンス図作成（10）	40 プログラミング(開発)（10）
	11	シーケンス図作成（11）	41 プログラミング(開発)（11）
	12	シーケンス図作成（12）	42 プログラミング(開発)（12）
	13	シーケンス図作成（13）	43 プログラミング(開発)（13）
	14	シーケンス図作成（14）	44 プログラミング(開発)（14）
	15	シーケンス図作成（15）	45 プログラミング(開発)（15）
	16	シーケンス図作成（16）	46
	17	詳細設計レビューの理論	47
	18	詳細設計レビューの実践	48
	19	詳細設計レビュー（1）	49
	20	詳細設計レビュー（2）	50
	21	詳細設計レビュー（3）	51
	22	詳細設計レビュー（4）	52
	23	詳細設計レビュー（5）	53
	24	詳細設計レビュー（6）	54
	25	詳細設計レビュー（7）	55
	26	詳細設計レビュー（8）	56
	27	詳細設計レビュー（9）	57
	28	詳細設計レビュー（10）	58
	29	詳細設計からコードへ	59
	30	実装の実践	60
成績評価方法 (試験実施方法)	研究発表100% 研究成果のプレゼンテーションに対する有識者の講評		
備考			

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	卒業研究開発IV			
実務家教員授業				
学部・学科	情報処理科			
履修年次	2年次			
開講学期	後期			
科目区分	選択K			
授業方法	実習			
授業時間	120単位時間			
授業コマ数	60コマ			
授業概要	設計内容をもとにコーディングからプログラミングまでを学ぶ			
授業の進め方	有識者の指導を基にグループワークなどを通じ、実践的知識の習得			
達成目標	プログラミングできるようになる			
教科書	オリジナル教材			
特記				
授業計画	1	プログラミング(開発) (1)	31	プログラミング(開発) (31)
	2	プログラミング(開発) (2)	32	プログラミング(開発) (32)
	3	プログラミング(開発) (3)	33	プログラミング(開発) (33)
	4	プログラミング(開発) (4)	34	プログラミング(開発) (34)
	5	プログラミング(開発) (5)	35	プログラミング(開発) (35)
	6	プログラミング(開発) (6)	36	プログラミング(開発) (36)
	7	プログラミング(開発) (7)	37	プログラミング(開発) (37)
	8	プログラミング(開発) (8)	38	プログラミング(開発) (38)
	9	プログラミング(開発) (9)	39	プログラミング(開発) (39)
	10	プログラミング(開発) (10)	40	プログラミング(開発) (40)
	11	プログラミング(開発) (11)	41	プログラミング(開発) (41)
	12	プログラミング(開発) (12)	42	プログラミング(開発) (42)
	13	プログラミング(開発) (13)	43	プログラミング(開発) (43)
	14	プログラミング(開発) (14)	44	プログラミング(開発) (44)
	15	プログラミング(開発) (15)	45	プログラミング(開発) (45)
	16	プログラミング(開発) (16)	46	プログラミング(開発) (46)
	17	プログラミング(開発) (17)	47	プログラミング(開発) (47)
	18	プログラミング(開発) (18)	48	プログラミング(開発) (48)
	19	プログラミング(開発) (19)	49	プログラミング(開発) (49)
	20	プログラミング(開発) (20)	50	プログラミング(開発) (50)
	21	プログラミング(開発) (21)	51	プログラミング(開発) (51)
	22	プログラミング(開発) (22)	52	プログラミング(開発) (52)
	23	プログラミング(開発) (23)	53	プログラミング(開発) (53)
	24	プログラミング(開発) (24)	54	プログラミング(開発) (54)
	25	プログラミング(開発) (25)	55	プログラミング(開発) (55)
	26	プログラミング(開発) (26)	56	プログラミング(開発) (56)
	27	プログラミング(開発) (27)	57	プログラミング(開発) (57)
	28	プログラミング(開発) (28)	58	プログラミング(開発) (58)
	29	プログラミング(開発) (29)	59	プログラミング(開発) (59)
	30	プログラミング(開発) (30)	60	プログラミング(開発) (60)
成績評価方法 (試験実施方法)	研究発表100% 研究成果のプレゼンテーションに対する有識者の講評			
備考				

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	卒業研究開発V			
実務家教員授業				
学部・学科	情報処理科			
履修年次	2年次			
開講学期	後期			
科目区分	選択K			
授業方法	実習			
授業時間	120単位時間			
授業コマ数	60コマ			
授業概要	設計内容をもとにテスト工程、保守、運用工程を学ぶ。また作品のプレゼンを実施す			
授業の進め方	有識者の指導を基にグループワークなどを通じ、実践的知識の習得			
達成目標	テスト工程、運用保守工程を実践し、プレゼンを実施。			
教科書	オリジナル教材			
特記				
授業計画	1	卒業研究発表会準備1	31	テストの実践4
	2	卒業研究発表会準備2	32	テストの実践5
	3	卒業研究発表会準備3	33	テストの実践6
	4	卒業研究発表会準備4	34	テストの実践7
	5	卒業研究発表会	35	テストの実践8
	6	プログラミング(開発)1	36	テストの実践9
	7	プログラミング(開発)2	37	テストの実践10
	8	プログラミング(開発)3	38	テストの実践11
	9	プログラミング(開発)4	39	テストの実践12
	10	プログラミング(開発)5	40	テストの実践13
	11	プログラミング(開発)6	41	テストの実践14
	12	プログラミング(開発)7	42	テストの実践15
	13	プログラミング(開発)8	43	テストの実践16
	14	プログラミング(開発)9	44	プログラミングコンテスト準備1
	15	プログラミング(開発)10	45	プログラミングコンテスト準備2
	16	プログラミング(開発)11	46	プログラミングコンテスト準備3
	17	プログラミング(開発)12	47	プログラミングコンテスト準備4
	18	プログラミング(開発)13	48	プログラミングコンテスト準備5
	19	プログラミング(開発)14	49	プログラミングコンテスト準備6
	20	プログラミング(開発)15	50	プログラミングコンテスト準備7
	21	プログラミング(開発)16	51	プログラミングコンテスト準備8
	22	プログラミング(開発)17	52	プログラミングコンテスト1
	23	プログラミング(開発)18	53	プログラミングコンテスト2
	24	プログラミング(開発)19	54	プログラミングコンテスト3
	25	プログラミング(開発)20	55	プログラミングコンテスト4
	26	設計駆動テストの理論	56	プログラミングコンテスト5
	27	設計駆動テストの実践	57	プログラミングコンテスト6
	28	テストの実施1	58	プログラミングコンテスト7
	29	テストの実施2	59	プログラミングコンテスト8
	30	テストの実施3	60	卒業研究振り返り
成績評価方法 (試験実施方法)	研究発表100% 研究成果のプレゼンテーションに対する有識者の講評			
備考				

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容		
授業科目	ビジネス教養II		
実務家教員授業			
学部・学科	情報処理科		
履修年次	2年次		
開講学期	通期		
科目区分	選択L		
授業方法	演習		
授業時間	30単位時間		
授業コマ数	15コマ		
授業概要	企業内で多岐にわたり使用される電卓のスピード、正確性を高める実技演習を行う。		
授業の進め方	テキストによる講義と一部実践的な問題演習		
達成目標	電卓技能の向上を目的とする。		
教科書	オリジナル教材		
特記			
授業計画	1	応用電卓演習①	31
	2	応用電卓演習②	32
	3	応用電卓演習③	33
	4	応用電卓演習④	34
	5	応用電卓演習⑤	35
	6	応用電卓演習⑥	36
	7	応用電卓演習⑦	37
	8	応用電卓演習⑧	38
	9	応用電卓演習⑨	39
	10	応用電卓演習⑩	40
	11	応用電卓演習⑪	41
	12	応用電卓演習⑫	42
	13	応用電卓演習⑬	43
	14	応用電卓演習⑭	44
	15	確認テスト	45
	16		46
	17		47
	18		48
	19		49
	20		50
	21		51
	22		52
	23		53
	24		54
	25		55
	26		56
	27		57
	28		58
	29		59
	30		60
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト		
備考			

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容		
授業科目	ライフプランニング概論II		
実務家教員授業			
学部・学科	情報処理科		
履修年次	2年次		
開講学期	前期		
科目区分	選択L		
授業方法	講義・演習		
授業時間	60単位時間		
授業コマ数	30コマ		
授業概要	専門的な用語を理解し使い分け、状況に応じた計算方法（実技科目）を学ぶ。		
授業の進め方	テキストによる講義と基礎的な演習		
達成目標	的確な解法で問題を解き、答えを導き出す。		
教科書	オリジナル教材		
特記			
授業計画	1	総まとめ 問題対策・演習①	31
	2	総まとめ 問題対策・演習②	32
	3	総まとめ 問題対策・演習③	33
	4	総まとめ 問題対策・演習④	34
	5	総まとめ 問題対策・演習⑤	35
	6	総まとめ 問題対策・演習⑥	36
	7	総まとめ 問題対策・演習⑦	37
	8	総まとめ 問題対策・演習⑧	38
	9	総まとめ 問題対策・演習⑨	39
	10	総まとめ 問題対策・演習⑩	40
	11	総まとめ 問題対策・演習⑪	41
	12	総まとめ 問題対策・演習⑫	42
	13	総まとめ 問題対策・演習⑬	43
	14	総まとめ 問題対策・演習⑭	44
	15	総まとめ 問題対策・演習⑮	45
	16	総まとめ 問題対策・演習⑯	46
	17	総まとめ 問題対策・演習⑰	47
	18	総まとめ 問題対策・演習⑱	48
	19	総まとめ 問題対策・演習⑲	49
	20	総まとめ 問題対策・演習⑳	50
	21	総まとめ 問題対策・演習㉑	51
	22	総まとめ 問題対策・演習㉒	52
	23	総まとめ 問題対策・演習㉓	53
	24	総合問題演習①	54
	25	総合問題演習②	55
	26	総合問題演習③	56
	27	総合問題演習④	57
	28	総合問題演習⑤	58
	29	総合問題演習⑥	59
	30	模擬試験	60
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100% 模擬試験における得点で評価		
備考			

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容		
授業科目	リスク管理概論 II		
実務家教員授業			
学部・学科	情報処理科		
履修年次	2 年次		
開講学期	前期		
科目区分	選択 L		
授業方法	講義・演習		
授業時間	60 単位時間		
授業コマ数	30 コマ		
授業概要	専門的な用語を理解し使い分け、状況に応じた計算方法（実技科目）を学ぶ。		
授業の進め方	テキストによる講義と基礎的な演習		
達成目標	的確な解法で問題を解き、答えを導き出す。		
教科書	オリジナル教材		
特記			
授業計画	1	総まとめ 問題対策・演習①	31
	2	総まとめ 問題対策・演習②	32
	3	総まとめ 問題対策・演習③	33
	4	総まとめ 問題対策・演習④	34
	5	総まとめ 問題対策・演習⑤	35
	6	総まとめ 問題対策・演習⑥	36
	7	総まとめ 問題対策・演習⑦	37
	8	総まとめ 問題対策・演習⑧	38
	9	総まとめ 問題対策・演習⑨	39
	10	総まとめ 問題対策・演習⑩	40
	11	総まとめ 問題対策・演習⑪	41
	12	総まとめ 問題対策・演習⑫	42
	13	総まとめ 問題対策・演習⑬	43
	14	総まとめ 問題対策・演習⑭	44
	15	総まとめ 問題対策・演習⑮	45
	16	総まとめ 問題対策・演習⑯	46
	17	総まとめ 問題対策・演習⑰	47
	18	総まとめ 問題対策・演習⑱	48
	19	総まとめ 問題対策・演習⑲	49
	20	総まとめ 問題対策・演習⑳	50
	21	総まとめ 問題対策・演習㉑	51
	22	総まとめ 問題対策・演習㉒	52
	23	総まとめ 問題対策・演習㉓	53
	24	総合問題演習①	54
	25	総合問題演習②	55
	26	総合問題演習③	56
	27	総合問題演習④	57
	28	総合問題演習⑤	58
	29	総合問題演習⑥	59
	30	模擬試験	60
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100% 模擬試験における得点で評価		
備考			

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容		
授業科目	金融資産運用設計概論Ⅱ		
実務家教員授業			
学部・学科	情報処理科		
履修年次	2年次		
開講学期	前期		
科目区分	選択L		
授業方法	講義・演習		
授業時間	60単位時間		
授業コマ数	30コマ		
授業概要	専門的な用語を理解し使い分け、状況に応じた計算方法（実技科目）を学ぶ。		
授業の進め方	テキストによる講義と基礎的な演習		
達成目標	的確な解法で問題を解き、答えを導き出す。		
教科書	オリジナル教材		
特記			
授業計画	1	総まとめ 問題対策・演習①	31
	2	総まとめ 問題対策・演習②	32
	3	総まとめ 問題対策・演習③	33
	4	総まとめ 問題対策・演習④	34
	5	総まとめ 問題対策・演習⑤	35
	6	総まとめ 問題対策・演習⑥	36
	7	総まとめ 問題対策・演習⑦	37
	8	総まとめ 問題対策・演習⑧	38
	9	総まとめ 問題対策・演習⑨	39
	10	総まとめ 問題対策・演習⑩	40
	11	総まとめ 問題対策・演習⑪	41
	12	総まとめ 問題対策・演習⑫	42
	13	総まとめ 問題対策・演習⑬	43
	14	総まとめ 問題対策・演習⑭	44
	15	総まとめ 問題対策・演習⑮	45
	16	総まとめ 問題対策・演習⑯	46
	17	総まとめ 問題対策・演習⑰	47
	18	総まとめ 問題対策・演習⑱	48
	19	総まとめ 問題対策・演習⑲	49
	20	総まとめ 問題対策・演習⑳	50
	21	総まとめ 問題対策・演習㉑	51
	22	総まとめ 問題対策・演習㉒	52
	23	総まとめ 問題対策・演習㉓	53
	24	総合問題演習①	54
	25	総合問題演習②	55
	26	総合問題演習③	56
	27	総合問題演習④	57
	28	総合問題演習⑤	58
	29	総合問題演習⑥	59
	30	模擬試験	60
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100% 模擬試験における得点で評価		
備考			

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容		
授業科目	タックスプランニング概論II		
実務家教員授業			
学部・学科	情報処理科		
履修年次	2年次		
開講学期	前期		
科目区分	選択L		
授業方法	講義・演習		
授業時間	60単位時間		
授業コマ数	30コマ		
授業概要	専門的な用語を理解し使い分け、状況に応じた計算方法（実技科目）を学ぶ。		
授業の進め方	テキストによる講義と基礎的な演習		
達成目標	的確な解法で問題を解き、答えを導き出す。		
教科書	オリジナル教材		
特記			
授業計画	1	総まとめ 問題対策・演習①	31
	2	総まとめ 問題対策・演習②	32
	3	総まとめ 問題対策・演習③	33
	4	総まとめ 問題対策・演習④	34
	5	総まとめ 問題対策・演習⑤	35
	6	総まとめ 問題対策・演習⑥	36
	7	総まとめ 問題対策・演習⑦	37
	8	総まとめ 問題対策・演習⑧	38
	9	総まとめ 問題対策・演習⑨	39
	10	総まとめ 問題対策・演習⑩	40
	11	総まとめ 問題対策・演習⑪	41
	12	総まとめ 問題対策・演習⑫	42
	13	総まとめ 問題対策・演習⑬	43
	14	総まとめ 問題対策・演習⑭	44
	15	総まとめ 問題対策・演習⑮	45
	16	総まとめ 問題対策・演習⑯	46
	17	総まとめ 問題対策・演習⑰	47
	18	総まとめ 問題対策・演習⑱	48
	19	総まとめ 問題対策・演習⑲	49
	20	総まとめ 問題対策・演習⑳	50
	21	総まとめ 問題対策・演習㉑	51
	22	総まとめ 問題対策・演習㉒	52
	23	総まとめ 問題対策・演習㉓	53
	24	総合問題演習①	54
	25	総合問題演習②	55
	26	総合問題演習③	56
	27	総合問題演習④	57
	28	総合問題演習⑤	58
	29	総合問題演習⑥	59
	30	模擬試験	60
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100% 模擬試験における得点で評価		
備考			

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容		
授業科目	不動産運用設計概論 II		
実務家教員授業			
学部・学科	情報処理科		
履修年次	2 年次		
開講学期	前期		
科目区分	選択 L		
授業方法	講義・演習		
授業時間	60 単位時間		
授業コマ数	30 コマ		
授業概要	専門的な用語を理解し使い分け、状況に応じた計算方法（実技科目）を学ぶ。		
授業の進め方	テキストによる講義と基礎的な演習		
達成目標	的確な解法で問題を解き、答えを導き出す。		
教科書	オリジナル教材		
特記			
授業計画	1	総まとめ 問題対策・演習①	31
	2	総まとめ 問題対策・演習②	32
	3	総まとめ 問題対策・演習③	33
	4	総まとめ 問題対策・演習④	34
	5	総まとめ 問題対策・演習⑤	35
	6	総まとめ 問題対策・演習⑥	36
	7	総まとめ 問題対策・演習⑦	37
	8	総まとめ 問題対策・演習⑧	38
	9	総まとめ 問題対策・演習⑨	39
	10	総まとめ 問題対策・演習⑩	40
	11	総まとめ 問題対策・演習⑪	41
	12	総まとめ 問題対策・演習⑫	42
	13	総まとめ 問題対策・演習⑬	43
	14	総まとめ 問題対策・演習⑭	44
	15	総まとめ 問題対策・演習⑮	45
	16	総まとめ 問題対策・演習⑯	46
	17	総まとめ 問題対策・演習⑰	47
	18	総まとめ 問題対策・演習⑱	48
	19	総まとめ 問題対策・演習⑲	49
	20	総まとめ 問題対策・演習⑳	50
	21	総まとめ 問題対策・演習㉑	51
	22	総まとめ 問題対策・演習㉒	52
	23	総まとめ 問題対策・演習㉓	53
	24	総合問題演習①	54
	25	総合問題演習②	55
	26	総合問題演習③	56
	27	総合問題演習④	57
	28	総合問題演習⑤	58
	29	総合問題演習⑥	59
	30	模擬試験	60
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100% 模擬試験における得点で評価		
備考			

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容		
授業科目	相続・事業継承設計概論II		
実務家教員授業			
学部・学科	情報処理科		
履修年次	2年次		
開講学期	前期		
科目区分	選択L		
授業方法	講義・演習		
授業時間	30単位時間		
授業コマ数	15コマ		
授業概要	専門的な用語を理解し使い分け、状況に応じた計算方法（実技科目）を学ぶ。		
授業の進め方	テキストによる講義と基礎的な演習		
達成目標	的確な解法で問題を解き、答えを導き出す。		
教科書	オリジナル教材		
特記			
授業計画	1	総まとめ 問題対策・演習①	31
	2	総まとめ 問題対策・演習②	32
	3	総まとめ 問題対策・演習③	33
	4	総まとめ 問題対策・演習④	34
	5	総まとめ 問題対策・演習⑤	35
	6	総まとめ 問題対策・演習⑥	36
	7	総まとめ 問題対策・演習⑦	37
	8	総まとめ 問題対策・演習⑧	38
	9	総まとめ 問題対策・演習⑨	39
	10	総まとめ 問題対策・演習⑩	40
	11	総まとめ 問題対策・演習⑪	41
	12	総まとめ 問題対策・演習⑫	42
	13	総まとめ 問題対策・演習⑬	43
	14	総まとめ 問題対策・演習⑭	44
	15	模擬試験	45
	16		46
	17		47
	18		48
	19		49
	20		50
	21		51
	22		52
	23		53
	24		54
	25		55
	26		56
	27		57
	28		58
	29		59
	30		60
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100% 模擬試験における得点で評価		
備考			

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容		
授業科目	ライフプランニング概論III		
実務家教員授業			
学部・学科	情報処理科		
履修年次	2年次		
開講学期	前期		
科目区分	選択L		
授業方法	講義・演習		
授業時間	30単位時間		
授業コマ数	15コマ		
授業概要	社会保険全般に関する仕組みや、状況に応じた各種金額の計算方法を学ぶ。		
授業の進め方	テキストによる講義と基礎的な演習		
達成目標	専門的な用語を理解し、状況の応じた的確な解法で問題を解き、答えを導き出す。		
教科書	オリジナル教材		
特記			
授業計画	1	総まとめ 問題対策・演習①	31
	2	総まとめ 問題対策・演習②	32
	3	総まとめ 問題対策・演習③	33
	4	総まとめ 問題対策・演習④	34
	5	総まとめ 問題対策・演習⑤	35
	6	総まとめ 問題対策・演習⑥	36
	7	総まとめ 問題対策・演習⑦	37
	8	総まとめ 問題対策・演習⑧	38
	9	総まとめ 問題対策・演習⑨	39
	10	総まとめ 問題対策・演習⑩	40
	11	総まとめ 問題対策・演習⑪	41
	12	総まとめ 問題対策・演習⑫	42
	13	総まとめ 問題対策・演習⑬	43
	14	総まとめ 問題対策・演習⑭	44
	15	模擬試験	45
	16		46
	17		47
	18		48
	19		49
	20		50
	21		51
	22		52
	23		53
	24		54
	25		55
	26		56
	27		57
	28		58
	29		59
	30		60
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100% 模擬試験における得点で評価		
備考			

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容		
授業科目	リスク管理概論III		
実務家教員授業			
学部・学科	情報処理科		
履修年次	2年次		
開講学期	前期		
科目区分	選択L		
授業方法	講義・演習		
授業時間	30単位時間		
授業コマ数	15コマ		
授業概要	保険全般に関する仕組みや、状況に応じた各種金額の計算方法を学ぶ。		
授業の進め方	テキストによる講義と基礎的な演習		
達成目標	専門的な用語を理解し、状況の応じた的確な解法で問題を解き、答えを導き出す。		
教科書	オリジナル教材		
特記			
授業計画	1	総まとめ 問題対策・演習①	31
	2	総まとめ 問題対策・演習②	32
	3	総まとめ 問題対策・演習③	33
	4	総まとめ 問題対策・演習④	34
	5	総まとめ 問題対策・演習⑤	35
	6	総まとめ 問題対策・演習⑥	36
	7	総まとめ 問題対策・演習⑦	37
	8	総まとめ 問題対策・演習⑧	38
	9	総まとめ 問題対策・演習⑨	39
	10	総まとめ 問題対策・演習⑩	40
	11	総まとめ 問題対策・演習⑪	41
	12	総まとめ 問題対策・演習⑫	42
	13	総まとめ 問題対策・演習⑬	43
	14	総まとめ 問題対策・演習⑭	44
	15	模擬試験	45
	16		46
	17		47
	18		48
	19		49
	20		50
	21		51
	22		52
	23		53
	24		54
	25		55
	26		56
	27		57
	28		58
	29		59
	30		60
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100% 模擬試験における得点で評価		
備考			

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容		
授業科目	金融資産運用設計概論III		
実務家教員授業			
学部・学科	情報処理科		
履修年次	2年次		
開講学期	前期		
科目区分	選択L		
授業方法	講義・演習		
授業時間	30単位時間		
授業コマ数	15コマ		
授業概要	金融資産運用に関する仕組みや、状況に応じた各種金額の計算方法を学ぶ。		
授業の進め方	テキストによる講義と基礎的な演習		
達成目標	専門的な用語を理解し、状況の応じた的確な解法で問題を解き、答えを導き出す。		
教科書	オリジナル教材		
特記			
授業計画	1	総まとめ 問題対策・演習①	31
	2	総まとめ 問題対策・演習②	32
	3	総まとめ 問題対策・演習③	33
	4	総まとめ 問題対策・演習④	34
	5	総まとめ 問題対策・演習⑤	35
	6	総まとめ 問題対策・演習⑥	36
	7	総まとめ 問題対策・演習⑦	37
	8	総まとめ 問題対策・演習⑧	38
	9	総まとめ 問題対策・演習⑨	39
	10	総まとめ 問題対策・演習⑩	40
	11	総まとめ 問題対策・演習⑪	41
	12	総まとめ 問題対策・演習⑫	42
	13	総まとめ 問題対策・演習⑬	43
	14	総まとめ 問題対策・演習⑭	44
	15	模擬試験	45
	16		46
	17		47
	18		48
	19		49
	20		50
	21		51
	22		52
	23		53
	24		54
	25		55
	26		56
	27		57
	28		58
	29		59
	30		60
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100% 模擬試験における得点で評価		
備考			

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容		
授業科目	タックスプランニング概論III		
実務家教員授業			
学部・学科	情報処理科		
履修年次	2年次		
開講学期	前期		
科目区分	選択L		
授業方法	講義・演習		
授業時間	30単位時間		
授業コマ数	15コマ		
授業概要	税全般に関する仕組みや、状況に応じた各種金額の計算方法を学ぶ。		
授業の進め方	テキストによる講義と基礎的な演習		
達成目標	専門的な用語を理解し、状況の応じた的確な解法で問題を解き、答えを導き出す。		
教科書	オリジナル教材		
特記			
授業計画	1	総まとめ 問題対策・演習①	31
	2	総まとめ 問題対策・演習②	32
	3	総まとめ 問題対策・演習③	33
	4	総まとめ 問題対策・演習④	34
	5	総まとめ 問題対策・演習⑤	35
	6	総まとめ 問題対策・演習⑥	36
	7	総まとめ 問題対策・演習⑦	37
	8	総まとめ 問題対策・演習⑧	38
	9	総まとめ 問題対策・演習⑨	39
	10	総まとめ 問題対策・演習⑩	40
	11	総まとめ 問題対策・演習⑪	41
	12	総まとめ 問題対策・演習⑫	42
	13	総まとめ 問題対策・演習⑬	43
	14	総まとめ 問題対策・演習⑭	44
	15	模擬試験	45
	16		46
	17		47
	18		48
	19		49
	20		50
	21		51
	22		52
	23		53
	24		54
	25		55
	26		56
	27		57
	28		58
	29		59
	30		60
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100% 模擬試験における得点で評価		
備考			

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容		
授業科目	不動産運用設計概論III		
実務家教員授業			
学部・学科	情報処理科		
履修年次	2年次		
開講学期	前期		
科目区分	選択L		
授業方法	講義・演習		
授業時間	30単位時間		
授業コマ数	15コマ		
授業概要	不動産に関する法律や専門用語、状況に応じた各種金額の計算方法を学ぶ。		
授業の進め方	テキストによる講義と基礎的な演習		
達成目標	専門的な用語を理解し、状況の応じた的確な解法で問題を解き、答えを導き出す。		
教科書	オリジナル教材		
特記			
授業計画	1	総まとめ 問題対策・演習①	31
	2	総まとめ 問題対策・演習②	32
	3	総まとめ 問題対策・演習③	33
	4	総まとめ 問題対策・演習④	34
	5	総まとめ 問題対策・演習⑤	35
	6	総まとめ 問題対策・演習⑥	36
	7	総まとめ 問題対策・演習⑦	37
	8	総まとめ 問題対策・演習⑧	38
	9	総まとめ 問題対策・演習⑨	39
	10	総まとめ 問題対策・演習⑩	40
	11	総まとめ 問題対策・演習⑪	41
	12	総まとめ 問題対策・演習⑫	42
	13	総まとめ 問題対策・演習⑬	43
	14	総まとめ 問題対策・演習⑭	44
	15	模擬試験	45
	16		46
	17		47
	18		48
	19		49
	20		50
	21		51
	22		52
	23		53
	24		54
	25		55
	26		56
	27		57
	28		58
	29		59
	30		60
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100% 模擬試験における得点で評価		
備考			

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容		
授業科目	相続・事業継承設計概論III		
実務家教員授業			
学部・学科	情報処理科		
履修年次	2年次		
開講学期	前期		
科目区分	選択L		
授業方法	講義・演習		
授業時間	30単位時間		
授業コマ数	15コマ		
授業概要	相続・贈与等に関連する用語の理解、状況に応じた各種金額の計算方法を学ぶ。		
授業の進め方	テキストによる講義と基礎的な演習		
達成目標	専門的な用語を理解し、状況の応じた的確な解法で問題を解き、答えを導き出す。		
教科書	オリジナル教材		
特記			
授業計画	1	総まとめ 問題対策・演習①	31
	2	総まとめ 問題対策・演習②	32
	3	総まとめ 問題対策・演習③	33
	4	総まとめ 問題対策・演習④	34
	5	総まとめ 問題対策・演習⑤	35
	6	総まとめ 問題対策・演習⑥	36
	7	総まとめ 問題対策・演習⑦	37
	8	総まとめ 問題対策・演習⑧	38
	9	総まとめ 問題対策・演習⑨	39
	10	総まとめ 問題対策・演習⑩	40
	11	総まとめ 問題対策・演習⑪	41
	12	総まとめ 問題対策・演習⑫	42
	13	総まとめ 問題対策・演習⑬	43
	14	総まとめ 問題対策・演習⑭	44
	15	模擬試験	45
	16		46
	17		47
	18		48
	19		49
	20		50
	21		51
	22		52
	23		53
	24		54
	25		55
	26		56
	27		57
	28		58
	29		59
	30		60
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100% 模擬試験における得点で評価		
備考			

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	金融市場政策論	
実務家教員授業		
学部・学科	情報処理科	
履修年次	2年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択L	
授業方法	講義・演習	
授業時間	30単位時間	
授業コマ数	15コマ	
授業概要	日常生活や仕事に役立つ用語、事例学習	
授業の進め方	テキストによる講義と基礎的な演習	
達成目標	日常生活や仕事に役立つ用語、事例学習による知識の習得	
教科書	オリジナル教材	
特記		
授業計画	1 金融の役割①	31
	2 金融の役割②	32
	3 金融の役割③	33
	4 各種金融市場①	34
	5 各種金融市場②	35
	6 各種金融市場③	36
	7 中央銀行の役割①	37
	8 中央銀行の役割②	38
	9 中央銀行の役割③	39
	10 中央銀行の役割④	40
	11 中央銀行の役割⑤	41
	12 中央銀行の役割⑥	42
	13 世界の中央銀行	43
	14 総まとめ	44
	15 効果測定	45
	16	46
	17	47
	18	48
	19	49
	20	50
	21	51
	22	52
	23	53
	24	54
	25	55
	26	56
	27	57
	28	58
	29	59
	30	60
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度で評価	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容		
授業科目	経営常識		
実務家教員授業			
学部・学科	情報処理科		
履修年次	2年次		
開講学期	前期		
科目区分	選択L		
授業方法	講義・演習		
授業時間	30単位時間		
授業コマ数	15コマ		
授業概要	日常生活や仕事に役立つ用語、事例学習		
授業の進め方	各種資料による講義とディスカッション		
達成目標	日常生活や仕事に役立つ用語、事例学習による知識の習得		
教科書	オリジナル教材		
特記			
授業計画	1	国際社会に関する基礎用語	31
	2	国際社会に関する事例学習	32
	3	国際社会に関する事例学習	33
	4	経済に関する基礎用語	34
	5	経済に関する事例学習	35
	6	労働環境に関する基礎用語	36
	7	労働環境に関する事例学習	37
	8	経営に関する基礎用語	38
	9	経営に関する事例学習	39
	10	経営に関する事例学習	40
	11	I T社会に関する基礎用語	41
	12	I T社会に関する事例学習	42
	13	I T社会に関する事例学習	43
	14	A Iに関する基礎用語	44
	15	A Iに関する事例学習	45
	16		46
	17		47
	18		48
	19		49
	20		50
	21		51
	22		52
	23		53
	24		54
	25		55
	26		56
	27		57
	28		58
	29		59
	30		60
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度で評価		
備考			

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	販売知識基礎	
実務家教員授業		
学部・学科	情報処理科	
履修年次	2年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択L	
授業方法	講義・演習	
授業時間	90単位時間	
授業コマ数	45コマ	
授業概要	仕入れ在庫管理・接客マナー・企画立案、マネジメントの知識を理解する	
授業の進め方	テキストによる講義と実技的な演習	
達成目標	モノやサービスが売れる仕組みについての知識を身に付ける	
教科書	オリジナル教材	
特記		
授業計画	1 販売員の役割①	31 商業集積④
	2 販売員の役割②	32 商業集積⑤
	3 販売員の役割③	33 商業集積⑥
	4 販売員の法廷知識①	34 小売業のマーケティング①
	5 販売員の法廷知識②	35 小売業のマーケティング②
	6 販売員の法廷知識③	36 小売業のマーケティング③
	7 小売業の計数管理①	37 小売業のマーケティング④
	8 小売業の計数管理②	38 小売業のマーケティング⑤
	9 小売業の計数管理③	39 小売業のマーケティング⑥
	10 店舗管理①	40 顧客満足経営①
	11 店舗管理②	41 顧客満足経営②
	12 店舗管理③	42 顧客満足経営③
	13 店舗管理④	43 顧客満足経営④
	14 店舗管理⑤	44 顧客満足経営⑤
	15 店舗管理⑥	45 顧客満足経営⑥
	16 流通における小売業①	
	17 流通における小売業②	
	18 流通における小売業③	
	19 流通における小売業④	
	20 流通における小売業⑤	
	21 流通における小売業⑥	
	22 組織形態別小売業①	
	23 組織形態別小売業②	
	24 組織形態別小売業③	
	25 店舗形態別小売業①	
	26 店舗形態別小売業②	
	27 店舗形態別小売業③	
	28 商業集積①	
	29 商業集積②	
	30 商業集積③	
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容		
授業科目	販売知識応用		
実務家教員授業			
学部・学科	情報処理科		
履修年次	2年次		
開講学期	前期		
科目区分	選択L		
授業方法	講義・演習		
授業時間	90単位時間		
授業コマ数	45コマ		
授業概要	小売業について体系的に学び、実務的なビジネスの知識を理解する		
授業の進め方	テキストによる講義と実技的な演習		
達成目標	リテールマーケティング検定3級レベルの知識を理解し身に付ける		
教科書	オリジナル教材		
特記			
授業計画	1 証券の設定と出店①	31 商品計画①	
	2 証券の設定と出店②	32 商品計画②	
	3 証券の設定と出店③	33 商品計画③	
	4 リージョナルプロモーション①	34 販売計画及び仕入れ計画①	
	5 リージョナルプロモーション②	35 販売計画及び仕入れ計画②	
	6 リージョナルプロモーション③	36 販売計画及び仕入れ計画③	
	7 顧客志向型売り場づくり①	37 價格設定①	
	8 顧客志向型売り場づくり②	38 價格設定②	
	9 顧客志向型売り場づくり③	39 價格設定③	
	10 ストアオペレーション①	40 在庫管理①	
	11 ストアオペレーション②	41 在庫管理②	
	12 ストアオペレーション③	42 在庫管理③	
	13 ストアオペレーション④	43 販売管理①	
	14 ストアオペレーション⑤	44 販売管理②	
	15 ストアオペレーション⑥	45 販売管理③	
	16 梱包技術①		
	17 梱包技術②		
	18 梱包技術③		
	19 ディスプレイ①		
	20 ディスプレイ②		
	21 ディスプレイ③		
	22 商品①		
	23 商品②		
	24 商品③		
	25 マーチャンダイジング①		
	26 マーチャンダイジング②		
	27 マーチャンダイジング③		
	28 マーチャンダイジング④		
	29 マーチャンダイジング⑤		
	30 マーチャンダイジング⑥		
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト		
備考			

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	Word基礎	
実務家教員授業		
学部・学科	情報処理科	
履修年次	2年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択L	
授業方法	実習	
授業時間	60単位時間	
授業コマ数	30コマ	
授業概要	Wordの基礎操作を理解する	
授業の進め方	テキストによる講義と基礎的な実習	
達成目標	テキストを確認しながら練習問題を解くことが出来る操作力を身に付ける	
教科書	テキスト及び参考書	
特記		
授業計画	1 文章の作成①	31
	2 文章の作成②	32
	3 文章内の移動①	33
	4 文章内の移動②	34
	5 文章の書式設定①	35
	6 文章の書式設定②	36
	7 文章の書式設定③	37
	8 文章の書式設定④	38
	9 オプションの設定、表示のカスタマイズ①	39
	10 オプションの設定、表示のカスタマイズ②	40
	11 オプションの設定、表示のカスタマイズ③	41
	12 文章の印刷、保存①	42
	13 文章の印刷、保存②	43
	14 文章の印刷、保存③	44
	15 文章の印刷、保存④	45
	16 文字列・段落の挿入①	46
	17 文字列・段落の挿入②	47
	18 文字列・段落の挿入③	48
	19 文字列・段落の挿入④	49
	20 文字列・段落の書式設定①	50
	21 文字列・段落の書式設定②	51
	22 文字列・段落の書式設定③	52
	23 文字列・段落の書式設定④	53
	24 文字列・段落の書式設定⑤	54
	25 文字列・段落の並び替え、グループ化①	55
	26 文字列・段落の並び替え、グループ化②	56
	27 文字列・段落の並び替え、グループ化③	57
	28 文字列・段落の並び替え、グループ化④	58
	29 文字列・段落の並び替え、グループ化⑤	59
	30 効果測定	60
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 効果測定(実習課題)の得点で評価	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	Word応用	
実務家教員授業		
学部・学科	情報処理科	
履修年次	2年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択L	
授業方法	実習	
授業時間	30単位時間	
授業コマ数	15コマ	
授業概要	PCの基礎操作並びにWordの応用的な操作を習得する	
授業の進め方	テキストによる講義と基礎的な実習	
達成目標	MOS Wordレベルの操作を習得する	
教科書	テキスト及び参考書	
特記		
授業計画	1 表の作成	31
	2 表の変更①	32
	3 表の変更②	33
	4 リストの作成、変更①	34
	5 リストの作成、変更②	35
	6 参照のための情報・記号の作成、管理①	36
	7 参照のための情報・記号の作成、管理②	37
	8 標準の参考資料作成、管理①	38
	9 標準の参考資料作成、管理②	39
	10 グラフィック要素の挿入①	40
	11 グラフィック要素の挿入②	41
	12 グラフィック要素の書式設定①	42
	13 グラフィック要素の書式設定②	43
	14 SmartArtの挿入、書式設定①	44
	15 SmartArtの挿入、書式設定②	45
	16	46
	17	47
	18	48
	19	49
	20	50
	21	51
	22	52
	23	53
	24	54
	25	55
	26	56
	27	57
	28	58
	29	59
	30	60
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 効果測定(実習課題)の得点で評価	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	Power Point基礎	
実務家教員授業		
学部・学科	情報処理科	
履修年次	2年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択M	
授業方法	実習	
授業時間	60単位時間	
授業コマ数	30コマ	
授業概要	PowerPointの基礎操作を理解する	
授業の進め方	テキストによる講義と基礎的な実習	
達成目標	テキストを確認しながら練習問題を解くことが出来る操作力を身に付ける	
教科書	テキスト及び参考書	
特記		
授業計画	1 プレゼンテーションの作成①	31
	2 プレゼンテーションの作成②	32
	3 スライドの挿入、書式設定①	33
	4 スライドの挿入、書式設定②	34
	5 配布資料、ノートの変更①	35
	6 配布資料、ノートの変更②	36
	7 配布資料、ノートの変更③	37
	8 スライドの並べ替え、グループ化①	38
	9 スライドの並べ替え、グループ化②	39
	10 スライドの並べ替え、グループ化③	40
	11 オプションの変更①	41
	12 オプションの変更②	42
	13 オプションの変更③	43
	14 スライドショーの設定、実行①	44
	15 スライドショーの設定、実行②	45
	16 スライドショーの設定、実行③	46
	17 テキストの挿入、書式設定①	47
	18 テキストの挿入、書式設定②	48
	19 テキストの挿入、書式設定③	49
	20 図形・テキストボックスの挿入・書式設定①	50
	21 図形・テキストボックスの挿入・書式設定②	51
	22 図形・テキストボックスの挿入・書式設定③	52
	23 図の挿入、書式設定①	53
	24 図の挿入、書式設定②	54
	25 図の挿入、書式設定③	55
	26 図の挿入、書式設定④	56
	27 図形の並び替え、グループ化①	57
	28 図形の並び替え、グループ化②	58
	29 図形の並び替え、グループ化③	59
	30 図形の並び替え、グループ化④	60
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 実技による効果測定で評価	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容		
授業科目	Power Point基応用		
実務家教員授業			
学部・学科	情報処理科		
履修年次	2年次		
開講学期	後期		
科目区分	選択M		
授業方法	実習		
授業時間	30単位時間		
授業コマ数	15コマ		
授業概要	PCの基礎操作並びにPowerPointの応用的な操作を習得する		
授業の進め方	テキストによる講義と基礎的な実習		
達成目標	MOS PowerPointレベルの操作を習得する		
教科書	テキスト及び参考書		
特記			
授業計画	1	表の挿入、設定	31
	2	グラフの挿入、書式設定①	32
	3	グラフの挿入、書式設定②	33
	4	SmartArtの挿入、書式設定①	34
	5	SmartArtの挿入、書式設定②	35
	6	メディアの挿入、管理①	36
	7	メディアの挿入、管理②	37
	8	画面切り替えの設定①	38
	9	画面切り替えの設定②	39
	10	アニメーションの設定①	40
	11	アニメーションの設定②	41
	12	複数のコンテンツの結合①	42
	13	複数のコンテンツの結合②	43
	14	プレゼンテーションの保護、共有①	44
	15	プレゼンテーションの保護、共有②	45
	16		46
	17		47
	18		48
	19		49
	20		50
	21		51
	22		52
	23		53
	24		54
	25		55
	26		56
	27		57
	28		58
	29		59
	30		60
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 実技による効果測定で評価		
備考			

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	パソコン実習 I	
実務家教員授業		
学部・学科	情報処理科	
履修年次	0	
開講学期	後期	
科目区分	選択 J	
授業方法	実習	
授業時間	30 単位時間	
授業コマ数	15 コマ	
授業概要	Word、Excelを操作するための基礎的な知識を身につける実習	
授業の進め方	反復練習と効果測定による実践的な知識とスキルの習得	
達成目標	基本的な入力操作や書式設定、画像や表の插入、関数の使用方法を理解する	
教科書	テキスト及び参考書	
特記		
授業計画	1 文書の作成と管理①	31
	2 文書の作成と管理②	32
	3 文書の作成と管理③	33
	4 一般的なビジネス文書の作成①	34
	5 一般的なビジネス文書の作成②	35
	6 一般的なビジネス文書の作成③	36
	7 シンプルなレポートや報告書の作成①	37
	8 シンプルなレポートや報告書の作成②	38
	9 シンプルなレポートや報告書の作成③	39
	10 表、画像、図形を使った文書の作成 (1)	40
	11 表、画像、図形を使った文書の作成 (1)	41
	12 表、画像、図形を使った文書の作成 (1)	42
	13 表、画像、図形を使った文書の作成 (1)	43
	14 表、画像、図形を使った文書の作成 (1)	44
	15 表、画像、図形を使った文書の作成 (1)	45
	16	46
	17	47
	18	48
	19	49
	20	50
	21	51
	22	52
	23	53
	24	54
	25	55
	26	56
	27	57
	28	58
	29	59
	30	60
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト 100% 科目習熟度を測定するテスト	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	パソコン実習 II	
実務家教員授業		
学部・学科	情報処理科	
履修年次	2 年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択 J	
授業方法	実習	
授業時間	30 単位時間	
授業コマ数	15 コマ	
授業概要	Word、Excelを操作し簡単な文書の作成、表やグラフを用いてレイアウトや見栄えの調節を行うためのスキルを身につける実習	
授業の進め方	反復練習と効果測定による実践的な知識とスキルの習得	
達成目標	タブやインデント、表やグラフを効果的に使用し見栄えの良い資料作成をすることができる	
教科書	テキスト及び参考書	
特記		
授業計画	1 文章の作成と管理①	31
	2 文章の作成と管理②	32
	3 文章の作成と管理③	33
	4 表作成の基本操作①	34
	5 表作成の基本操作②	35
	6 表作成の基本操作③	36
	7 表、画像、図形を使った文書の作成 (1)	37
	8 表、画像、図形を使った文書の作成 (2)	38
	9 表、画像、図形を使った文書の作成 (3)	39
	10 見やすく使いやすい表にする編集操作(1)	40
	11 見やすく使いやすい表にする編集操作(2)	41
	12 見やすく使いやすい表にする編集操作(3)	42
	13 見やすく使いやすい表にする編集操作(4)	43
	14 見やすく使いやすい表にする編集操作(5)	44
	15 見やすく使いやすい表にする編集操作(6)	45
	16	46
	17	47
	18	48
	19	49
	20	50
	21	51
	22	52
	23	53
	24	54
	25	55
	26	56
	27	57
	28	58
	29	59
	30	60
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容		
授業科目	パソコン実習III		
実務家教員授業			
学部・学科	情報処理科		
履修年次	2年次		
開講学期	後期		
科目区分	選択J		
授業方法	実習		
授業時間	30単位時間		
授業コマ数	15コマ		
授業概要	Word：長文を効率良く編集するためのスキルを習得する実習 Excel：目的に沿った編集を効率的に行うためのスキルを習得する実習		
授業の進め方	反復練習と効果測定による実践的な知識とスキルの習得		
達成目標	Word：段落やセクションを効果的に区切り、長文を効率良く編集できる Excel：複雑な関数や複数のシートを使ってのデータ集計や抽出を行い、目的に沿った編集ができる		
教科書	テキスト及び参考書		
特記			
授業計画	1	文書の作成と管理①	31
	2	文書の作成と管理②	32
	3	文書の作成と管理③	33
	4	数式・関数を活用した集計表の作成①	34
	5	数式・関数を活用した集計表の作成②	35
	6	数式・関数を活用した集計表の作成③	36
	7	ワークシート間の集計①	37
	8	ワークシート間の集計②	38
	9	ワークシート間の集計③	39
	10	グラフの基本①	40
	11	グラフの基本②	41
	12	グラフの基本③	42
	13	目的に応じたグラフの作成と編集①	43
	14	目的に応じたグラフの作成と編集②	44
	15	目的に応じたグラフの作成と編集③	45
	16		46
	17		47
	18		48
	19		49
	20		50
	21		51
	22		52
	23		53
	24		54
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト		
備考			

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容		
授業科目	パソコン実習IV		
実務家教員授業			
学部・学科	情報処理科		
履修年次	2年次		
開講学期	後期		
科目区分	選択J		
授業方法	実習		
授業時間	30単位時間		
授業コマ数	15コマ		
授業概要	Word：応用的な機能を活用し、効率的に正確なビジネス文書を作成するスキル習得のための実習 Excel：複雑なデータ集計を行うことやマクロ機能を用い、より効率的に編集を行うスキル習得のための実習		
授業の進め方	反復練習と効果測定による実践的な知識とスキルの習得		
達成目標	Word：アウトライン機能や校閲機能を用い、効率的に正確なビジネス文章を作成することができる Excel：ピボットテーブルを使用して複雑なデータ集計を行うことができ、かつ、マクロ機能を使用して自動処理化することができる		
教科書	テキスト及び参考書		
特記			
授業計画	1	文書の作成と管理①	31
	2	文書の作成と管理②	32
	3	文書の作成と管理③	33
	4	数式・関数を活用した集計表の作成①	34
	5	数式・関数を活用した集計表の作成②	35
	6	数式・関数を活用した集計表の作成③	36
	7	ワークシート間の集計①	37
	8	ワークシート間の集計②	38
	9	ワークシート間の集計③	39
	10	グラフの基本①	40
	11	グラフの基本②	41
	12	グラフの基本③	42
	13	目的に応じたグラフの作成と編集①	43
	14	目的に応じたグラフの作成と編集②	44
	15	目的に応じたグラフの作成と編集③	45
	16		46
	17		47
	18		48
	19		49
	20		50
	21		51
	22		52
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト		
備考			

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	販売仕入管理	
実務家教員授業		
学部・学科	情報処理科	
履修年次	2 年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択 J	
授業方法	講義	
授業時間	30 単位時間	
授業コマ数	15 コマ	
授業概要	販売、仕入に関する店舗運営上の管理業務に関する知識を習得する講義	
授業の進め方	テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る	
達成目標	販売、仕入の事務手続きについて流れを理解し、証憑書類の記入や代金決済状況の管理ができる	
教科書	テキスト及び参考書	
特記		
授業計画	1 売上事務の流れ	31
	2 納品書の作成と売上計上①	32
	3 納品書の作成と売上計上②	33
	4 請求書の作成と代金回収管理①	34
	5 請求書の作成と代金回収管理②	35
	6 請求書の作成と代金回収管理③	36
	7 複数の得意先との取引①	37
	8 複数の得意先との取引②	38
	9 複数の得意先との取引③	39
	10 仕入事務の流れ	40
	11 仕入管理の記帳①	41
	12 仕入管理の記帳②	42
	13 仕入代金の支払いと買掛金管理①	43
	14 仕入代金の支払いと買掛金管理②	44
	15 仕入代金の支払いと買掛金管理③	45
	16	46
	17	47
	18	48
	19	49
	20	50
	21	51
	22	52
	23	53
	24	54
	25	55
	26	56
	27	57
	28	58
	29	59
	30	60
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト 100% 科目習熟度を測定するテスト	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	事務職ビジネスマナー	
実務家教員授業		
学部・学科	情報処理科	
履修年次	2年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択J	
授業方法	講義・演習	
授業時間	30単位時間	
授業コマ数	15コマ	
授業概要	ビジネス電話対応、接遇に関する実践的な学習をする	
授業の進め方	テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る	
達成目標	電話応対、接遇に関する実践的な演習をし、習得する	
教科書	テキスト及び参考書	
特記		
授業計画	1 売上事務の流れ	31
	2 納品書の作成と売上計上①	32
	3 納品書の作成と売上計上②	33
	4 請求書の作成と代金回収管理①	34
	5 請求書の作成と代金回収管理②	35
	6 請求書の作成と代金回収管理③	36
	7 複数の得意先との取引①	37
	8 複数の得意先との取引②	38
	9 複数の得意先との取引③	39
	10 仕入事務の流れ	40
	11 仕入管理の記帳①	41
	12 仕入管理の記帳②	42
	13 仕入代金の支払いと買掛金管理①	43
	14 仕入代金の支払いと買掛金管理②	44
	15 仕入代金の支払いと買掛金管理③	45
	16	46
	17	47
	18	48
	19	49
	20	50
	21	51
	22	52
	23	53
	24	54
	25	55
	26	56
	27	57
	28	58
	29	59
	30	60
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 実技による効果測定で評価	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	経理実務	
実務家教員授業	○	
学部・学科	情報処理科	
履修年次	2年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択 J	
授業方法	講義	
授業時間	60 単位時間	
授業コマ数	30 コマ	
授業概要	業務で必要となる業務内容を体系的に学び、特に納税等で用いる帳票書類についての知識を習得するための講義	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	経理実務の年間業務スケジュールを理解し、特に所得税・住民税・社会保険料に関する基本的な理解ができる	
教科書	テキスト及び参考書	
特記	経理職の経験	
授業計画	1 経理・総務の年間カリキュラム	31
	2 小切手・手形の実務上のポイント	32
	3 入出金伝票と現金出納帳	33
	4 当座預金出納帳と手形記入帳	34
	5 交際費、福利厚生費及び会議費用の区分	35
	6 健康保険、厚生年金保険の概要及び会計処理①	36
	7 健康保険、厚生年金保険の概要及び会計処理②	37
	8 健康保険、厚生年金保険の概要及び会計処理③	38
	9 健康保険、厚生年金保険の概要及び会計処理④	39
	10 健康保険、厚生年金保険の概要及び会計処理⑤	40
	11 健康保険、厚生年金保険の概要及び会計処理⑥	41
	12 源泉所得税（給与）の徴収・納付事務①	42
	13 源泉所得税（給与）の徴収・納付事務②	43
	14 源泉所得税（給与）の徴収・納付事務③	44
	15 源泉所得税（報酬）の徴収・納付事務（基礎）①	45
	16 源泉所得税（報酬）の徴収・納付事務（基礎）②	46
	17 源泉所得税（報酬）の徴収・納付事務（基礎）③	47
	18 源泉所得税（報酬）の徴収・納付事務（応用）①	48
	19 源泉所得税（報酬）の徴収・納付事務（応用）②	49
	20 源泉所得税（報酬）の徴収・納付事務（応用）③	50
	21 個人住民税の徴収及び納付①	51
	22 個人住民税の徴収及び納付②	52
	23 印紙税の基礎知識	53
	24 受取利息の会計処理	54
	25 消費税法の概要①	55
	26 消費税法の概要②	56
	27 消費税の会計処理	57
	28 原則的な日々の記帳から決算までの流れ（記帳入門）①	58
	29 原則的な日々の記帳から決算までの流れ（記帳入門）②	59
	30 原則的な日々の記帳から決算までの流れ（記帳入門）③	60
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	給与計算実務	
実務家教員授業	○	
学部・学科	情報処理科	
履修年次	2年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択 J	
授業方法	講義	
授業時間	30単位時間	
授業コマ数	15コマ	
授業概要	所得税・住民税の基礎知識を体系的に理解し、特に年末調整事務を行うために必要な知識を習得する講義	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	所得税・住民税の納付税額を算定することができる 年末調整事務で必要となる所得税源泉徴収簿の記入ができる	
教科書	テキスト及び参考書	
特記	経理職の経験	
授業計画	1 所得税の基礎知識①	31
	2 所得税の基礎知識②	32
	3 所得税の基礎知識③	33
	4 年末調整のしかた①	34
	5 年末調整のしかた②	35
	6 年末調整のしかた③	36
	7 法定調書の流れ①	37
	8 法定調書の流れ②	38
	9 法定調書の流れ③	39
	10 個人住民税の特別徴収のための給与支払報告書の提出①	40
	11 個人住民税の特別徴収のための給与支払報告書の提出②	41
	12 個人住民税の特別徴収のための給与支払報告書の提出③	42
	13 労働保険の概要及び会計処理①	43
	14 労働保険の概要及び会計処理②	44
	15 労働保険の概要及び会計処理③	45
	16	46
	17	47
	18	48
	19	49
	20	50
	21	51
	22	52
	23	53
	24	54
	25	55
	26	56
	27	57
	28	58
	29	59
	30	60
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	財務会計	
実務家教員授業		
学部・学科	情報処理科	
履修年次	2 年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択 J	
授業方法	講義	
授業時間	90 単位時間	
授業コマ数	45 コマ	
授業概要	財務諸表の作成に関する知識と技術を身につけ、財務会計の意義や制度についての理解を深めるための講義	
授業の進め方	テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る	
達成目標	財務会計の意義や制度を深く理解し、財務諸表の作成及び会計情報を提供・活用できる	
教科書	テキスト及び参考書	
特記		
授業計画	1 外貨建会計①	31 消費税法⑥
	2 外貨建会計②	32 消費税法⑦
	3 外貨建会計③	33 消費税法⑧
	4 外貨建会計④	34 消費税法⑨
	5 リース取引①	35 消費税法⑩
	6 リース取引②	36 法人税法①
	7 リース取引③	37 法人税法②
	8 リース取引④	38 法人税法③
	9 キャッシュ・フロー計算書①	39 法人税法④
	10 キャッシュ・フロー計算書②	40 法人税法⑤
	11 キャッシュ・フロー計算書③	41 法人税法⑥
	12 キャッシュ・フロー計算書④	42 法人税法⑦
	13 キャッシュ・フロー計算書⑤	43 法人税法⑧
	14 キャッシュ・フロー計算書⑥	44 法人税法⑨
	15 税効果会計①	45 法人税法⑩
	16 税効果会計②	46
	17 税効果会計③	47
	18 税効果会計④	48
	19 税効果会計⑤	49
	20 税効果会計⑥	50
	21 退職給付会計①	51
	22 退職給付会計②	52
	23 退職給付会計③	53
	24 退職給付会計④	54
	25 退職給付会計⑤	55
	26 消費税法①	56
	27 消費税法②	57
	28 消費税法③	58
	29 消費税法④	59
	30 消費税法⑤	60
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容		
授業科目	経理キャリアデザインIII		
実務家教員授業			
学部・学科	情報処理科		
履修年次	2年次		
開講学期	後期		
科目区分	選択J		
授業方法	講義		
授業時間	30単位時間		
授業コマ数	15コマ		
授業概要	社会環境を理解し、課題をクリアする力を身につける為の学習		
授業の進め方	テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る		
達成目標	財務社会環境を理解し、課題をクリアする力を身につける		
教科書	テキスト及び参考書		
特記			
授業計画	1	挨拶の種類・笑顔、お辞儀	31
	2	正しい敬語の使い方	32
	3	状況に応じた言葉遣い	33
	4	演習1	34
	5	演習2	35
	6	効果測定1	36
	7	効果測定2	37
	8	応対の基本	38
	9	名刺交換	39
	10	演習3	40
	11	演習4	41
	12	総合演習1	42
	13	総合演習2	43
	14	効果測定3	44
	15	効果測定4	45
	16		46
	17		47
	18		48
	19		49
	20		50
	21		51
	22		52
	23		53
	24		54
	25		55
	26		56
	27		57
	28		58
	29		59
	30		60
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、実践スキルの習熟状況で評価		
備考			

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容		
授業科目	事務キャリアデザインVI		
実務家教員授業			
学部・学科	情報処理科		
履修年次	2年次		
開講学期	後期		
科目区分	選択J		
授業方法	実習		
授業時間	30単位時間		
授業コマ数	15コマ		
授業概要	社会環境を理解し、課題をクリアする力を身につける為の学習		
授業の進め方	テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る		
達成目標	社会環境を理解し、課題をクリアする力を身につける		
教科書	テキスト及び参考書		
特記			
授業計画	1	状況別オフィスワーク	31
	2	総合ロールプレイング	32
	3	総合ロールプレイング	33
	4	総合ロールプレイング	34
	5	総合ロールプレイング	35
	6	総合ロールプレイング	36
	7	総合ロールプレイング	37
	8	総合ロールプレイング	38
	9	総合ロールプレイング	39
	10	総合ロールプレイング	40
	11	総合ロールプレイング	41
	12	総合ロールプレイング	42
	13	効果測定	43
	14	効果測定	44
	15	効果測定	45
	16		46
	17		47
	18		48
	19		49
	20		50
	21		51
	22		52
	23		53
	24		54
	25		55
	26		56
	27		57
	28		58
	29		59
	30		60
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度で評価		
備考			

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	接遇ビジネスマナー	
実務家教員授業		
学部・学科	情報処理科	
履修年次	2年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択J	
授業方法	実習	
授業時間	30単位時間	
授業コマ数	15コマ	
授業概要	企業内で必要とされる接遇に関する基本的なルールの学習をする	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	企業内の接遇に関する基本的な所作を演習し、習得する	
教科書	オリジナルテキスト・レジュメ	
特記		
授業計画	1 接遇マナーとは	31
	2 接遇の心構え	32
	3 お茶の入れ方、出し方	33
	4 お見送り	34
	5 後片付け	35
	6 接遇の流れ1	36
	7 接遇の流れ2	37
	8 演習1	38
	9 演習2	39
	10 演習3	40
	11 演習4	41
	12 演習5	42
	13 演習6	43
	14 効果測定	44
	15 効果測定	45
	16	46
	17	47
	18	48
	19	49
	20	50
	21	51
	22	52
	23	53
	24	54
	25	55
	26	56
	27	57
	28	58
	29	59
	30	60
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 実技による効果測定で評価	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	流通キャリアデザインVI	
実務家教員授業		
学部・学科	情報処理科	
履修年次	2年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択J	
授業方法	実習	
授業時間	30単位時間	
授業コマ数	15コマ	
授業概要	社会環境を理解し、課題をクリアする力を身につける為の学習	
授業の進め方	テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る	
達成目標	社会環境を理解し、課題をクリアする力を身につける	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1 商品説明知識	31
	2 好感を持たれる商品説明	32
	3 演習1	33
	4 演習2	34
	5 クレームとは	35
	6 電話でのクレーム応対方法	36
	7 演習3	37
	8 演習4	38
	9 店内でのクレーム応対方法	39
	10 演習5	40
	11 演習6	41
	12 総合演習1	42
	13 総合演習2	43
	14 効果測定1	44
	15 効果測定2	45
	16	46
	17	47
	18	48
	19	49
	20	50
	21	51
	22	52
	23	53
	24	54
	25	55
	26	56
	27	57
	28	58
	29	59
	30	60
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、実践スキルの習熟状況で評価	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	マーケティング概論	
実務家教員授業		
学部・学科	情報処理科	
履修年次	2年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択J	
授業方法	講義	
授業時間	30単位時間	
授業コマ数	15コマ	
授業概要	マーケティングの必要性と目的を学習する	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	マーケティングの知識を体系的に習得する	
教科書	テキスト及び参考書	
特記		
授業計画	1 顧客満足①	31
	2 顧客満足②	32
	3 マーケティングの必要性①	33
	4 マーケティングの必要性②	34
	5 情報収集と分析①	35
	6 情報収集と分析②	36
	7 流通チャネル①	37
	8 流通チャネル②	38
	9 プロモーション①	39
	10 プロモーション②	40
	11 財務知識①	41
	12 財務知識②	42
	13 事例研究①	43
	14 事例研究②	44
	15 事例研究③	45
	16	46
	17	47
	18	48
	19	49
	20	50
	21	51
	22	52
	23	53
	24	54
	25	55
	26	56
	27	57
	28	58
	29	59
	30	60
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	マーケティング基礎	
実務家教員授業		
学部・学科	情報処理科	
履修年次	2年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択J	
授業方法	講義	
授業時間	30単位時間	
授業コマ数	15コマ	
授業概要	事例研究を通じてマーケティングを演習する	
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義	
達成目標	マーケティングの具体的な手法を理解する	
教科書	テキスト及び参考書	
特記		
授業計画	1 店舗データの理解①	31
	2 店舗データの理解②	32
	3 マーケティングの流れ①	33
	4 マーケティングの流れ②	34
	5 売上構成分析①	35
	6 売上構成分析②	36
	7 来店客分析①	37
	8 来店客分析②	38
	9 商品分析①	39
	10 商品分析②	40
	11 費用分析①	41
	12 費用分析②	42
	13 課題抽出①	43
	14 課題抽出②	44
	15 アンケート調査分析①	45
	16 アンケート調査分析②	46
	17 企画作成①	47
	18 企画作成②	48
	19 企画作成③	49
	20 企画作成④	50
	21 様々なマーケティング①	51
	22 様々なマーケティング②	52
	23 プレ卒業研究①	53
	24 プレ卒業研究②	54
	25 プレ卒業研究③	55
	26 プレ卒業研究④	56
	27 プレ卒業研究⑤	57
	28 プレ卒業研究⑥	58
	29 プレ卒業研究⑦	59
	30 プレ卒業研究⑧	60
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度で評価	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容		
授業科目	販売職ビジネスマナー		
実務家教員授業			
学部・学科	情報処理科		
履修年次	2年次		
開講学期	後期		
科目区分	選択J		
授業方法	実習		
授業時間	90単位時間		
授業コマ数	45コマ		
授業概要	接客に関する実践的な学習をする		
授業の進め方	テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る		
達成目標	接客に関する実践的な演習を通じて、習得する		
教科書	オリジナルテキスト・レジュメ		
特記			
授業計画	1	接客販売、営業マナーとは①	31 商品説明①
	2	接客販売、営業マナーとは②	32 商品説明②
	3	接客販売、営業マナーとは③	33 商品説明③
	4	接客販売の心得①	34 商品説明④
	5	接客販売の心得②	35 商品説明⑤
	6	接客販売の心得③	36 演習①
	7	お客様の心理①	37 演習②
	8	お客様の心理②	38 演習③
	9	お客様の心理③	39 演習④
	10	店内接客の基本①	40 総合演習①
	11	店内接客の基本②	41 総合演習②
	12	店内接客の基本③	42 総合演習③
	13	演習①	43 効果測定①
	14	演習②	44 効果測定②
	15	演習③	45 効果測定③
	16	営業の心得①	46
	17	営業の心得②	47
	18	営業の心得③	48
	19	営業の心得④	49
	20	訪問の流れ①	50
	21	訪問の流れ②	51
	22	訪問の流れ③	52
	23	訪問の流れ④	53
	24	演習①	54
	25	演習②	55
	26	演習③	56
	27	商談の進め方①	57
	28	商談の進め方②	58
	29	商談の進め方③	59
	30	商談の進め方④	60
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 実技による効果測定で評価		
備考			

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	プレゼンテーション	
実務家教員授業		
学部・学科	情報処理科	
履修年次	2年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択J	
授業方法	実習	
授業時間	30単位時間	
授業コマ数	15コマ	
授業概要	企画から発表までの一連の流れ	
授業の進め方	各種資料による講義とディスカッション	
達成目標	プレゼンテーションに必要な要素の理解、演習	
教科書	テキスト及び参考書	
特記		
授業計画	1 プrezentationとは何か	31
	2 プrezentationの種類	32
	3 企画①	33
	4 企画②	34
	5 企画③	35
	6 情報収集①	36
	7 情報収集②	37
	8 情報収集③	38
	9 シナリオ作成①	39
	10 シナリオ作成②	40
	11 シナリオ作成③	41
	12 コンテンツ作成①	42
	13 コンテンツ作成②	43
	14 話し方	44
	15 発表	45
	16	46
	17	47
	18	48
	19	49
	20	50
	21	51
	22	52
	23	53
	24	54
	25	55
	26	56
	27	57
	28	58
	29	59
	30	60
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、実践スキルの習熟状況で評価	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	言語知識（英会話基礎）I	
実務家教員授業		
学部・学科	情報処理科	
履修年次	2年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択J	
授業方法	講義	
授業時間	30単位時間	
授業コマ数	15コマ	
授業概要	外国人ネイティブ講師による講義	
授業の進め方	テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る	
達成目標	基本的な英会話の習得	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1 英語基礎①	31
	2 Self Introductions	32
	3 Basic Conversation and Responses	33
	4 英語基礎②	34
	5 Everyday Conversation	35
	6 Expressing Feelings	36
	7 英語基礎③	37
	8 Emotions, Reactions, and Wh- Questions	38
	9 Daily Life	39
	10 英語基礎④	40
	11 Daily Life 2: Hospitality	41
	12 Daily Life 3: Telephoning	42
	13 英語基礎⑤	43
	14 Responding to Foreign Visitors	44
	15 Review	45
	16	46
	17	47
	18	48
	19	49
	20	50
	21	51
	22	52
	23	53
	24	54
	25	55
	26	56
	27	57
	28	58
	29	59
	30	60
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、実践スキルの習熟状況で評価	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	言語知識（中国語）I
実務家教員授業	
学部・学科	情報処理科
履修年次	2年次
開講学期	後期
科目区分	選択J
授業方法	講義
授業時間	30単位時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	中国人ネイティブ講師による講義
授業の進め方	テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図ります。
達成目標	学習者の中国語への興味を深める上、中国や中国語についての知識を広げ、今後本格的な中国語学習のきっかけを作る。
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	<p>1 中国語発音の基礎(1) 四つの声調・六つの基本母音・複合母音</p> <p>2 中国語発音の基礎(2) 21の子音・鼻音・声調変化</p> <p>3 中国語発音の基礎(3) 声調と変調・r化現象・発音のおさらい</p> <p>4 簡単な日常挨拶(1) 人称代名詞・単数と複数・基本的語順・疑問語「吗」について</p> <p>5 簡単な日常挨拶(2) 基本的語順（是or動詞を述語とする場合）・丁寧語について</p> <p>6 数字を覚えよう 年、月、日、曜日の言い方・所属を表す「的」・疑問視「什么」</p> <p>7 数字の活用 こんな時「是」は省略される・金額の言い方・否定を表す「不」・時刻と時間の長さの言い方・副詞「也」・疑問詞「怎么样」</p> <p>8 存在・所有の表現 動詞「有」・否定「没有」・「什么」+名詞</p> <p>9 場所の表現 場所指示代名詞「这里」「那里」「哪里」・前置詞構造「在」</p> <p>10 買い物をする／値段を聞く&amp;値段交渉する 人民元の数え方・能願動詞「要」「能」「会」「可以」・語気助詞「了」</p> <p>11 乗り換えと両替 「必要・なければならない」を表す「要」・完了を表す「了」・動詞重ね型「看々」</p> <p>12 電話をする→「是～的」の構文・結果補語 約束する→ある経験を表す文型「動詞+过～」・まだ～していない「还没(有)～」</p> <p>13 確認する→もうすぐ～「要～了」・前置詞「从」「离」・選択疑問文「～、还是～」</p> <p>14 お客様の出迎え&amp;歓迎会 連体修飾語としての動詞、動詞構造、主述構造・程度補語 「得」</p> <p>15 別れを告げる&amp;総復習 仮説を表す「～的话」、「要是～就～」・これまで習ってきた内容を総復習する</p> <p>16</p> <p>17</p> <p>18</p> <p>19</p> <p>20</p> <p>21</p> <p>22</p> <p>23</p> <p>24</p> <p>25</p> <p>26</p> <p>27</p> <p>28</p> <p>29</p> <p>30</p>
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト
備考	

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	言語知識（韓国語）I
実務家教員授業	
学部・学科	情報処理科
履修年次	2年次
開講学期	後期
科目区分	選択J
授業方法	講義
授業時間	30単位時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	韓国人ネイティブ講師による講義
授業の進め方	テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図
達成目標	基本的な韓国語の習得
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 オリエンテーション；韓国語に関する豆知識 基本母音
	2 基本子音①説明＆子音「K」 復習と会話
	3 小テスト 基本子音②—「N」&「T」&「R」 基本子音③—「M」&「P」&「S」
	4 復習と会話 基本子音④—「J」&「H」+まとめ
	5 小テスト 激音①—「Ch」&「Kh」 復習と会話
	6 激音②—「Th」&「Ph」+まとめ 濃音①—「KK」&「TT」&「PP」
	7 小テスト 復習と会話 濃音②—「SS」&「JJ」+まとめ
	8 パッチム①〔P20の説明、P23N〕 復習と会話
	9 小テスト パッチム②〔P20K、P21B〕 パッチム③〔P22M、P21NG〕
	10 復習と会話 パッチム④〔P23L、P22T〕+まとめ
	11 小テスト 合成母音①〔P25&26の説明〕 復習と会話
	12 合成母音②〔P27、28〕 <1課>私は日本人です。
	13 小テスト 宿題チェック <1課>私は日本人です。
	14 まとめ <1課>宿題チェック／総復習
	15 最終到達度確認テスト
	16
	17
	18
	19
	20
	21
	22
	23
	24
	25
	26
	27
	28
	29
	30
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト
備考	

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	卒業研究	
実務家教員授業		
学部・学科	情報処理科	
履修年次	2年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択J	
授業方法	実習	
授業時間	180単位時間	
授業コマ数	90コマ	
授業概要	実店舗を題材にして、課題に対する改善案を提案し発表する	
授業の進め方	各種資料による講義とディスカッション	
達成目標	マーケティングの知識を活かし、現状に即した企画案を作成する	
教科書	テキスト及び参考書	
特記		
授業計画	1	業界分析 情報収集 店舗分析 店舗見学 課題抽出 仮説 調査・検証 企画案作成 中間発表 再検証 最終発表 代表によるコンテストの実施
	~	
	69	
	70~74	
	75~79	
	80~84	
	85~90	
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	実践数的 I 数的推理
実務家教員	
学部・学科	情報処理科
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択N
授業方法	講義
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ(1コマ120分)
授業概要	数学的な基礎知識を基に、文章問題を解答する
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	数学的な基礎知識と数的処理力を短期間で習得する
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 方程式（方程式） 2 方程式（不等式、過不足算、平均算、年齢算） 3 整数・計算パズル（約数と倍数） 4 整数・計算パズル（割り算の余り～覆面算） 5 整数・計算パズル（n進法）、割合と比（割合） 6 割合と比（比） 7 割合と比（売買算） 8 割合と比（濃度） 9 速さ（速さ） 10 速さ（旅人算） 11 速さ（通過算、流水算、時計算） 12 仕事算（仕事算、給排水算、ニュートン算） 13 場合の数（場合の数、順列） 14 場合の数（順列、組合せ） 15 場合の数（道順）、確率（事象と確率、赤玉白玉、くじ引き） 16 確率（赤玉白玉、くじ引き、サイコロ・コイン）
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% 10題の基礎的な解答力を測定する試験
備考	

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	実践数的II 判断推理
実務家教員	
学部・学科	情報処理科
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択N
授業方法	講義
授業時間	20時間
授業コマ数	10コマ(1コマ120分)
授業概要	論理的な思考を基に、文章問題を解答する
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	数学的な基礎知識と論理的な思考力を短期間で習得する
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 論理（対偶、三段論法、確定条件、複合命題の分割、論理と集合） 2 集合の要素の個数（2つのベン図、3つのベン図、キャロル図） 3 順序の決定（パズル化、確定条件、男女の区別、順序と対応、折り返し） 4 順序の変動、順序の数値条件 5 順序の数値条件、対応（対応表、確定条件） 6 対応（やりとり）、対応の数値条件、スケジュール 7 位置と方位（位置、議長席） 8 位置と方位（円卓、道をへだてて、方位） 9 勝ち負け、カード・ゲーム、ウソの発言 10 推理・手順、暗号
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% 10題の基礎的な解答力を測定する試験
備考	

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	実践数的III 空間把握・資料解釈
実務家教員	
学部・学科	情報処理科
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択N
授業方法	講義
授業時間	24時間
授業コマ数	12コマ(1コマ120分)
授業概要	数学的な基礎知識や空間把握能力を基に、問題を解答する
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	立体でも平面でも捉えられる力と、資料を読み解く力を短期間で習得する
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 折り紙、回転の軌跡 2 正多面体、展開図 3 平面図形の構成、サイコロ、見取り図と投影図、積木 4 積木、立体の切断、回転体 5 一筆書き、平面図形の計量(平方根の計算、三平方の定理) 6 平面図形の計量(三平方の定理、相似比、中点連結定理) 7 平面図形の計量(底辺分割定理、相似比と面積比) 8 平面図形の計量(角度、円周角の定理、接弦定理、円の接線の長さ) 9 平面図形の計量(内接円、円弧の長さ)、資料解釈(実数・割合) 10 平面図形の計量(扇形の面積)、資料解釈(構成比) 11 立体図形の計量(立体の体積、回転体の体積)、資料解釈(指數) 12 立体図形の計量(断面積、表面積、体積比)、資料解釈(増加率)
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% 10題の基礎的な解答力を測定する試験
備考	

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	実践社会科学Ⅰ 政治
実務家教員	
学部・学科	情報処理科
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択N
授業方法	講義
授業時間	20時間
授業コマ数	10コマ（1コマ120分）
授業概要	基本的人権など憲法の基礎知識から本試験レベルの実践的知識まで学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	公務に必要な憲法の知識を短期間で習得する
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 政治の基本理念、国家論 2 政治制度論 3 基本的人権総論、包括的基本権 4 自由権 5 社会権 6 国会の機構と運営 7 内閣の機構と運営 8 裁判所の機構と運営 9 地方自治 10 選挙制度
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% ○×50題の基本的な知識を測定する試験
備考	

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	実践社会科学Ⅱ 経済
実務家教員	
学部・学科	情報処理科
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択N
授業方法	講義
授業時間	24時間
授業コマ数	12コマ(1コマ120分)
授業概要	財政政策・外国為替などの経済分野と労働問題などの社会分野の基礎知識と本試験レベルの実践的知識までを学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	公務に必要な経済と社会の知識を短期間で習得する
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 経済社会の変容、現代の企業 2 現代の市場 3 国民所得 4 経済成長と景気循環 5 通貨制度と金融政策 6 財政制度と財政政策 7 貿易と外国為替 8 日本経済の動向 9 国際経済の動向 10 社会理論、労働問題 11 社会保障、環境問題 12 国際関係、現代の諸相
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% ○×50題の基本的な知識を測定する試験
備考	

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	実践人文科学Ⅰ 地理
実務家教員	
学部・学科	情報処理科
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択N
授業方法	講義
授業時間	20時間
授業コマ数	10コマ（1コマ120分）
授業概要	気候や各国の産業などの基礎知識と本試験レベルの実践的知識を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	一般教養として必要な地理の知識を短期間で習得する
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 世界の地形 2 世界の気候 3 世界の農業 4 世界の資源 5 世界の工業 6 地図の特色と利用 7 生活と地域 8 日本地誌 9 世界地誌（アジア、アフリカ） 10 世界地誌（ヨーロッパ、南北アメリカ、オセアニア）
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% ○×50題の基本的な知識を測定する試験
備考	

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	実践人文科学II 歴史
実務家教員	
学部・学科	情報処理科
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択N
授業方法	講義
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ(1コマ120分)
授業概要	大和政権から昭和までの日本史と中国の歴史を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	一般教養として必要な日本および中国の歴史の知識を短期間で習得する
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 大和政権と大化の改新 2 平安時代 3 鎌倉時代 4 室町時代 5 封建社会の確立 6 江戸時代(武断政治、文治政治、三大改革) 7 江戸時代(幕末)、明治維新 8 立憲体制の確立 9 近代文化の発展 10 大正、昭和 11 中国史1(殷～漢) 12 中国史2(魏晋南北朝～隋、唐) 13 中国史3(宋、元) 14 中国史4(明、清) 15 中国史5(清の崩壊、中華民国)
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% ○×50題の基本的な知識を測定する試験
備考	

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	実践言語 I 文理・国語
実務家教員	
学部・学科	情報処理科
履修年次	1年次
開講学期	前期
科目区分	選択N
授業方法	講義
授業時間	15時間
授業コマ数	8コマ（1コマ120分）※8コマ目のみ60分
授業概要	文章読解と本試験レベルの実践的な国語を並行して進める
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	社会人として求められる読解力と国語力を短期間で身につける
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 要旨把握、四字熟語 2 要旨把握、四字熟語 3 内容合致、ことわざ 4 内容合致、ことわざ 5 文章整除、文法基礎 6 文章整除、文法基礎 7 文章の穴埋め、敬語 8 文章の穴埋め、敬語
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの得点で評価
備考	

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	実践演習 I 数的処理
実務家教員	
学部・学科	情報処理科
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択N
授業方法	演習
授業時間	24時間
授業コマ数	12コマ(1コマ120分)
授業概要	基礎知識から実践的知識をアウトプットすることで知識の定着を図る
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う
達成目標	身についた解法や公式を基に、答えを導き出すことが出来る
教科書	スタンダード問題集
特記	
授業計画	1 方程式・不等式・整数・計算パズル 2 割合と比 3 速さ・仕事算 4 場合の数・確率 5 論理・集合と要素の個数 6 順序・対応 7 位置と方位・勝ち負け・カード・ウソの発言 8 推理・手順・暗号・家系図 9 折り紙・回転の軌跡・正多面体・展開図・平面図形の構成 10 サイコロ・見取り図と投影図・積木・立体の切断・回転体・一筆書き 11 平面図形の計量 12 立体図形の計量・資料解釈
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100% 模擬試験における科目別得点で評価
備考	

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	実践演習Ⅱ 社会科学
実務家教員	
学部・学科	情報処理科
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択N
授業方法	演習
授業時間	28時間
授業コマ数	14コマ(1コマ120分)
授業概要	政治・経済の基礎知識から実践的知識をアウトプットすることで定着を図る
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う
達成目標	社会科学分野におけるより幅広い知識の定着
教科書	スタンダード問題集
特記	
授業計画	1 政治の基本理念、政治制度論 2 基本人権① 3 基本人権② 4 国会の機構と運営 5 内閣の機構と運営 6 裁判所の機構と運営 7 地方自治、選挙制度 8 現代の企業、現代の市場 9 国民所得 10 通貨制度と金融政策 11 財政制度と財政政策 12 貿易と外国為替 13 社会総合① 14 社会総合②
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% 100問の知識習得状況を測定する試験
備考	

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	実践演習III 人文科学
実務家教員	
学部・学科	情報処理科
履修年次	1年次
開講学期	前期
科目区分	選択N
授業方法	演習
授業時間	24時間
授業コマ数	12コマ(1コマ120分)
授業概要	地理・歴史の実践的知識をアウトプットすることで定着を図る
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う
達成目標	人文科学分野におけるより幅広い知識の定着
教科書	スタンダード問題集
特記	
授業計画	1 平安時代 2 鎌倉時代～室町時代 3 江戸時代（前半） 4 江戸時代（後半） 5 明治維新 6 大正、昭和 7 世界の地形 8 世界の気候 9 世界の農業 10 世界の資源・工業 11 日本地誌 12 世界地誌
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% 100問の知識習得状況を測定する試験
備考	

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	実践答案練習 I
実務家教員	
学部・学科	情報処理科
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択N
授業方法	演習
授業時間	48時間
授業コマ数	24コマ(1コマ120分)
授業概要	模擬試験を通じ、復習および実践的な知識を学ぶ
授業の進め方	2時間程度の模擬試験を実施、得点データを開示する
達成目標	第20回目以降の模擬試験で全問題の半数以上の正解を目標とする
教科書	模擬試験
特記	
授業計画	1 基礎的なレベルの模擬試験① 2 基礎的なレベルの模擬試験② 3 基礎的なレベルの模擬試験③ 4 基礎的なレベルの模擬試験④ 5 基礎的なレベルの模擬試験⑤ 6 基礎的なレベルの模擬試験⑥ 7 基礎的なレベルの模擬試験⑦ 8 基礎的なレベルの模擬試験⑧ 9 基礎的なレベルの模擬試験⑨ 10 基礎的なレベルの模擬試験⑩ 11 基礎的なレベルの模擬試験⑪ 12 基礎的なレベルの模擬試験⑫ 13 基礎的なレベルの模擬試験⑬ 14 基礎的なレベル（一部応用レベルを含む）の模擬試験⑭ 15 基礎的なレベル（一部応用レベルを含む）の模擬試験⑮ 16 基礎的なレベル（一部応用レベルを含む）の模擬試験⑯ 17 基礎的なレベル（一部応用レベルを含む）の模擬試験⑰ 18 基礎的なレベル（一部応用レベルを含む）の模擬試験⑱ 19 基礎的なレベル（一部応用レベルを含む）の模擬試験⑲ 20 基礎的なレベル（一部応用レベルを含む）の模擬試験⑳ 21 基礎的なレベル（一部応用レベルを含む）の模擬試験㉑ 22 基礎的なレベル（一部応用レベルを含む）の模擬試験㉒ 23 基礎的なレベル（一部応用レベルを含む）の模擬試験㉓ 24 基礎的なレベル（一部応用レベルを含む）の模擬試験㉔
成績評価方法 (試験実施方法)	第1回から第19回までは模擬試験の取り組み姿勢、第20回から第24回までは模擬試験成績にて評価
備考	模擬試験の実施順序は本試験日程により入れ替えることがある

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	直前答案練習 I
実務家教員	
学部・学科	情報処理科
履修年次	2 年次
開講学期	前期
科目区分	選択N
授業方法	演習
授業時間	108 時間
授業コマ数	54 コマ（1 コマ 120 分）
授業概要	模擬試験と解説を通じ、復習および実践的な知識を学ぶ
授業の進め方	2 時間程度の模擬試験を実施、得点データを開示し、解説を行う
達成目標	本試験レベルに即した模擬試験で過年度の合格水準点を取得する
教科書	模擬試験
特記	
授業計画	1 国家公務員タイプの模擬試験① 2 模擬試験①の解説 3 国家公務員タイプの模擬試験② 4 模擬試験②の解説 5 国家公務員タイプの模擬試験③ 6 模擬試験③の解説 7 国家公務員タイプの模擬試験④ 8 模擬試験④の解説 9 国家公務員タイプの模擬試験⑤ 10 模擬試験⑤の解説 11 国家公務員タイプの模擬試験⑥ 12 模擬試験⑥の解説 13 国家公務員タイプの模擬試験⑦ 14 模擬試験⑦の解説 15 国家公務員タイプの模擬試験⑧ 16 模擬試験⑧の解説 17 国家公務員タイプの模擬試験⑨ 18 模擬試験⑨の解説 19 国家公務員タイプの模擬試験⑩ 20 模擬試験⑩の解説 21 国家公務員タイプの模擬試験⑪ 22 模擬試験⑪の解説 23 国家公務員タイプの模擬試験⑫ 24 模擬試験⑫の解説 25 国家公務員タイプの模擬試験⑬ 26 模擬試験⑬の解説 27 地方公務員タイプの模擬試験① 28 模擬試験①の解説 29 地方公務員タイプの模擬試験② 30 模擬試験②の解説 31 地方公務員タイプの模擬試験③ 32 模擬試験③の解説 33 地方公務員タイプの模擬試験④ 34 模擬試験④の解説 35 地方公務員タイプの模擬試験⑤ 36 模擬試験⑤の解説 37 地方公務員タイプの模擬試験⑥ 38 模擬試験⑥の解説 39 地方公務員タイプの模擬試験⑦ 40 模擬試験⑦の解説 41 地方公務員タイプの模擬試験⑧ 42 模擬試験⑧の解説 43 地方公務員タイプの模擬試験⑨ 44 模擬試験⑨の解説 45 地方公務員タイプの模擬試験⑩ 46 模擬試験⑩の解説 47 地方公務員タイプの模擬試験⑪ 48 模擬試験⑪の解説 49 地方公務員タイプの模擬試験⑫ 50 模擬試験⑫の解説 51 地方公務員タイプの模擬試験⑬ 52 模擬試験⑬の解説 53 地方公務員タイプの模擬試験⑭ 54 模擬試験⑭の解説
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100% 模擬試験における得点で評価
備考	模擬試験の実施順序は本試験日程により入れ替えることがある

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	公務員時事対策
実務家教員	
学部・学科	情報処理科
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択N
授業方法	講義
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ（1コマ120分）
授業概要	自然科学から国際問題まで幅広いジャンルの社会時事を学ぶ
授業の進め方	重要な時事ワードを軸にその内容を解説し、問題演習まで行う
達成目標	現代社会の幅広い知識を身につける
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 時事（政治分野1） 2 時事（政治分野2） 3 時事（政治分野3） 4 時事（経済分野1） 5 時事（経済分野2） 6 時事（文化1） 7 時事（文化2） 8 時事（文化3） 9 時事（科学1） 10 時事（科学2） 11 時事（科学3） 12 時事（科学4） 13 時事（科学5） 14 時事（国際問題1） 15 時事（国際問題2）
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの得点で評価
備考	

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	公務員適性検査演習 II
実務家教員	
学部・学科	情報処理科
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択N
授業方法	演習
授業時間	40時間
授業コマ数	20コマ（1コマ120分）
授業概要	公務員試験で重視される事務適性試験の得点力を強化する
授業の進め方	基礎的な解答方法を学んだ後、問題演習を繰り返し行う
達成目標	様々なタイプの問題に対し、早く正確に解けるスキルを身につける
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 適性試験パターン1の解答方法 2 適性試験パターン1の練習 3 適性試験パターン2の解答方法 4 適性試験パターン2の練習 5 適性試験パターン3の解答方法 6 適性試験パターン3の練習 7 適性試験練習1 8 適性試験練習2 9 適性試験練習3 10 適性試験練習4 11 適性試験練習5 12 適性試験練習6 13 模擬試験（適性試験）1 14 模擬試験（適性試験）2 15 模擬試験（適性試験）3 16 模擬試験（適性試験）4 17 模擬試験（適性試験）5 18 模擬試験（適性試験）6 19 模擬試験（適性試験）7 20 模擬試験（適性試験）8
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100% 模擬試験における得点で評価
備考	

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	公務員教養論作文対策
実務家教員	
学部・学科	情報処理科
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択N
授業方法	演習
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ（1コマ120分）
授業概要	公務員教養論作文試験対策のレクチャーおよび実践練習を行う
授業の進め方	レクチャーの後、テーマを与え実践し提出、必要に応じ添削を行う
達成目標	時間内に正しい文章構成で分かりやすい文章を作成する能力を身につける
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 論作文の書き方と正しい用紙の使い方 2 試験種別作文テーマの傾向 3 基本テーマによる作文 4 添削および返却答案の修正 5 模範作文の研究 6 作文練習1 7 作文練習2 8 作文練習3 9 作文練習4 10 作文練習5 11 作文練習6 12 作文練習7 13 作文練習8 14 作文練習9 15 作文練習10
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、提出した作文の完成度
備考	

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	実践数的IV 数的総合
実務家教員	
学部・学科	情報処理科
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択0
授業方法	演習
授業時間	40時間
授業コマ数	20コマ(1コマ120分)
授業概要	数学的な基礎知識を基に、文章問題を解答する
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う
達成目標	数的推理の基礎知識を定着させる
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 方程式（方程式） 2 方程式（不等式）（過不足算） 3 方程式（平均算）（年齢算） 4 整数・計算パズル（約数と倍数） 5 整数・計算パズル（割り算の余り、整数の性質、カレンダー） 6 整数・計算パズル（数列、魔方陣） 7 整数・計算パズル（虫食算、覆面算、n進法） 8 割合と比（割合） 9 割合と比（比） 10 割合と比（売買算） 11 割合と比（濃度） 12 速さ（速さ） 13 速さ（旅人算、通過算） 14 速さ（流水算、時計算） 15 仕事算（仕事算） 16 仕事算（給排水算、ニュートン算） 17 場合の数（場合の数、順列） 18 場合の数（組合せ、道順） 19 確率（事象と確率、赤玉白玉） 20 確率（赤玉白玉、くじ引き、サイコロ、コイン）
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、実践スキルの習熟状況
備考	

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	実践自然科学 I 生物・地学
実務家教員	
学部・学科	情報処理科
履修年次	2 年次
開講学期	前期
科目区分	選択○
授業方法	講義
授業時間	28 時間
授業コマ数	14 コマ (1 コマ 120 分)
授業概要	生体から自然環境までの生物分野、地球の内部構造から宇宙までの地学分野を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	一般教養として必要な生物・地学の知識を短期間で習得する
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 生体の構造 2 生体内の代謝 3 生殖と発生 4 遺伝と変異 5 刺激の受容と反応 6 内部環境の恒常性と調節 7 生物の集団 8 生物の進化と系統 9 地球の姿と動く大地 10 岩石 11 大気と海洋 I 12 大気と海洋 II 13 太陽系と宇宙の構造 I 14 太陽系と宇宙の構造 II、地球と人類
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% 基本的な知識を測定する試験
備考	

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	実践自然科学Ⅱ 物理・化学	
実務家教員		
学部・学科	情報処理科	
履修年次	2年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択○	
授業方法	講義	
授業時間	28時間	
授業コマ数	14コマ（1コマ120分）	
授業概要	物理分野は基本的な公式を覚え、運動・熱・電気などの仕組みを学び、化学分野は物質の仕組みや物質の変化を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	一般教養として必要な物理・化学の知識を短期間で習得する	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1 運動の表現 2 力 3 運動方程式 4 エネルギー 5 運動量、熱 6 波動、原子 7 電気 8 物質の構造1 9 物質の構造2 10 物質の状態1 11 物質の状態2 12 物質の変化1 13 物質の変化2 14 無機化合物	
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% 基礎的な解答力を測定する試験	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	実践演習IV 自然科学
実務家教員	
学部・学科	情報処理科
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択○
授業方法	演習
授業時間	15時間
授業コマ数	8コマ（1コマ120分）※8コマ目のみ60分
授業概要	生物・地学の基礎知識をアウトプットすることで知識の定着を図る
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う
達成目標	一般教養として必要な自然科学分野の基礎知識の定着
教科書	スタンダード問題集
特記	
授業計画	1 生体の構造、生体内の代謝 2 生殖と発生、遺伝と変異 3 刺激の受容と反応 4 内部環境の恒常性と調整 5 生物の集団、生物の進化と系統 6 地球の姿と動く大地・岩石 7 大気と海洋、太陽系と宇宙の構造 8 地球と人類
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% 100問の知識習得状況を測定する試験
備考	

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	実践答案練習 II
実務家教員	
学部・学科	情報処理科
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択〇
授業方法	演習
授業時間	90 時間
授業コマ数	45 コマ（1コマ 120 分）
授業概要	模擬試験を通じ、復習および実践的な知識を学ぶ
授業の進め方	2時間程度の模擬試験を実施、得点データを開示する
達成目標	実践的な問題を含む50題の模擬試験で30点以上を取得する
教科書	模擬試験
特記	
授業計画	<p>1 基礎的なレベル（一部応用レベルを含む）の模擬試験①</p> <p>2 基礎的なレベル（一部応用レベルを含む）の模擬試験②</p> <p>3 基礎的なレベル（一部応用レベルを含む）の模擬試験③</p> <p>4 基礎的なレベル（一部応用レベルを含む）の模擬試験④</p> <p>5 基礎的なレベル（一部応用レベルを含む）の模擬試験⑤</p> <p>6 基礎的なレベル（一部応用レベルを含む）の模擬試験⑥</p> <p>7 基礎的なレベル（一部応用レベルを含む）の模擬試験⑦</p> <p>8 基礎的なレベル（一部応用レベルを含む）の模擬試験⑧</p> <p>9 基礎的なレベル（一部応用レベルを含む）の模擬試験⑨</p> <p>10 基礎的なレベル（一部応用レベルを含む）の模擬試験⑩</p> <p>11 基礎的なレベル（一部応用レベルを含む）の模擬試験⑪</p> <p>12 基礎的なレベル（一部応用レベルを含む）の模擬試験⑫</p> <p>13 基礎的なレベル（一部応用レベルを含む）の模擬試験⑬</p> <p>14 基礎的なレベル（一部応用レベルを含む）の模擬試験⑭</p> <p>15 基礎的なレベル（一部応用レベルを含む）の模擬試験⑮</p> <p>16 基礎的なレベル（一部応用レベルを含む）の模擬試験⑯</p> <p>17 基礎的なレベル（一部応用レベルを含む）の模擬試験⑰</p> <p>18 基礎的なレベル（一部応用レベルを含む）の模擬試験⑱</p> <p>19 基礎的なレベル（一部応用レベルを含む）の模擬試験⑲</p> <p>20 国家公務員タイプの模擬試験①</p> <p>21 国家公務員タイプの模擬試験②</p> <p>22 国家公務員タイプの模擬試験③</p> <p>23 国家公務員タイプの模擬試験④</p> <p>24 国家公務員タイプの模擬試験⑤</p> <p>25 国家公務員タイプの模擬試験⑥</p> <p>26 国家公務員タイプの模擬試験⑦</p> <p>27 国家公務員タイプの模擬試験⑧</p> <p>28 国家公務員タイプの模擬試験⑨</p> <p>29 国家公務員タイプの模擬試験⑩</p> <p>30 国家公務員タイプの模擬試験⑪</p> <p>31 国家公務員タイプの模擬試験⑫</p> <p>32 国家公務員タイプの模擬試験⑬</p> <p>33 地方公務員タイプの模擬試験①</p> <p>34 地方公務員タイプの模擬試験②</p> <p>35 地方公務員タイプの模擬試験③</p> <p>36 地方公務員タイプの模擬試験④</p> <p>37 地方公務員タイプの模擬試験⑤</p> <p>38 地方公務員タイプの模擬試験⑥</p> <p>39 地方公務員タイプの模擬試験⑦</p> <p>40 地方公務員タイプの模擬試験⑧</p> <p>41 地方公務員タイプの模擬試験⑨</p> <p>42 地方公務員タイプの模擬試験⑩</p> <p>43 地方公務員タイプの模擬試験⑪</p> <p>44 地方公務員タイプの模擬試験⑫</p> <p>45 地方公務員タイプの模擬試験⑬</p>
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100% 模擬試験における得点で評価
備考	模擬試験の実施順序は本試験日程により入れ替えることがある

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	直前答案練習II
実務家教員	
学部・学科	情報処理科
履修年次	1年次
開講学期	前期
科目区分	選択選択O
授業方法	演習
授業時間	102時間
授業コマ数	51コマ（1コマ120分）
授業概要	模擬試験と解説を通じ、復習および実践的な知識を学ぶ
授業の進め方	2時間程度の模擬試験を実施、得点データを開示し、解説を行う
達成目標	本試験レベルに即した模擬試験で過年度の合格水準点を取得する
教科書	模擬試験
特記	
授業計画	<p>1 本試験レベルの模擬試験①</p> <p>2 模擬試験①の解説</p> <p>3 本試験レベルの模擬試験②</p> <p>4 模擬試験②の解説</p> <p>5 本試験レベルの模擬試験③</p> <p>6 模擬試験③の解説</p> <p>7 本試験レベルの模擬試験④</p> <p>8 模擬試験④の解説</p> <p>9 本試験レベルの模擬試験⑤</p> <p>10 模擬試験⑤の解説</p> <p>11 本試験レベルの模擬試験⑥</p> <p>12 模擬試験⑥の解説</p> <p>13 本試験レベルの模擬試験⑦</p> <p>14 模擬試験⑦の解説</p> <p>15 本試験レベルの模擬試験⑧</p> <p>16 模擬試験⑧の解説</p> <p>17 本試験レベルの模擬試験⑨</p> <p>18 模擬試験⑨の解説</p> <p>19 本試験レベルの模擬試験⑩</p> <p>20 模擬試験⑩の解説</p> <p>21 本試験レベルの模擬試験⑪</p> <p>22 模擬試験⑪の解説</p> <p>23 本試験レベルの模擬試験⑫</p> <p>24 模擬試験⑫の解説</p> <p>25 本試験レベルの模擬試験⑬</p> <p>26 模擬試験⑬の解説</p> <p>27 本試験レベルの模擬試験⑭</p> <p>28 模擬試験⑭の解説</p> <p>29 本試験レベルの模擬試験⑮</p> <p>30 模擬試験⑮の解説</p> <p>31 本試験レベルの模擬試験⑯</p> <p>32 模擬試験⑯の解説</p> <p>33 本試験レベルの模擬試験⑰</p> <p>34 模擬試験⑰の解説</p> <p>35 本試験レベルの模擬試験⑱</p> <p>36 模擬試験⑱の解説</p> <p>37 本試験レベルの模擬試験⑲</p> <p>38 模擬試験⑲の解説</p> <p>39 本試験レベルの模擬試験⑳</p> <p>40 模擬試験⑳の解説</p> <p>41 本試験レベルの模擬試験㉑</p> <p>42 模擬試験㉑の解説</p> <p>43 本試験レベルの模擬試験㉒</p> <p>44 模擬試験㉒の解説</p> <p>45 本試験レベルの模擬試験㉓</p> <p>46 模擬試験㉓の解説</p> <p>47 本試験レベルの模擬試験㉔</p> <p>48 模擬試験㉔の解説</p> <p>49 本試験レベルの模擬試験㉕</p> <p>50 模擬試験㉕の解説</p> <p>51 模擬試験（過去問題）</p>
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100% 模擬試験における得点で評価
備考	模擬試験の実施順序は本試験日程により入れ替えることがある

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	直前答案練習III
実務家教員	
学部・学科	情報処理科
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択○
授業方法	演習
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ（1コマ120分）
授業概要	模擬試験と解説を通じ、復習および実践的な知識を学ぶ
授業の進め方	2時間程度の模擬試験を実施、得点データを開示し、解説を行う
達成目標	本試験レベルに即した模擬試験で過年度の合格水準点を取得する
教科書	模擬試験
特記	
授業計画	1 地方公務員試験タイプの模擬試験① 2 模擬試験①の解説 3 基礎的なレベル（一部応用レベルを含む）の模擬試験① 4 模擬試験①の解説 5 地方公務員タイプの模擬試験② 6 模擬試験②の解説 7 基礎的なレベル（一部応用レベルを含む）の模擬試験② 8 模擬試験②の解説 9 地方公務員タイプの模擬試験③ 10 模擬試験③の解説 11 基礎的なレベル（一部応用レベルを含む）の模擬試験③ 12 模擬試験③の解説 13 地方公務員タイプの模擬試験④ 14 模擬試験④の解説 15 基礎的なレベル（一部応用レベルを含む）の模擬試験④
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100% 模擬試験における得点で評価
備考	模擬試験の実施順序は本試験日程により入れ替えることがある

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	憲法
実務家教員	
学部・学科	情報処理科
履修年次	2年次
開講学期	後期
科目区分	選択○
授業方法	講義
授業時間	40時間
授業コマ数	20コマ（1コマ120分）
授業概要	基本的人権や統治機構など憲法の基礎知識を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	公務に必要な憲法の基礎知識を習得する
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 憲法総論 2 基本的人権総論 3 包括的基本権 4 法の下の平等 5 思想良心の自由、信教の自由 6 信教の自由、表現の自由 7 表現の自由 8 表現の自由、学問の自由 9 職業選択の自由 10 財産権 11 人身の自由、社会権 12 社会権、参政権、受益権 13 国会 14 内閣、裁判所 15 裁判所 16 財政、地方自治、憲法改正、天皇、平和主義 17 総合演習1 18 総合演習2 19 総合演習3 20 総合演習4
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% 20題の基礎的な解答力を測定する試験
備考	

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	民法
実務家教員	
学部・学科	情報処理科
履修年次	2年次
開講学期	後期
科目区分	選択○
授業方法	講義
授業時間	68時間
授業コマ数	32コマ(1コマ120分)
授業概要	総則や物権、債権など民法の基礎知識を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	公務に必要な民法の基礎知識を習得する
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 権利能力、意思能力と行為能力 2 無効・取消し 3 意思の不存在、瑕疵ある意思表示 4 代理権 5 代理行為、無権代理 6 無権代理と相続、表見代理 7 時効総説、時効の完成猶予・更新 8 取得時効、消滅時効、物権の効力 9 物権変動の一般理論、177条(対抗要件主義) 10 物権変動と登記の要否 11 即時取得制度、占有の効力 12 共有、地役権 13 担保物権総論、留置権 14 抵当権 15 復代理、質権 16 法定地上権、譲渡担保 17 債務不履行、債務不履行に基づく損害賠償 18 債権者代位権 19 詐害行為取消権(債権者取消権) 20 連帶債務、保証債務 21 債権譲渡 22 弁済、相殺 23 契約の効力(双務契約の特則)、契約の解除 24 売買(1) 25 売買(2) 26 貸貸借 27 不当利得 28 不法行為 29 婚姻、親子関係 30 相続、遺留分 31 弁済の提供、受領遅滞、解除の効果 32 贈与、請負、委任
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100%
備考	

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	行政法
実務家教員	
学部・学科	情報処理科
履修年次	2年次
開講学期	後期
科目区分	選択○
授業方法	講義
授業時間	38時間
授業コマ数	19コマ(1コマ120分)
授業概要	行政作用法、行政救済法および行政組織法について行政法の基礎知識を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	公務に必要な行政法の基礎知識を習得する
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 行政法の一般的な法理論 2 行政法上の法律関係、行政行為の意義・分類 3 行政行為の効力・瑕疵 4 行政行為の裁量、行政行為の成立・消滅 5 行政行為の附款、行政強制 6 行政罰、行政調査 7 行政契約、行政計画、行政指導 8 行政立法、行政手続法 9 行政手続法、手続の瑕疵 10 行政機関情報公開法 11 行政救済法一般、行政不服審査法 12 行政不服審査法 13 行政事件訴訟法(取消訴訟) 14 行政事件訴訟法(取消訴訟) 15 行政事件訴訟法(その他抗告訴訟) 16 国家賠償法 17 国家賠償法、損失補償、国家補償の谷間の問題 18 行政組織法、地方自治法 19 地方自治法、総合演習
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% 20題の基礎的な解答力を測定する試験
備考	

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	公務員時事研究
実務家教員	
学部・学科	情報処理科
履修年次	2年次
開講学期	後期
科目区分	選択○
授業方法	演習
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ(1コマ120分)
授業概要	就職先に関連する社会的ニュースを考察する
授業の進め方	新聞やインターネットの情報を取得し、調査の上で意見・感想をまとめる
達成目標	就職先およびその業務に関わる知識を身につける
教科書	なし
特記	
授業計画	1 情報収集と考察 テーマ1 2 情報収集と考察 テーマ2 3 情報収集と考察 テーマ3 4 情報収集と考察 テーマ4 5 情報収集と考察 テーマ5 6 情報収集と考察 テーマ6 7 情報収集と考察 テーマ7 8 情報収集と考察 テーマ8 9 情報収集と考察 テーマ9 10 情報収集と考察 テーマ10 11 情報収集と考察 テーマ11 12 情報収集と考察 テーマ12 13 情報収集と考察 テーマ13 14 情報収集と考察 テーマ14 15 情報収集と考察 テーマ15
成績評価方法 (試験実施方法)	レポート100% 提出物の成果を評価
備考	

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	キャリアデザインⅠ
実務家教員	
学部・学科	情報処理科
履修年次	2年次
開講学期	後期
科目区分	選択○
授業方法	演習
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ(1コマ120分)
授業概要	面接試験で求められるビジネスマナーの基礎を学ぶ
授業の進め方	座学を基に実技練習を行い、効果測定を行う
達成目標	面接時の入退室及び自己PRが出来るようになる
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 面接の基本 2 入退室の仕方、身嗜みチェック 3 初級面接効果測定 4 自己分析① 5 自己分析② 6 自己分析③ 7 面接質問項目① 8 面接質問項目② 9 面接質問項目③ 10 志望動機① 11 志望動機② 12 志望動機③ 13 面接カードの作成 14 中級面接効果測定 15 模擬面接試験の検証
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 実技による効果測定
備考	

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	キャリアデザインⅡ
実務家教員	
学部・学科	情報処理科
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択○
授業方法	演習
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ（1コマ120分）
授業概要	面接試験に向けての準備作業や集団・個人での実践練習を行う
授業の進め方	前半は座学中心になるが、後半は本番形式の模擬面接を実施する
達成目標	自然な会話の中で好印象を与える、自分らしさを表現できる
教科書	なし
特記	
授業計画	1 エントリーシート・面接カード作成① 2 エントリーシート・面接カード作成② 3 エントリーシート・面接カード作成③ 4 エントリーシート・面接カード作成④ 5 エントリーシート・面接カード作成⑤ 6 職種研究① 7 職種研究② 8 職種研究③ 9 職種研究④ 10 面接効果測定準備 11 上級面接効果測定 12 模擬面接準備 13 模擬面接① 14 模擬面接② 15 模擬面接③
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 実技による効果測定
備考	

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	公務員キャリアデザイン I
実務家教員	
学部・学科	情報処理科
履修年次	2年次
開講学期	後期
科目区分	選択〇
授業方法	演習
授業時間	90 時間
授業コマ数	45 コマ（1コマ 120 分）
授業概要	就職活動に必要な所作を学び、試験8職種に向けた面接指導を行う
授業の進め方	講義で基本的スキルを学び、座学終了後は実践を取り入れて進行する
達成目標	誰から見ても好印象で、自分の良さが伝わるコミュニケーションができる
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	<p>1 面接の基本      2 自己分析      3 エントリーシート①      4 エントリーシート②      5 エントリーシート③      6 効果測定①（入退室・自己分析）      7 面接質問項目      8 志望動機      9 面接カードの作成①      10 面接カードの作成②      11 効果測定②（全般）      12 集団討論対策①      13 集団討論対策②      14 受験職種研究（職種①）      15 模擬面接（職種①1回目）      16 模擬面接（職種①2回目）      17 模擬面接（職種①3回目）      18 受験職種研究（職種②）      19 模擬面接（職種②1回目）      20 模擬面接（職種②2回目）      21 模擬面接（職種②3回目）      22 受験職種研究（職種③）      23 模擬面接（職種③1回目）      24 模擬面接（職種③2回目）      25 模擬面接（職種③3回目）      26 受験職種研究（職種④）      27 模擬面接（職種④1回目）      28 模擬面接（職種④2回目）      29 模擬面接（職種④3回目）      30 受験職種研究（職種⑤）      31 模擬面接（職種⑤1回目）      32 模擬面接（職種⑤2回目）      33 模擬面接（職種⑤3回目）      34 受験職種研究（職種⑥）      35 模擬面接（職種⑥1回目）      36 模擬面接（職種⑥2回目）      37 模擬面接（職種⑥3回目）      38 受験職種研究（職種⑦）      39 模擬面接（職種⑦1回目）      40 模擬面接（職種⑦2回目）      41 模擬面接（職種⑦3回目）      42 受験職種研究（職種⑧）      43 模擬面接（職種⑧1回目）      44 模擬面接（職種⑧2回目）      45 模擬面接（職種⑧3回目）</p>
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 実技による効果測定
備考	授業順序は前後することがある

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	公務員キャリアデザインII
実務家教員	
学部・学科	情報処理科
履修年次	2年次
開講学期	後期
科目区分	選択○
授業方法	演習
授業時間	120時間
授業コマ数	60コマ（1コマ120分）
授業概要	秋試験10職種に向けた面接指導を行う
授業の進め方	職種研究およびグループ単位で個人面接を実施・見学、修正を行い反復する
達成目標	誰から見ても好印象で、自分の良さが伝わるコミュニケーションができる
教科書	なし
特記	
授業計画	1 受験職種研究1 (職種①) 2 受験職種研究2 (職種①) 3 受験職種研究3 (職種①) 4 模擬個人面接1 (職種①) 5 模擬個人面接2 (職種①) 6 模擬個人面接3 (職種①) 7 受験職種研究4 (職種②) 8 受験職種研究5 (職種②) 9 受験職種研究6 (職種②) 10 模擬個人面接4 (職種②) 11 模擬個人面接5 (職種②) 12 模擬個人面接6 (職種②) 13 受験職種研究7 (職種③) 14 受験職種研究8 (職種③) 15 受験職種研究9 (職種③) 16 模擬個人面接7 (職種③) 17 模擬個人面接8 (職種③) 18 模擬個人面接9 (職種③) 19 受験職種研究10 (職種④) 20 受験職種研究11 (職種④) 21 受験職種研究12 (職種④) 22 模擬個人面接10 (職種④) 23 模擬個人面接11 (職種④) 24 模擬個人面接12 (職種④) 25 受験職種研究13 (職種⑤) 26 受験職種研究14 (職種⑤) 27 受験職種研究15 (職種⑤) 28 模擬個人面接13 (職種⑤) 29 模擬個人面接14 (職種⑤) 30 模擬個人面接15 (職種⑤) 31 受験職種研究16 (職種⑥) 32 受験職種研究17 (職種⑥) 33 受験職種研究18 (職種⑤) 34 模擬個人面接16 (職種⑤) 35 模擬個人面接17 (職種⑤) 36 模擬個人面接18 (職種⑤) 37 受験職種研究19 (職種⑦) 38 受験職種研究20 (職種⑦) 39 受験職種研究21 (職種⑦) 40 模擬個人面接19 (職種⑦) 41 模擬個人面接20 (職種⑦) 42 模擬個人面接21 (職種⑦) 43 受験職種研究22 (職種⑧) 44 受験職種研究23 (職種⑧) 45 受験職種研究24 (職種⑧) 46 模擬個人面接22 (職種⑧) 47 模擬個人面接23 (職種⑧) 48 模擬個人面接24 (職種⑧) 49 受験職種研究25 (職種⑨) 50 受験職種研究26 (職種⑨) 51 受験職種研究27 (職種⑨) 52 模擬個人面接25 (職種⑨) 53 模擬個人面接26 (職種⑨) 54 模擬個人面接27 (職種⑨) 55 受験職種研究28 (職種⑩) 56 受験職種研究29 (職種⑩) 57 受験職種研究30 (職種⑩) 58 模擬個人面接28 (職種⑩) 59 模擬個人面接29 (職種⑩) 60 模擬個人面接30 (職種⑩)
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢
備考	

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	公務員適性検査演習 I
実務家教員	
学部・学科	情報処理科
履修年次	2 年次
開講学期	前期
科目区分	選択○
授業方法	演習
授業時間	60 時間
授業コマ数	30 コマ (1 コマ 120 分)
授業概要	公務員試験で重視される事務適性試験の得点力を強化する
授業の進め方	基礎的な解答方法を学んだ後、問題演習を繰り返し行う
達成目標	様々なタイプの問題に対し、早く正確に解けるスキルを身につける
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 適性試験パターン1の解答方法 2 適性試験パターン1の練習 3 適性試験パターン2の解答方法 4 適性試験パターン2の練習 5 適性試験パターン3の解答方法 6 適性試験パターン3の練習 7 適性試験練習1 8 適性試験練習2 9 適性試験練習3 10 適性試験練習4 11 適性試験練習5 12 適性試験練習6 13 適性試験練習7 14 適性試験練習8 15 適性試験練習9 16 適性試験練習10 17 適性試験練習11 18 適性試験練習12 19 適性試験練習13 20 適性試験練習14 21 模擬試験（適性試験）1 22 模擬試験（適性試験）2 23 模擬試験（適性試験）3 24 模擬試験（適性試験）4 25 模擬試験（適性試験）5 26 模擬試験（適性試験）6 27 模擬試験（適性試験）7 28 模擬試験（適性試験）8 29 模擬試験（適性試験）9 30 模擬試験（適性試験）10
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100% 模擬試験における得点で評価
備考	

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	トレーニング実習
実務家教員	
学部・学科	情報処理科
履修年次	2年次
開講学期	後期
科目区分	選択○
授業方法	実習
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ(1コマ120分)
授業概要	トレーニング関連の講義から得た知識を活かした実習を行う
授業の進め方	精通者による講義を受け、その後持久系トレーニング・筋力トレーニング・ストレッチ運動・集団演技などの実習を行う
達成目標	トレーニングを通して、公安職に最低限必要な体力を養う。
教科書	なし
特記	
授業計画	1 精通者における講義 2 筋力トレーニング・ストレッチ運動 3 持久系トレーニング① 4 筋力トレーニング① 5 持久系トレーニング② 6 持久系トレーニング③ 7 筋力トレーニング② 8 持久系トレーニング④ 9 持久系トレーニング⑤ 10 筋力トレーニング③ 11 持久系トレーニング⑥ 12 持久系トレーニング⑦ 13 筋力トレーニング④ 14 持久系トレーニング⑧ 15 体力測定
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 実技による効果測定
備考	

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	職業実務Ⅱ	
実務家教員	○	
学部・学科	情報処理科	
履修年次	2年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択○	
授業方法	演習（実務経験のある教員による授業科目です）	
授業時間	15時間	
授業コマ数	8コマ（1コマ120分、最終コマのみ60分です）	
授業概要	各省庁から講師をお招きし、その講義から得た知識を基に官庁企業研究を行う	
授業の進め方	実務経験者による講義を受け、各自研究課題を作成する	
達成目標	官庁企業研究を通して、公務員の仕事内容を理解する	
教科書	なし	
特記	実務経験者による講義を基にした演習	
授業計画	1 実務経験者における講義1 2 実務経験者における講義2 3 実務経験者における講義3 4 実務経験者における講義4 5 レポート作成1 6 レポート作成2 7 レポート作成3 8 レポート作成4	
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度	
備考	海保、自衛隊、警察	

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	職業実務III
実務家教員	○
学部・学科	情報処理科
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択○
授業方法	演習（実務経験のある教員による授業科目です）
授業時間	15時間
授業コマ数	8コマ（1コマ120分、最終コマのみ60分です）
授業概要	官公庁に出向き、講師から得た知識を基に職種研究を行う
授業の進め方	実務経験者による講義を受け、各自研究課題を作成する
達成目標	職種研究を通して、公務員の仕事内容を理解する
教科書	なし
特記	実務経験者による講義を基にした演習（福井県庁、福井税務署など）
授業計画	1 実務経験者における講義1 2 実務経験者における講義2 3 実務経験者における講義3 4 実務経験者における講義4 5 レポート作成1 6 レポート作成2 7 レポート作成3 8 レポート作成4
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度
備考	特記に記載した官公庁は年度により変更する場合がある

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容																
授業科目	職業実務IV																
実務家教員	○																
学部・学科	情報処理科																
履修年次	2年次																
開講学期	後期																
科目区分	選択○																
授業方法	演習（実務経験のある教員による授業科目です）																
授業時間	15時間																
授業コマ数	8コマ（1コマ120分、最終コマのみ60分です）																
授業概要	官公庁から講師をお招きし、その講義から得た知識を基に官庁企業研究を行う																
授業の進め方	官公庁からお招きした講師による講義を受け、各自研究課題を作成し、プレゼンテーションを行う																
達成目標	官庁企業研究を通して、公務員の仕事内容を理解する																
教科書	なし																
特記	福井市職員による講義を基にした演習																
授業計画	<table border="0"> <tr> <td>1</td> <td>実務経験者における講義①</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>実務経験者における講義② 個人研究</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>グループワーク①</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>グループワーク②</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>グループワーク③</td> </tr> <tr> <td>6</td> <td>グループワーク④</td> </tr> <tr> <td>7</td> <td>実務経験者における講義③（プレゼンテーション・総評）</td> </tr> <tr> <td>8</td> <td>振り返り</td> </tr> </table>	1	実務経験者における講義①	2	実務経験者における講義② 個人研究	3	グループワーク①	4	グループワーク②	5	グループワーク③	6	グループワーク④	7	実務経験者における講義③（プレゼンテーション・総評）	8	振り返り
1	実務経験者における講義①																
2	実務経験者における講義② 個人研究																
3	グループワーク①																
4	グループワーク②																
5	グループワーク③																
6	グループワーク④																
7	実務経験者における講義③（プレゼンテーション・総評）																
8	振り返り																
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度																
備考	特記に記載した官公庁は年度により変更する場合がある																

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	職業実務V
実務家教員	○
学部・学科	情報処理科
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択○
授業方法	演習
授業時間	15時間
授業コマ数	8コマ（1コマ120分、最終コマのみ60分です）
授業概要	消防署から講師をお招きし、その講義から得た知識を基に消防官職種研究を行う
授業の進め方	実務経験者による講義を受け、各自研究課題を作成する
達成目標	職種研究を通して、公務員の仕事内容を理解する
教科書	なし
特記	実務経験者による講義を基にした演習
授業計画	1 実務経験者における講義1 2 実務経験者における講義2 3 実務経験者における講義3 4 実務経験者における講義4 5 レポート作成1 6 レポート作成2 7 レポート作成3 8 レポート作成4
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度
備考	

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	公官庁講話
実務家教員	○
学部・学科	情報処理科
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択○
授業方法	講義（実務経験のある教員による授業科目です）
授業時間	20時間
授業コマ数	10コマ（1コマ120分）
授業概要	現役公務員の様々な職種の方の講話を聴き職種への理解を深める
授業の進め方	現役公務員の話を聞き、質疑応答や必要に応じレポートの記入をする
達成目標	希望職種のみならず幅広い職種を理解する
教科書	なし
特記	実務経験者による講義
授業計画	1 職種別ガイダンス1 2 職種別ガイダンス2 3 職種別ガイダンス3 4 職種別ガイダンス4 5 職種別ガイダンス5 6 職種別ガイダンス6 7 職種別ガイダンス7 8 職種別ガイダンス8 9 職種別ガイダンス9 10 職種別ガイダンス10
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度
備考	

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容																
授業科目	公務員倫理																
実務家教員	○																
学部・学科	情報処理科																
履修年次	2年次																
開講学期	前期																
科目区分	選択○																
授業方法	演習（実務経験のある教員による授業科目です）																
授業時間	15時間																
授業コマ数	8コマ（1コマ120分、最終コマのみ60分です）																
授業概要	公務人材開発協会より講師をお招きし、公務員に関する法令や服務規程を学ぶ																
授業の進め方	実務経験者による講義をもとに、各自研究課題を作成する																
達成目標	入庁前に公務員としての正しい心構えを身に付ける																
教科書	なし																
特記	実務経験者による講義を基にした演習																
授業計画	<table border="1"> <tr><td>1</td><td>公務員制度</td></tr> <tr><td>2</td><td>公務員服務規程</td></tr> <tr><td>3</td><td>業務上のマナー</td></tr> <tr><td>4</td><td>公務員関連の法令研究1</td></tr> <tr><td>5</td><td>公務員関連の法令研究2</td></tr> <tr><td>6</td><td>公務員服務規程の研究1</td></tr> <tr><td>7</td><td>公務員服務規程の研究2</td></tr> <tr><td>8</td><td>レポート作成</td></tr> </table>	1	公務員制度	2	公務員服務規程	3	業務上のマナー	4	公務員関連の法令研究1	5	公務員関連の法令研究2	6	公務員服務規程の研究1	7	公務員服務規程の研究2	8	レポート作成
1	公務員制度																
2	公務員服務規程																
3	業務上のマナー																
4	公務員関連の法令研究1																
5	公務員関連の法令研究2																
6	公務員服務規程の研究1																
7	公務員服務規程の研究2																
8	レポート作成																
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度																
備考																	

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	公共ボランティア実習Ⅰ
実務家教員	
学部・学科	情報処理科
履修年次	2年次
開講学期	通年
科目区分	選択○
授業方法	実習
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ（1コマ120分）
授業概要	ボランティアの基本的な在り方を学び、実習も踏まえて理解を深める
授業の進め方	座学を基に実際にボランティアを体験する
達成目標	知識と実体験により、ボランティアの実情など基礎的な知識を身に付ける
教科書	なし
特記	
授業計画	1 ボランティアの基礎知識 2 自治体とボランティア 3 ボランティア実体験① 4 ボランティア実体験② 5 ボランティア実体験③ 6 ボランティア実体験④ 7 ボランティア実体験⑤ 8 ボランティア実体験⑥ 9 ボランティア実体験⑦ 10 ボランティア実体験⑧ 11 ボランティア実体験⑨ 12 ボランティア実体験⑩ 13 ボランティア実体験⑪ 14 ボランティア実体験⑫ 15 ボランティアレポート
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業・実習への参加姿勢、授業内レポートの完成度
備考	

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	公共ボランティア実習Ⅱ
実務家教員	
学部・学科	情報処理科
履修年次	2年次
開講学期	通年
科目区分	選択○
授業方法	実習
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ（1コマ120分）
授業概要	ボランティアの基本的な在り方を学び、実習も踏まえて理解を深める
授業の進め方	座学を基に実際にボランティアを体験する
達成目標	知識と実体験により、ボランティアの実情など基礎的な知識を身に付ける
教科書	なし
特記	
授業計画	1 ボランティアの基礎知識 2 自治体とボランティア 3 ボランティア実体験① 4 ボランティア実体験② 5 ボランティア実体験③ 6 ボランティア実体験④ 7 ボランティア実体験⑤ 8 ボランティア実体験⑥ 9 ボランティア実体験⑦ 10 ボランティア実体験⑧ 11 ボランティア実体験⑨ 12 ボランティア実体験⑩ 13 ボランティア実体験⑪ 14 ボランティア実体験⑫ 15 ボランティアレポート
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業・実習への参加姿勢、授業内レポートの完成度
備考	

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	法律研究
実務家教員	○
学部・学科	情報処理科
履修年次	2年次
開講学期	後期
科目区分	選択○
授業方法	実習（実務経験のある教員による授業科目です）
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ（1コマ120分）
授業概要	民法に関する講義を受け、研究および発表を通じて法律の考え方を学ぶ
授業の進め方	講義で与えられた課題をグループで研究し、プレゼンテーションを行う
達成目標	法律の基礎知識を身に付けるだけでなく、組織での仕事の疑似体験をする
教科書	なし
特記	
授業計画	1 法律概論（講義） 2 民法の考え方（講義） 3 課題①の研究1 4 課題①の研究2 5 課題②の研究1 6 課題②の研究2 7 課題③の研究1 8 課題③の研究2 9 研究発表シナリオ作成1 10 研究発表シナリオ作成2 11 研究発表準備1 12 研究発表準備2 13 模擬プレゼンテーション 14 研究発表プレゼンテーション 15 研究発表プレゼンテーション
成績評価方法 (試験実施方法)	研究発表100% 研究成果のプレゼンテーションに対する有識者の講評
備考	

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	行政研究
実務家教員	○
学部・学科	公務員科
履修年次	1年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	実習（実務経験のある教員による授業科目です）
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ（1コマ120分）
授業概要	災害対策に関する講義を受け、研究および発表を通じて防災への理解を深める
授業の進め方	講義で与えられた課題をグループで研究し、プレゼンテーションを行う
達成目標	災害に関する基礎知識を身に付けるだけでなく、組織での仕事の疑似体験をする
教科書	なし
特記	防衛省職員による講義を基にした実習
授業計画	1 災害対策の枠組み（講義） 2 災害対策の実例（講義） 3 課題研究1 4 課題研究2 5 課題研究3 6 課題研究4 7 課題研究5 8 課題研究6 9 研究発表シナリオ作成1 10 研究発表シナリオ作成2 11 研究発表準備1 12 研究発表準備2 13 模擬プレゼンテーション 14 研究発表プレゼンテーション 15 研究発表プレゼンテーション
成績評価方法 (試験実施方法)	研究発表100% 研究成果のプレゼンテーションに対する有識者の講評
備考	